

旭川市保健衛生年報

令和4年統計

令和4年度事業統計

【通巻第23号】

旭川市保健所

健康都市宣言

わたくしたちのまち旭川市は、北国の厳しい風土の中で先人のたくましい精神と不断の努力によって、北北海道の拠点都市として発展してきた。

いま、新たな2世紀へ向けて、活力ある躍動都市の実現をめざすとき、健康な大地に健康な人々の営みが大切である。

そのため、本年を健康元年と位置付け、恵まれた自然との共生を図りながら、人々の幸せの源である「健康」をまちづくりの基本とするものである。

旭川市は、すべての市民が健やかに生活することを願い、市民の英知を集めて諸施策の充実を図り、決意をこめて、ここに「健康都市」を宣言する。

(平成2年9月27日 議決) (平成2年10月10日 宣言)

長寿都市宣言

健康に恵まれ、いきいきとした生活を送り、生涯を全うすることができる人生は全ての市民の願いである。

わが国は、世界有数の長寿国となったが、社会経済や生活様式が変動する時代にあっても、市民それぞれが社会における役割を担い、高齢者も積極的に社会参加しながら、心豊かに、生きがいのある生活を送ることができるまちづくりが大切である。

今日の旭川を築き上げてこられた高齢者がまちづくりの先達として尊敬され、健やかで安心して生活できる社会をめざし、旭川市は、ここに「長寿都市」を宣言する。

(平成10年3月30日 議会議決)

目 次

凡例	1
保健衛生の沿革	3
第1章 旭川市の概要	5
1 位置及び面積	5
2 市域の推移	6
3 令和2年国勢調査人口	7
表1 性・年齢別人口	7
第2章 保健所組織・職員数	12
1 旭川市保健所組織機構図	12
2 職員数	13
第3章 人口動態統計	14
1 概要	14
2 人口動態総覧	14
表2 令和3年人口動態実数・率，全国－北海道－旭川市別	14
表3 旭川市人口動態年次推移	15
3 人口動態統計表	16
表4 出生数，出生体重・性・出生順位別	16
表5 出生数，月・性別	16
表6 出生数，母の年齢（5歳階級）・性別	16
表7 出生数，出生場所・性別	16
表8 出生数，立会者・性別	17
表9 出生数，単胎－多胎（双子－3つ子以上）・性別	17
表10 合計特殊出生率，年次・旭川市－北海道－全国別	17
表11 死亡数，届出市町村別	17
表12 死亡届出処理数，死亡者の住所別	17
表13 死亡数，月・死因（死因年次推移分類）・性別	17
表14 死亡数，死亡場所・性別	19
表15 死亡数，死亡場所・死因（死因年次推移分類）別	19
表16 死亡数・死亡率（人口10万対），年次・死因（死因年次推移分類）別	20
表17 死亡数，年齢階級・死因（死因簡単分類）・性別	21
表18 死因・死亡数・死亡割合，年次・死因順位別	41
表19 悪性新生物＜腫瘍＞の部位・死亡数（総数）・死亡割合，年次・死因順位別	43
表20 悪性新生物＜腫瘍＞の部位・死亡数（男）・死亡割合，年次・死因順位別	44
表21 悪性新生物＜腫瘍＞の部位・死亡数（女）・死亡割合，年次・死因順位別	45
表22 乳児・新生児死亡者数，生存期間・性別	46
表23 死産数，妊娠期間・自然－人工・性別	46

表 2 4	平均婚姻年齢, 年次・旭川市－北海道－全国・初婚－再婚・夫－妻別	46
-------	----------------------------------	----

第 4 章 事業統計 47

第 1 節 各世代・疾病に応じた保健予防事業 47

1 母子保健事業 47

表 2 5	妊娠届出者数	47
表 2 6	母子保健指導件数	47
表 2 7	母子健康教育件数	47
表 2 8	母子訪問件数	48
表 2 9	妊婦健康診査件数	48
表 3 0	産婦健康診査件数	48
表 3 1	乳児健康診査（4 か月児健康診査）	48
表 3 2	幼児健康診査件数	49
表 3 3	1 歳 6 か月児健康診査結果	50
表 3 4	3 歳 6 か月児健康診査結果	51
表 3 5	幼児歯科健診結果	51
表 3 6	先天性代謝異常要精密検査者数（北海道事業）	52
表 3 7	不妊治療対策件数	52
表 3 8	不妊手術実施件数	52
表 3 9	人工妊娠中絶実施件数	53

2 健康増進事業 53

表 4 0	健康手帳交付件数	53
表 4 1	集団健康教育件数	53
表 4 2	健康相談件数	53
表 4 3	訪問指導件数	54
表 4 4	生活保護受給者等健康診査受診件数	54
表 4 5	生活保護受給者等健康診査における主な検査項目別の受診者及び検査結果別人員	55
表 4 6	特定健診・特定保健指導受診件数	55
表 4 7	特定健診・特定保健指導における主な検査項目別の受診者及び検査結果別人員	55

3 がん検診事業 56

表 4 8	胃がん検診受診者数	56
表 4 9	肺がん検診受診者数	56
表 5 0	大腸がん検診受診者数	57
表 5 1	子宮がん検診受診者数	58
表 5 2	乳がん検診受診者数	59

4 結核対策事業 59

表 5 3	結核患者数（年齢階級別）	59
表 5 4	結核登録患者数（活動性分類）	60
表 5 5	結核新登録患者数（活動性分類）	60
表 5 6	結核管理検診数	60
表 5 7	結核患者家族等検診数	61
表 5 8	結核罹患率（人口 1 0 万対）	62

	表 5 9 一般住民健康診断（胸部エックス線間接撮影）実施数.....	61
5	感染症対策.....	62
	表 6 0 感染症患者発生数.....	62
	表 6 1 感染症衛生教育件数.....	66
	表 6 2 H I V抗体検査受検者数，年代別.....	66
	表 6 3 肝炎検査受検者数.....	66
	表 6 4 C型肝炎ウイルス検査受検者数.....	66
	表 6 5 H B s抗原検査受検者数.....	67
6	エキノコックス症対策.....	67
	表 6 6 エキノコックス症健康診断数.....	67
	表 6 7 エキノコックス症媒介動物検査数.....	67
7	予防接種.....	67
	表 6 8 予防接種（定期）実施者数.....	67
8	精神保健.....	69
	表 6 9 精神障害者数（病類別）.....	69
	表 7 0 精神障害者数（新規）.....	70
	表 7 1 精神障害者数（受療別）.....	70
	表 7 2 精神保健事業.....	71
	表 7 3 精神障害者保健福祉手帳.....	71
9	歯科保健.....	71
	表 7 4 歯科保健事業実施人数（健康増進事業関連分を除く。）.....	71
	表 7 5 歯科保健事業実施人数（健康増進事業関連分に限る。）.....	72
10	栄養改善活動.....	72
	表 7 6 栄養指導実施状況.....	72
	表 7 7 給食施設個別指導実施件数.....	73
	表 7 8 栄養関連各種申請・調査等事務処理件数.....	74
11	特定医療費（指定難病）等支給.....	74
	表 7 9 特定医療費（指定難病）受給者証交付数.....	74
	表 8 0 特定疾患医療受給者証交付数（国指定疾患）.....	82
	表 8 1 特定疾患医療受給者証交付数（北海道単独事業）.....	82
	表 8 2 ウイルス性肝炎進行防止対策・橋本病重症患者対策医療受給者証交付 数（北海道単独事業）.....	82
	表 8 3 ウイルス性肝炎進行防止対策医療給付事業（肝炎治療特別促進事業） 医療受給者証交付数.....	82
12	難病相談支援事業.....	83
	表 8 4 難病相談支援事業実績.....	83
13	小児慢性特定疾病等医療給付.....	83
	表 8 5 小児慢性特定疾病医療費助成受給者数.....	83
	表 8 6 育成医療・養育医療・結核療育医療受給者数.....	84
14	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業.....	84
	表 8 7 小児慢性特定疾病相談室相談件数.....	84
15	シックハウス症候群・化学物質過敏症等相談・検査.....	84
	表 8 8 シックハウス症候群・化学物質過敏症等相談件数.....	84
16	原爆被爆者健康管理対策事業.....	85

	表 8 9	原爆被爆者の状況.....	85
	表 9 0	被爆者健康診断受診状況.....	85
	表 9 1	原爆被爆者がん検診（部位別）.....	86
第 2 節		医療サービスに関する事業.....	87
1		休日・夜間等急病及び歯科対策事業.....	87
	表 9 2	初療医療機関・受診科別受診者数.....	87
	表 9 3	初療医療機関からの転送者数.....	87
	表 9 4	休日等歯科対策事業診療日数及び受診者数.....	87
2		医療薬事.....	88
	(1)	医療関係.....	88
	表 9 5	保健医療関連施設数.....	88
	表 9 6	病院・一般診療所・歯科診療所施設数，開設者別.....	88
	表 9 7	病院・一般診療所病床数，病床の種類別.....	89
	表 9 8	医療関係者数.....	89
	表 9 9	医療関係施設検査状況.....	89
	(2)	薬事関係.....	91
	表 1 0 0	薬事関係施設立入検査状況.....	91
	表 1 0 1	毒物劇物取扱施設立入検査状況.....	92
	表 1 0 2	麻薬取扱施設立入検査状況.....	92
	表 1 0 3	向精神薬取扱施設立入検査状況.....	93
	表 1 0 4	覚せい剤等取扱施設立入検査状況.....	93
	表 1 0 5	献血者数.....	94
	(3)	医療相談窓口.....	94
	表 1 0 6	医療相談窓口対応件数.....	94
	(4)	介護保険事業（保健所関係分）.....	95
	表 1 0 7	実地指導状況.....	95
第 3 節		生活衛生・食品保健関連.....	96
1		生活衛生.....	96
	表 1 0 8	環境衛生施設数及び監視数.....	96
	表 1 0 9	水道普及状況.....	98
	表 1 1 0	環境衛生教育.....	97
2		食品保健.....	97
	表 1 1 1	食品衛生法の許可・届出を要する営業施設数・監視数.....	98
	表 1 1 2	北海道条例の許可又は登録を要する営業施設数・監視数.....	101
	表 1 1 3	集団給食施設数・監視数.....	101
	表 1 1 4	食中毒発生事例.....	102
	表 1 1 5	食品等収去検査数.....	103
	表 1 1 6	食品衛生教育実施数.....	104
3		試験検査.....	105
	表 1 1 7	臨床検査検体数及び生活環境検査検体数.....	105
4		動物愛護.....	107
	表 1 1 8	野犬掃とう，犬猫引取及び処分状況.....	107
	表 1 1 9	畜犬の取締及び猫の飼い方指導状況.....	107
	表 1 2 0	犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況.....	107

	表 1 2 1	害虫の駆除状況（殺虫剤散布等）	108
	表 1 2 2	ねずみの駆除状況（殺そ剤配布）	108
5		苦情受付状況	108
	表 1 2 3	苦情受付件数	108
第 4 節		食肉衛生検査所	108
	表 1 2 4	と畜施設の概要	108
	表 1 2 5	と畜検査頭数	109
	表 1 2 6	と殺禁止・廃棄処分数	109
第 5 節		保健医療従事者等人材育成事業	111
	表 1 2 7	学生実習受入れ状況（延べ人数）	111
	表 1 2 8	医師・歯科医師臨床研修受入状況（延べ人数）	111

凡例

1 年報の内容

- (1) この年報は、本市の保健、医療、衛生等に関する各種統計調査及び事業の結果を集計したものである。
- (2) この年報に掲載の統計表は、人口動態調査、医療施設調査、衛生行政報告例その他の統計調査資料を基に作成した。このうち人口動態統計は、厚生労働省の人口動態調査の調査票情報を利用して独自集計したものである。
- (3) 各比率計算に用いる本市の基礎人口は、特に注意書きのない限り、次のとおりである。

調査年次	国勢調査年	国勢調査年以外
人口動態統計	国勢調査日本人人口（総務省統計局）	推計日本人人口（北海道保健福祉部）
事業統計	国勢調査総人口（総務省統計局）	推計総人口（旭川市）

- (4) この年報に掲載の数値は、調査時点が明記されているもののほかは、年（1月1日を始期とし、12月31日を終期とする暦年をいう。）又は年度（4月1日を始期とし、翌年3月31日を終期とする会計年度をいう。）のいずれか1年間の集計である。
- (5) この年報に掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

2 表章記号の規約

この年報における表章記号の用法は、次のとおりである。

- (1) — 計数のない場合
- (2) … 計数不明の場合
- (3) ・ 計数がありえない場合
- (4) 0.0 数値が微小（0.05未満）の場合

3 用語の解説

この年報における用語の定義は、次のとおりである。

- (1) 出 産 出生と死産を合わせたものをいう。
- (2) 自然増加 出生数から死亡数を減じたものをいう。
- (3) 乳児死亡 生後1年未満の死亡をいう。
- (4) 新生児死亡 生後28日未満の死亡をいう。
- (5) 早期新生児死亡 生後7日未満の死亡をいう。
- (6) 死 産 妊娠満12週以後の死児の出産をいう。
- (7) 後期死産 妊娠満22週以後の死産をいう。
- (8) 周産期死亡 後期死産と早期新生児死亡を合わせたものをいう。
- (9) 低体重児 2,500g未満の出生児をいう。
- (10) 合計特殊出生率 その年次の15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したものをいい、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

4 比率の解説

この年報における比率の算出方法は、次のとおりである。

- (1) 出生（死亡）率 = $\frac{\text{出生（死亡）数}}{\text{10月1日現在人口}} \times 1,000$

$$(2) \text{ 乳児（新生児）死亡率} = \frac{\text{乳児（新生児）死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

$$(3) \text{（自然・人工）死産率} = \frac{\text{（自然・人工）死産数}}{\text{出産数〔出生数＋死産数〕}} \times 1,000$$

$$(4) \text{ 周産期死亡率} = \frac{\text{後期死産数＋早期新生児死亡数}}{\text{出産数〔出生数＋後期死産数〕}} \times 1,000$$

$$(5) \text{ 後期死産率} = \frac{\text{後期死産数}}{\text{出産数〔出生数＋後期死産数〕}} \times 1,000$$

$$(6) \text{ 早期新生児死亡率} = \frac{\text{早期新生児死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

$$(7) \text{ 婚姻（離婚）率} = \frac{\text{婚姻（離婚）件数}}{\text{10月1日現在人口}} \times 1,000$$

$$(8) \text{ 自然増加率} = \frac{\text{自然増加数}}{\text{10月1日現在人口}} \times 1,000$$

$$(9) \text{ 低体重児率} = \frac{\text{低体重児数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

$$(10) \text{ 合計特殊出生率} = \left[\frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \right] \text{ 15歳から49歳までの合計}$$

(注) 本市の合計特殊出生率に係る年齢別女子人口については、住民基本台帳における10月1日現在（平成25年までは9月末日現在）の5歳階級別女子人口を使用している。

5 過年度分の統計数字の取扱いについて

集計項目の変更などのため、過年度分の統計数字が過去の年報に掲載されたものと異なる場合がある。

保健衛生の沿革

- M23(1890). 9. 20 上川郡に旭川, 神居, 永山の3村を設置
M33(1900). 8. 31 旭川村を旭川町に改称
M35(1902). 4. 1 1級町村制施行
M35(1902). 8. 伝染病隔離病舎(現市立旭川病院感染症病床)を設置
T 3(1914). 4. 1 区制施行
T11(1922). 8. 1 市制施行
T12(1923). 12. 日本赤十字社北海道支部病院(現旭川赤十字病院)が札幌から移転
S 5(1930). 4. 旭川市立診療所を8条通7丁目に開設
S12(1937). 4. 旭川市立診療所を市立旭川病院に改称
S12(1937). 7. 15 旧保健所法施行
S13(1938). 3. 19 北海道旭川保健所(現北海道上川保健所)設置
S20(1945). 7. 市立旭川病院が現在地(金星町1丁目)に移転
S20(1945). 12. 国立旭川病院(現独立行政法人国立病院機構旭川医療センター)発足
S23(1948). 1. 1 保健所法施行
S23(1948). 4. 7 世界保健機関(WHO)設立
S24(1949). 4. 北海道上川家畜保健衛生所開所
S24(1949). 6. 1 厚生省設置法施行
S26(1951). 4. 旭川地方食品衛生協会発足
S28(1953). 6. 1 旭川市医師会附属看護婦養成所(現旭川市医師会看護専門学校)開所
S28(1953). 8. 1 と畜場法施行
S30(1955). 4. 1 神居村・江丹別村合併
S35(1960). 9. 20 市民憲章制定
S36(1961). 4. 1 永山町合併
S37(1962). 2. 27 安全都市宣言
S37(1962). 12. 旭川市献血預血推進委員会(現旭川市献血推進協議会)設立
S37(1962). 12. 北海道赤十字血液銀行旭川支所(現北海道旭川赤十字血液センター)開設
S38(1963). 5. 北海道旭川整肢学院(現北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター)開院
S38(1963). 8. 15 東旭川町合併
S40(1965). 1. 18 旭川精神衛生協会設立
S41(1966). 7. 1 旭川空港開港
S43(1968). 3. 1 神楽町合併
S46(1971). 3. 2 東鷹栖町合併
S48(1973). 4. 北海道立旭川高等看護学院開校
S48(1973). 9. 29 旭川医科大学開学
S51(1976). 11. 1 旭川医科大学医学部附属病院(現旭川医科大学病院)開院
S52(1977). 8. 1 夜間・休日急病診療体制発足
S53(1978). 7. 10 旭川赤十字救命救急センターを第3次救急医療拠点として指定
S54(1979). 2. 1 北海道旭川保健所旭川食肉検査事務所設置
S55(1980). 12. 旭川市に「いのちの電話」開設
S56(1981). 4. 2 北海道対がん協会旭川検診センター開設
S57(1982). 12. 27 夜間急病センター開設
S58(1983). 5. 3 平和都市宣言
H 2(1990). 10. 10 健康都市宣言
H 3(1991). 4. 1 J A北海道厚生連旭川厚生看護専門学校開校
H 6(1994). 4. 1 消防緊急情報システム運用開始

H 8(1996).	4. 1	旭川医科大学医学部看護学科設置
H 9(1997).	4. 1	地域保健法全面施行
H10(1998).	3. 30	長寿都市宣言
H11(1999).	4. 1	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行
H11(1999).	10. 12	北海道旭川保健所が永山地区に移転
H12(2000).	4. 1	中核市移行
H12(2000).	4. 1	旭川市保健所及び旭川市食肉衛生検査所設置
H12(2000).	4. 1	北海道旭川保健所が北海道上川保健所に名称変更
H12(2000).	4. 1	介護保険法施行
H13(2001).	1. 6	厚生労働省設置法施行
H14(2002).	3. 25	健康日本2 1旭川計画策定
H15(2003).	5. 1	健康増進法施行
H16(2004).	4. 1	旭川医科大学が独立行政法人化
H16(2004).	4. 1	国立病院機構道北病院（現国立病院機構旭川医療センター）が独立行政法人化
H16(2004).	7. 15	食育基本法施行
H17(2005).	1. 17	J A北海道厚生連旭川厚生病院 地域がん診療連携拠点病院指定
H17(2005).	12. 26	旭川市新型インフルエンザ行動計画策定
H18(2006).	4. 1	障害者自立支援法施行
H18(2006).	6. 23	がん対策基本法施行
H19(2007).	3.	旭川市食育推進計画策定
H20(2008).	4. 1	高齢者の医療の確保に関する法律施行
H20(2008).	4. 1	北都保健福祉専門学校看護学科設置
H20(2008).	4. 1	旭川大学保健福祉学部保健看護学科設置
H20(2008).	4. 1	特定健康診査・特定保健指導開始
H21(2009).	4. 1	旭川医科大学病院 地域がん診療連携拠点病院指定
H21(2009).	4. 1	市立旭川病院 地域がん診療連携拠点病院指定
H21(2009).	9.	ドクターヘリ運航開始（基地病院：旭川赤十字病院）
H21(2009).		新型インフルエンザ流行
H22(2010).	4. 1	独立行政法人国立病院機構北海道医療センター救命救急センター設置
H22(2010).	10. 1	旭川医科大学病院救命救急センター設置
H23(2011).	12. 16	特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法施行
H24(2012).	3.	第2次旭川市食育推進計画策定
H24(2012).	9.	旭川市動物愛護センター（あにまある）の開設
H25(2013).	3.	第2次健康日本2 1旭川計画策定
H27(2015).	1. 1	難病の患者に対する医療等に関する法律施行
H29(2016).	3.	第3次旭川市食育推進計画策定
R 2(2020).		新型コロナウイルス感染症大流行
R 2(2020).	10. 12	コロナ対策チーム設置
R 5(2023).	5. 8	新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが「5類感染症」に変更
R 5(2023).	6.	スマートウエルネスあさひかわプラン策定

(注) この一覧は、おおむね、次の事項から構成した。

- (1) 本市の歩み及び施策に関すること。
- (2) 法制度に関すること。
- (3) 保健衛生に関する行政機関、公的医療機関及び医学・看護学教育機関（いずれも現存する機関に係るものに限る。）に関すること。
- (4) その他特に主要な事項

第1章 旭川市の概要

第1章 旭川市の概要

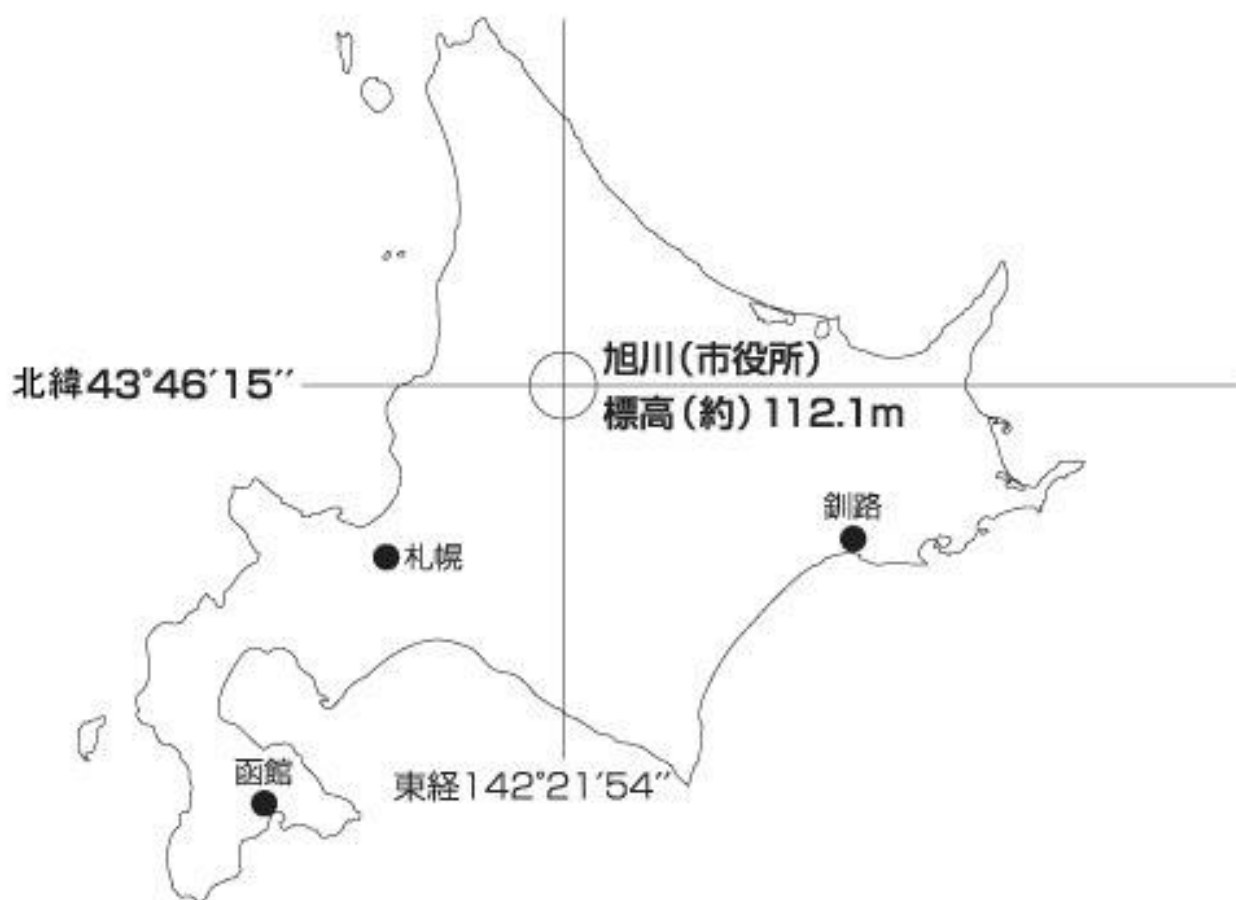
1 位置及び面積

旭川市は北海道のほぼ中央に位置し、東経142度22分、北緯43度46分（市役所位置）に当たる。

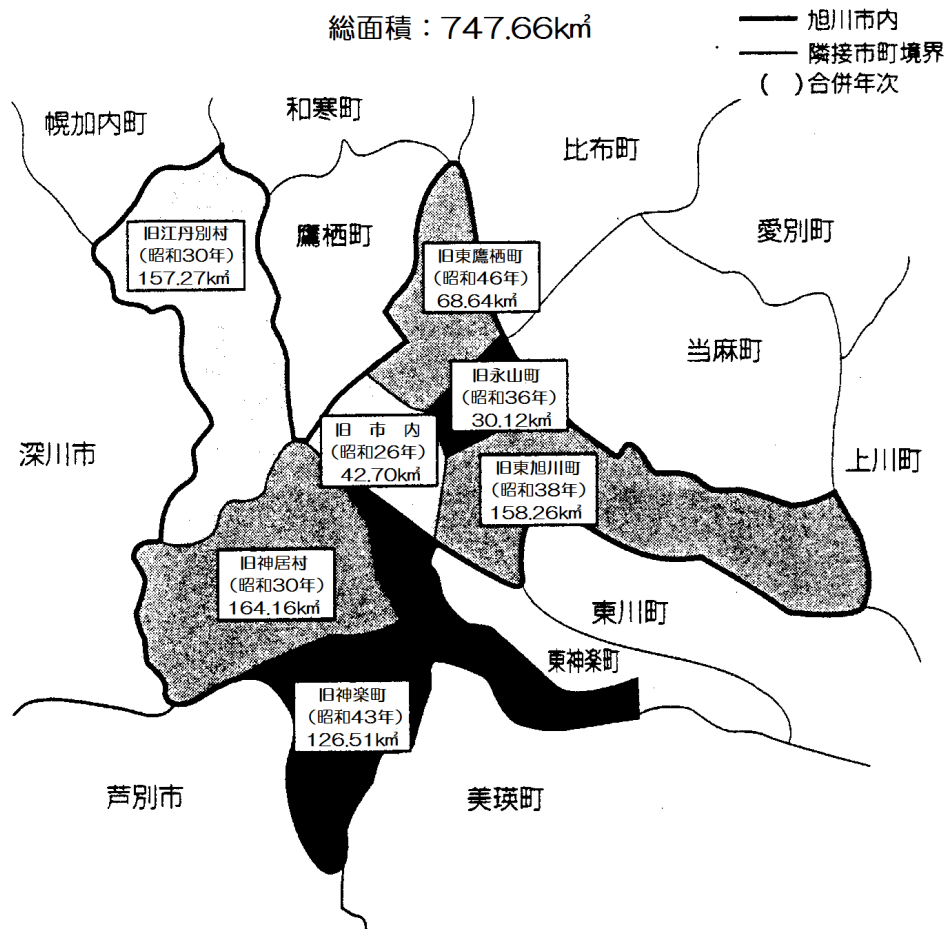
面積は747.66km²を擁し、地形は海面上約112.1m（市役所位置）の高原地帯で地勢は一般に平坦である。秀麗大雪を望む上川盆地の中心で、大雪山連峰を水源とする石狩川が市の中央部を貫流し、牛朱別川、忠別川、美瑛川と合流する「川のまち」であり、北海道自然博物館ともいえる神居古潭の景勝をつくっている。

気候は、上川盆地の中心部に位置することから、典型的な内陸型気候条件を有しており、夏には気温が30度を超える反面、厳冬期には氷点下20度を下回る日もあり、その差が約50～60度に達するなど、極めて四季の変化に富んだ地域であるが、有感地震、風水害ともごくまれである。

また、降雪期間は年間約5か月間に及んでおり、北方地域としての特性を持っている。



2 市域の推移



年次	面積(km ²)	変遷
大正11年(1922年) 8月 1日	22.23	市制施行
昭和 7年(1932年)11月 1日	26.54	永山村一部編入(新旭川)
昭和17年(1942年) 9月10日	32.28	東旭川村一部編入(豊岡・東光・東町)
昭和25年(1950年) 4月 1日	34.43	東神楽村一部編入(旭神町)
昭和26年(1951年) 4月 1日	42.79	東鷹栖村一部編入(末広町)
昭和30年(1955年) 4月 1日	364.77	神居村・江丹別村合併
昭和36年(1961年) 4月 1日	394.96	永山町合併
昭和38年(1963年) 8月15日	553.85	東旭川町合併
昭和43年(1968年) 3月 1日	680.64	神楽町合併
昭和46年(1971年) 3月 2日	749.42	東鷹栖町合併
平成元年(1989年)11月10日	747.72	国土地理院の改測による修正
平成 2年(1990年)10月20日	747.45	国土地理院の地形図の修正
平成 5年(1993年) 9月30日	747.44	国土地理院の地形図の修正
平成 7年(1995年) 8月10日	747.53	国土地理院の地形図の改測
平成 8年(1996年) 8月10日	747.60	国土地理院の地形図の改測
平成27年(2015年) 3月 6日	747.66	国土地理院の地形図の改測

3 令和2年国勢調査人口

表1 性・年齢別人口

令和2年('20)10月1日現在

年齢 (各歳)	総人口			日本人人口		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	329,306	152,108	177,198	325,287	150,318	174,969
0～4	10,111	5,159	4,952	10,086	5,145	4,941
0	1,852	941	911	1,846	937	909
1	1,900	972	928	1,891	968	923
2	2,061	1,060	1,001	2,059	1,058	1,001
3	2,085	1,073	1,012	2,082	1,071	1,011
4	2,213	1,113	1,100	2,208	1,111	1,097
5～9	11,803	5,962	5,841	11,774	5,949	5,825
5	2,277	1,179	1,098	2,270	1,178	1,092
6	2,320	1,162	1,158	2,315	1,159	1,156
7	2,368	1,152	1,216	2,363	1,147	1,216
8	2,366	1,205	1,161	2,359	1,204	1,155
9	2,472	1,264	1,208	2,476	1,261	1,206
10～14	12,777	6,676	6,101	12,754	6,661	6,093
10	2,518	1,290	1,228	2,514	1,286	1,228
11	2,396	1,210	1,186	2,390	1,208	1,182
12	2,632	1,396	1,236	2,628	1,393	1,235
13	2,595	1,344	1,251	2,592	1,341	1,251
14	2,636	1,436	1,200	2,630	1,433	1,197
15～19	13,672	6,938	6,734	13,641	6,925	6,716
15	2,722	1,327	1,395	2,722	1,327	1,395
16	2,992	1,544	1,448	2,985	1,539	1,446
17	2,945	1,525	1,420	2,941	1,524	1,417
18	2,691	1,403	1,288	2,686	1,401	1,285
19	2,322	1,139	1,183	2,307	1,134	1,173
20～24	11,677	5,635	6,042	11,443	5,493	5,950
20	2,294	1,091	1,203	2,252	1,071	1,181
21	2,229	1,024	1,205	2,199	1,008	1,191
22	2,418	1,165	1,253	2,363	1,129	1,234
23	2,329	1,128	1,201	2,284	1,097	1,187
24	2,407	1,227	1,180	2,345	1,188	1,157

つづく

表1 性・年齢別人口

令和2年('20)10月1日現在

年齢 (各歳)	総人口			日本人人口		
	総数	男	女	総数	男	女
25～29	12,804	6,376	6,428	12,600	6,240	6,360
25	2,534	1,283	1,251	2,494	1,255	1,239
26	2,943	1,228	1,265	2,453	1,202	1,251
27	2,555	1,275	1,280	2,510	1,246	1,264
28	2,628	1,310	1,381	2,580	1,278	1,302
29	2,594	1,280	1,314	2,563	1,259	1,304
30～34	14,343	7,077	7,266	14,178	6,975	7,203
30	2,618	1,271	1,347	2,571	1,242	1,329
31	2,764	1,363	1,401	2,745	1,352	1,393
32	2,951	1,451	1,500	2,909	1,426	1,483
33	2,887	1,436	1,451	2,862	1,420	1,442
34	3,123	1,556	1,567	3,091	1,535	1,556
35～39	17,434	8,566	8,868	17,319	8,495	8,824
35	3,385	1,649	1,736	3,354	1,630	1,724
36	3,369	1,653	1,716	3,348	1,641	1,707
37	3,464	1,718	1,746	3,439	1,702	1,737
38	3,545	1,766	1,779	3,522	1,751	1,771
39	3,671	1,780	1,891	3,656	1,771	1,885
40～44	20,999	10,304	10,695	20,909	10,258	10,651
40	3,812	1,853	1,959	3,799	1,846	1,953
41	4,030	1,956	2,074	4,004	1,944	2,060
42	4,363	2,106	2,257	4,348	2,096	2,252
43	4,303	2,111	2,192	4,286	2,100	2,186
44	4,491	2,278	2,213	4,472	2,272	2,200
45～49	23,894	11,443	12,451	23,808	11,410	12,398
45	4,859	2,345	2,514	4,840	2,337	2,503
46	4,802	2,286	2,516	4,787	2,282	2,505
47	4,841	2,300	2,541	4,818	2,289	2,529
48	4,795	2,299	2,496	4,780	2,295	2,485
49	4,597	2,213	2,834	4,583	2,207	2,376

つづく

表1 性・年齢別人口

令和2年('20)10月1日現在

年齢 (各歳)	総人口			日本人人口		
	総数	男	女	総数	男	女
50～54	21,170	9,817	11,353	21,122	9,800	11,322
50	4,489	2,114	2,375	4,479	2,109	2,370
51	4,489	2,075	2,414	4,479	2,070	2,409
52	4,367	2,046	2,321	4,358	2,044	2,314
53	4,459	2,057	2,402	4,451	2,055	2,396
54	3,366	1,525	1,841	3,355	1,522	1,833
55～59	20,625	9,466	11,489	21,401	9,932	11,469
55	4,342	1,969	2,304	4,234	1,939	2,295
56	4,116	1,895	2,171	4,108	1,957	2,167
57	4,068	1,877	2,244	4,061	1,860	2,243
58	4,053	1,849	2,386	4,047	2,085	2,384
59	4,046	1,876	2,384	4,041	2,091	2,380
60～64	21,442	9,953	11,489	21,401	9,932	11,469
60	4,247	1,943	2,304	4,234	1,939	2,295
61	4,132	1,961	2,171	4,124	1,957	2,167
62	4,108	1,864	2,244	4,103	1,860	2,243
63	4,474	2,088	2,836	4,469	2,085	2,384
64	4,481	2,097	2,384	4,471	2,091	2,380
65～69	25,811	11,816	13,945	25,771	11,854	13,917
65	4,620	2,183	2,437	4,612	2,180	2,432
66	4,278	2,185	2,543	4,718	2,182	2,536
67	5,246	2,443	2,803	5,240	2,442	2,798
68	5,486	2,480	3,006	5,478	2,478	3,000
69	5,731	2,575	3,156	5,273	2,572	3,151
70～74	28,568	12,759	15,809	28,537	12,741	15,796
70	6,093	2,798	3,295	6,086	2,793	3,293
71	6,517	2,906	3,611	6,510	2,903	3,607
72	6,044	2,697	3,347	6,037	2,692	3,345
73	5,572	2,498	3,074	5,569	2,496	3,073
74	4,342	1,860	2,482	4,335	1,857	2,478

つづく

表1 性・年齢別人口

令和2年('20)10月1日現在

年齢 (各歳)	総人口			日本人人口		
	総数	男	女	総数	男	女
75～79	21,432	8,992	12,440	21,409	8,984	12,425
75	3,991	1,707	2,284	3,985	1,704	2,281
76	4,350	1,865	2,485	4,346	1,863	2,483
77	4,531	1,917	2,614	4,528	1,916	2,612
78	4,503	1,851	2,652	4,497	1,850	2,647
79	4,057	1,652	2,405	4,053	1,651	2,402
80～84	16,885	6,763	10,122	16,865	6,754	10,111
80	3,675	1,483	2,192	3,669	1,480	2,189
81	3,220	1,324	1,896	3,215	1,322	1,893
82	3,457	1,377	2,080	3,456	1,376	2,080
83	3,360	1,322	2,038	3,355	1,320	2,035
84	3,173	1,257	1,916	3,170	1,256	1,914
85～89	11,962	4,386	7,576	11,941	4,381	7,560
85	2,883	1,097	1,786	2,882	1,097	1,785
86	2,609	1,015	1,594	2,603	1,013	1,590
87	2,417	834	1,583	2,415	834	1,581
88	2,078	762	1,316	2,073	760	1,313
89	1,975	678	1,297	1,986	677	1,291
90～94	5,833	1,645	4,188	5,823	1,644	4,179
90	1,702	551	1,151	1,701	551	1,150
91	1,322	408	914	1,318	407	911
92	1,217	332	885	1,216	332	884
93	918	213	705	915	213	702
94	674	141	533	673	141	532
95～99	1,651	316	1,335	1,648	315	1,333
95	532	107	425	532	107	425
96	427	79	348	425	78	347
97	307	67	240	307	67	240
98	229	40	189	229	40	189
99	156	23	133	155	23	132
100歳以上	269	41	228	269	41	228
不詳	4,144	1,968	2,176	1,400	865	535

つづく

表1 性・年齢別人口

令和2年('20)10月1日現在

	総人口			日本人人口		
	総数	男	女	総数	男	女
(再掲)						
15歳未満	34,691	17,797	16,894	34,614	17,755	16,859
(%)	10.7	11.9	9.7	10.7	11.9	9.7
15～64歳	178,060	85,575	92,845	177,010	84,984	92,026
(%)	54.8	57.0	52.8	54.7	56.9	52.8
65歳以上	112,411	46,768	65,643	112,263	46,714	65,549
(%)	34.6	31.1	37.5	34.7	31.3	37.6
75歳以上	58,032	22,413	35,889	57,955	22,119	35,836
(%)	17.8	14.7	20.5	17.9	14.8	20.5
平均年齢	50.9	48.8	52.7	50.9	48.9	52.7
年齢中位数	52.9	50.4	55.3	53.0	50.6	55.4

国勢調査

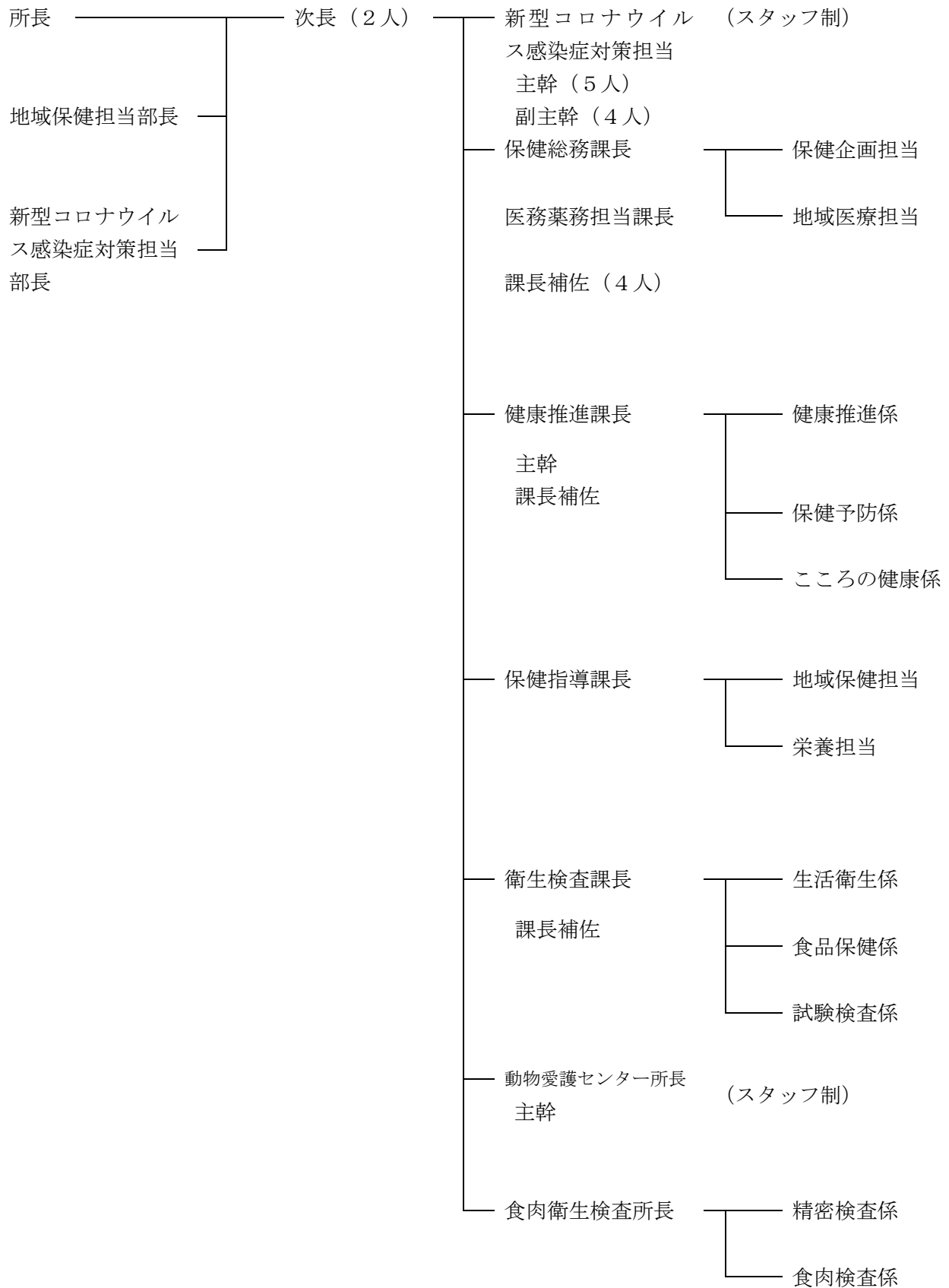
(注) 割合は「不詳」を除いて算出

第2章 保健所組織・職員数

第2章 保健所組織・職員数

1 旭川市保健所組織機構図

令和5年('23)6月1日現在



2 職員数

令和5年('23)6月1日現在

職種別	保健所長	地域保健担当部長	新型コロナウイルス感染症対策担当部長	次長	新型コロナウイルス感染症対策担当			保健総務課			健康推進課					保健指導課			衛生検査課			動物愛護センター		食肉衛生検査所			保健所職員合計					
					主幹	副幹	担当	課長	課長補佐	担当	課長	課長補佐	担当	主幹	課長	課長補佐	係	係	係	課長	課長補佐	係	係	係	所長	センター担当		所長	精密検査係	食肉検査係		
配置数	1	1	1	2	5	5	18	1	(1)	4	12	(1)	1	1	8	8	8	1	19	6	1	1	5	6	6	1	1	7	1	6	8	145
医師	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
歯科医師	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
獣医師	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	5	5	-	-	1	3	1	4	8	30	
薬剤師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	
保健師	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	1	2	4	5	1	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	
看護師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
診療放射線技師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
臨床検査技師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	-	7	
管理栄養士	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
栄養士	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
歯科衛生士	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
理学療法士	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
作業療法士	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他技術職	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
事務職	-	1	1	1	3	5	16	1	-	3	6	-	1	-	5	4	3	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	1	-	57

注) 1 再任用職員を含む。

2 新型コロナウイルス感染症対策担当との兼務者は新型コロナウイルス感染症対策担当に含む。

3 括弧書きは、上位の職にある者が事務を取り扱っていることを示す。

第3章 人口動態統計

第3章 人口動態統計

1 概要

人口動態統計は、戸籍法（昭和22年法律第224号）及び死産の届出に関する規程（昭和21年厚生省令第42号）により届けられた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の5つの事象について、厚生労働省がその動向をとりまとめたものである。この統計を得るための調査が人口動態調査であり、統計法（平成19年法律第53号）に基づく基幹統計調査となった。

調査の期間は、調査該当年の1月1日から同年12月31日までに発生したものであって、調査該当翌年の1月14日までに市区町村長へ届け出られたものである。

2 人口動態総覧

表2 令和4年人口動態実数・率，全国－北海道－旭川市別

令和4年('22)

区分	全国		北海道		旭川市	
	実数	率	実数	率	実数	率
出生	770,759	6.3	26,407	5.2	1,612	5.0
死亡	1,569,050	12.9	74,437	14.6	5,071	15.8
乳児死亡(再掲)	1,356	1.8	57	2.2	3	1.9
新生児死亡(再掲)	609	0.8	33	1.2	2	1.2
死産	15,179	19.3	586	21.7	23	14.1
自然死産	7,391	9.4	235	8.7	7	4.3
人工死産	7,788	9.9	351	13.0	16	9.8
周産期死産	2,527	3.3	81	3.1	4	2.5
妊娠満22週以後の死産	2,061	2.7	59	2.2	2	1.2
早期新生児死亡	466	0.6	22	0.8	2	1.2
婚姻	504,930	4.1	18,665	3.7	1,203	3.7
離婚	179,099	1.5	8,398	1.65	532	1.66

(1) 出生

令和4年出生数は1,612人(前年比236人減)。出生率は5.0(前年比0.7減)となり、北海道5.2、全国6.3をいずれも下回る。

(2) 死亡

令和4年死亡数は5,071人(前年比358人増)。死亡率は15.8(前年比1.3増)となり、北海道14.6、全国12.9をいずれも上回る。

(3) 死産

令和4年死産数は23胎(前年比18胎減)。死産率は14.1(前年比7.6減)となり、北海道21.7、全国19.3をいずれも下回る。

令和4年自然死産数は7胎(前年比10胎減)。自然死産率は4.3(前年比4.7減)となり、北海道8.7、全国9.4をいずれも下回る。

令和4年人工死産数は16胎(前年比8胎減)。人工死産率は9.8(前年比2.9減)となり、北海道13.0を、全国9.9をいずれも下回る。

(4) 婚姻

令和4年婚姻件数は1,203件(前年比12件減)。婚姻率は3.7(前年同率)となり、北海道3.7と同率で、全国4.1を下回る。

(5) 離婚

令和4年離婚件数は532件(前年比19件減)。離婚率は1.66(前年比0.04減)となり、北海道1.65、全国1.5をいずれも上回る。

表3 旭川市人口動態年次推移

各年

区分		H30	R1	R2	R3	R4	
人口		328,660	325,100	329,306	328,589	321,160	
出生	実数	2,120	1,958	1,913	1,848	1,612	
	率(人口千対)	6.5	6.0	5.8	5.6	5.0	
死亡	実数	4,337	4,507	4,617	4,713	5,071	
	率(人口千対)	13.3	13.9	14.0	14.3	15.8	
自然増加	実数	△ 2,257	△ 2,549	△ 2,704	△ 2,865	△ 3,459	
	率(人口千対)	△ 6.8	△ 7.9	△ 7.8	△ 8.7	△ 10.8	
低体重児 (再掲)	実数	218	191	171	17	140	
	率(出生千対)	102.8	97.5	89.4	93.1	86.8	
乳児死亡 (再掲)	実数	7	5	3	2	3	
	率(出生千対)	3.3	2.6	1.6	1.1	1.9	
新生児死亡 (再掲)	実数	4	2	-	1	2	
	率(出生千対)	1.9	1.0	-	0.5	1.2	
死産	総数	実数	54	58	33	41	23
		率(出産千対)	24.8	28.8	17.0	21.7	14.1
	自然死産	実数	19	28	12	17	7
		率(出産千対)	8.7	13.9	6.2	9.0	4.3
	人工死産	実数	35	30	21	24	16
		率(出産千対)	16.1	14.9	10.8	12.7	9.8
周産期 死亡	総数	実数	4	6	3	7	4
		率(出産千対)	1.9	3.1	1.6	3.8	2.5
	後期死産	実数	3	4	3	6	2
		率(出産千対)	1.4	2.0	1.6	3.2	1.2
	早期新生児 死亡	実数	1	2	-	1	2
		率(出生千対)	0.5	1.0	-	0.5	1.2
婚姻	実数	1,412	1,449	1,317	1,215	1,203	
	率(人口千対)	4.3	4.5	4.0	3.7	3.7	
離婚	実数	666	652	545	551	532	
	率(人口千対)	2.03	2.01	1.65	1.68	1.66	

3 人口動態統計表

表4 出生数，出生体重・性・出生順位別

令和4年('22)

区分		出生 総数	0g ～ 499g	500g ～ 999g	1,000g ～ 1,499g	1,500g ～ 1,999g	2,000g ～ 2,499g	2,500g ～ 2,999g	3,000g ～ 3,499g	3,500g ～ 3,999g	4,000g ～ 4,499g	4,500g 以上	不詳
総 数	計	1,612	1	2	8	12	117	660	638	165	9	—	—
	第1子	739	1	1	1	5	54	326	271	75	5	—	—
	第2子	594	—	1	4	5	44	224	253	60	3	—	—
	第3子	224	—	—	2	1	12	94	86	28	1	—	—
	第4子	40	—	—	1	—	5	12	20	2	—	—	—
	第5子以上	15	—	—	—	1	2	4	8	—	—	—	—
男	計	821	1	1	3	1	51	327	320	111	6	—	—
	第1子	367	1	1	1	—	21	162	127	50	4	—	—
	第2子	310	—	—	—	1	19	109	140	39	2	—	—
	第3子	113	—	—	1	—	6	47	39	20	—	—	—
	第4子	23	—	—	1	—	3	7	10	2	—	—	—
	第5子以上	8	—	—	—	—	2	2	4	—	—	—	—
女	計	791	—	1	5	11	66	333	318	54	3	—	—
	第1子	372	—	—	—	5	33	164	144	25	1	—	—
	第2子	284	—	1	4	4	25	115	113	21	1	—	—
	第3子	111	—	—	1	1	6	47	47	8	1	—	—
	第4子	17	—	—	—	—	2	5	10	—	—	—	—
	第5子以上	7	—	—	—	1	—	2	4	—	—	—	—

(注) 「出生順位」とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の順位であり、総数には不詳を含む。

表5 出生数，月・性別

令和4年('22)

区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総数	1,612	119	114	136	139	142	123	128	136	161	146	134	134
男	821	57	59	63	69	74	55	69	75	97	69	63	71
女	791	62	55	73	70	68	68	59	61	64	77	71	63

表6 出生数，母の年齢（5歳階級）・性別

令和4年('22)

区分	総数	14歳以下	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50歳以上	不詳
総数	1,612	1	16	149	472	560	336	75	3	—	—
男	821	—	7	70	240	286	180	36	2	—	—
女	791	1	9	79	232	274	156	39	1	—	—

表7 出生数，出生場所・性別

令和4年('22)

区分	総数	病院	診療所	助産所	自宅	その他
総数	1,612	1,344	267	1	—	—
男	821	697	123	1	—	—
女	791	647	144	—	—	—

表8 出生数, 立会者・性別 令和4年('22)

区分	総数	医師	助産師	その他
総数	1,612	1,607	5	—
男	821	818	3	—
女	791	789	2	—

表9 出生数, 単胎—多胎(双子—3つ子以上)・性別 令和4年('22)

区分	総数	単胎	多胎	双子(再掲)		3つ子以上(再掲)	
				実数	組数	実数	組数
男	821	807	14	14	—	—	—
女	791	777	14	14	—	—	—

(注) 双子の組数には、「出生1人, 死産1胎」の組合せも含まれる。

表10 合計特殊出生率, 年次・旭川市—北海道—全国別

各年

区分	H30	R1	R2	R3	R4
旭川市	1.31	1.26	1.27	1.26	1.14
北海道	1.27	1.24	1.21	1.20	1.12
全国	1.42	1.36	1.34	1.30	1.26

表11 死亡数, 届出市町村別

令和4年('22)

届出地	総数	旭川市	札幌市	旭川市を除く 上川中部二次医療圏	その他 道内市町村	道外市町村
件数	5,071	4,990	19	4	51	7

(注)1 表中の数値は, 旭川市の住所を有する者が, どの市町村で死亡届出を行ったかの数値である。

2 旭川市を除く上川中部二次医療圏とは, 鷹栖町, 東神楽町, 当麻町, 比布町, 愛別町, 上川町, 東川町, 美瑛町, 幌加内町をさす。

表12 死亡届出処理数, 死亡者の住所別

令和4年('22)

死亡者の 住所	総数	札幌市	旭川市を除く 上川中部二次医療圏	その他 道内市町村	道外市町村
件数	270	28	129	92	21

(注)1 表中の数値は, 旭川市以外(国外を除く。)に住所を有する者が, 旭川市に死亡届出を行った数値である。

2 旭川市を除く上川中部二次医療圏とは, 鷹栖町, 東神楽町, 当麻町, 比布町, 愛別町, 上川町, 東川町, 美瑛町, 幌加内町をさす。

表13 死亡数, 月・死因(死因年次推移分類)・性別

令和4年('22)

死因年次推移分類 コード・分類名	区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
死亡総数	計	5,071	451	354	378	398	449	359	394	422	418	426	482	540
	男	2,524	222	175	200	199	221	188	192	208	211	218	236	254
	女	2,547	229	179	178	199	228	171	202	214	207	208	246	286
Hi01 結核	計	4	—	—	1	—	—	—	1	2	—	—	—	—
	男	2	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—
	女	2	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—

死因年次推移分類コード・分類名	区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Hi02 悪性新生物 <腫瘍>	計	1,345	125	93	100	121	119	106	118	119	113	105	106	120
	男	729	70	53	47	70	66	65	57	61	60	61	57	62
	女	616	55	40	53	51	53	41	61	58	53	44	49	58
Hi03 糖尿病	計	54	3	4	7	1	8	1	2	8	6	7	4	3
	男	27	1	1	3	1	4	1	1	4	3	3	3	2
	女	27	2	3	4	—	4	—	1	4	3	4	1	1
Hi04 高血圧性疾患	計	33	3	3	—	3	4	2	6	3	1	2	4	2
	男	8	—	1	—	—	—	1	3	1	—	—	1	1
	女	25	3	2	—	3	4	1	3	2	1	2	3	1
Hi05 心疾患（高血 圧性を除く。）	計	860	82	83	53	75	82	45	62	68	69	73	78	90
	男	393	38	39	27	34	36	17	31	33	34	26	37	41
	女	467	44	44	26	41	46	28	31	35	35	47	41	49
Hi06 脳血管疾患	計	394	35	22	31	30	30	34	30	34	40	36	34	38
	男	200	17	10	17	12	20	20	20	19	16	22	12	15
	女	194	18	12	14	18	10	14	10	15	24	14	22	23
Hi07 肺炎	計	187	22	15	13	12	12	20	11	11	8	16	23	24
	男	123	16	11	10	11	5	12	8	9	4	8	14	15
	女	64	6	4	3	1	7	8	3	2	4	8	9	9
Hi08 慢性気管支炎 及び肺気腫	計	19	—	2	2	—	1	1	2	3	3	—	1	4
	男	15	—	—	2	—	1	1	2	3	2	—	1	3
	女	4	—	2	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1
Hi09 喘息	計	3	1	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—
	男	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—
	女	2	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
Hi10 胃潰瘍及び十 二指腸潰瘍	計	2	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	2	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—
Hi11 肝疾患	計	43	5	6	3	2	2	3	2	5	6	1	4	4
	男	25	2	3	1	1	2	2	2	2	3	—	3	4
	女	18	3	3	2	1	—	1	—	3	3	1	1	—
Hi12 腎不全	計	93	12	5	3	7	6	10	4	11	8	4	13	10
	男	46	3	4	2	4	2	5	2	3	5	3	8	5
	女	47	9	1	1	3	4	5	2	8	3	1	5	5
Hi13 老衰	計	437	45	25	37	28	38	33	45	38	29	35	39	45
	男	121	11	5	8	9	9	9	10	11	7	10	19	13
	女	316	34	20	29	19	29	24	35	27	22	25	20	32
Hi14 不慮の事故	計	130	11	9	12	11	18	8	8	9	8	6	10	20
	男	66	6	7	8	4	9	4	3	5	4	4	4	8
	女	64	5	2	4	7	9	4	5	4	4	2	6	12
Hi15 交通事故 (再掲)	計	11	—	1	1	—	4	1	—	2	—	—	1	1
	男	6	—	1	—	—	3	1	—	1	—	—	—	—
	女	5	—	—	1	—	1	—	—	1	—	—	1	1
Hi16 自殺	計	66	3	5	8	8	7	2	4	1	4	6	10	8
	男	42	2	4	5	5	3	1	2	1	3	5	7	4
	女	24	1	1	3	3	4	1	2	—	1	1	3	4
その他	計	1,401	104	82	108	100	120	94	97	110	123	135	156	172
	男	726	56	37	69	48	63	50	50	56	70	76	70	81
	女	675	48	45	39	52	57	44	47	54	53	59	86	91

表 1 4 死亡数, 死亡場所・性別

令和4年('22)

区分	総数	病院	診療所	介護医療院・介護老人保健施設		助産所	老人ホーム	自宅	その他
					介護医療院(再掲)				
総数	5,071	3,682	171	133	24	—	364	681	40
男	2,524	1,946	72	52	6	—	93	340	21
女	2,547	1,736	99	81	18	—	271	341	19

表 1 5 死亡数, 死亡場所・死因(死因年次推移分類) 別

令和4年('22)

死因年次推移 分類コード・分類名	総数	病院	診療所	介護医療院・介護老人保健施設		助産所	老人 ホーム	自宅	その他
					介護医療院(再掲)				
死亡総数	5,071	3,682	171	133	24	—	364	681	40
Hi01 結核	4	4	—	—	—	—	—	—	—
Hi02 悪性新生物<腫瘍>	1,345	1,057	20	4	1	—	44	216	4
Hi03 糖尿病	54	35	5	7	—	—	6	1	—
Hi04 高血圧性疾患	33	17	7	4	—	—	3	2	—
Hi05 心疾患(高血圧性を除く。)	860	555	37	11	3	—	62	192	3
Hi06 脳血管疾患	394	322	8	18	10	—	14	31	1
Hi07 肺炎	187	171	7	4	—	—	3	2	—
Hi08 慢性気管支炎及び肺気腫	19	16	2	—	—	—	1	—	—
Hi09 喘息	3	3	—	—	—	—	—	—	—
Hi10 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2	2	—	—	—	—	—	—	—
Hi11 肝疾患	43	39	1	—	—	—	—	2	1
Hi12 腎不全	93	72	6	6	2	—	6	3	—
Hi13 老衰	437	181	24	38	2	—	127	66	1
Hi14 不慮の事故	130	92	2	—	—	—	4	26	6
Hi15 交通事故(再掲)	11	11	—	—	—	—	—	—	—
Hi16 自殺	66	19	—	—	—	—	1	34	12
その他	1,401	1,097	52	41	6	—	93	106	12

表 16 死亡数・死亡率（人口10万対），年次・死因（死因年次推移分類）別

各年

死因年次推移 分類コード・分類名	H30		R1		R2		R3		R4	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
死亡総数	4,377	1,331.8	4,507	1,386.3	4,617	1,419.4	4,713	1,451.0	5,071	1,579.0
Hi01 結核	3	0.9	4	1.2	3	0.9	4	1.2	4	1.2
Hi02 悪性新生物<腫瘍>	1,268	385.8	1,347	414.3	1,399	430.1	1,374	423.0	1,345	418.8
Hi03 糖尿病	39	11.9	35	10.8	45	13.8	41	12.6	54	16.8
Hi04 高血圧性疾患	15	4.6	29	8.9	28	8.6	25	7.7	33	10.3
Hi05 心疾患 (高血圧性を除く。)	798	242.8	775	238.4	729	224.1	767	236.1	860	267.8
Hi06 脳血管疾患	364	110.8	320	98.4	351	107.9	358	110.2	394	122.7
Hi07 肺炎	280	85.2	281	86.4	236	72.6	202	62.2	187	58.2
Hi08 慢性気管支炎及び 肺気腫	24	7.3	22	6.8	26	8.0	34	10.5	19	5.9
Hi09 喘息	1	0.3	5	1.5	2	0.6	1	0.3	3	0.9
Hi10 胃潰瘍及び 十二指腸潰瘍	8	2.4	5	1.5	6	1.8	7	2.2	2	0.6
Hi11 肝疾患	38	11.6	46	14.1	51	15.7	40	12.3	43	13.4
Hi12 腎不全	79	24.0	90	27.7	93	28.6	93	28.6	93	29.0
Hi13 老衰	240	73.0	279	85.8	349	107.3	405	124.7	437	136.1
Hi14 不慮の事故	136	41.4	140	43.1	120	36.9	122	37.6	130	40.5
Hi15 交通事故(再掲)	12	3.7	11	3.4	9	2.8	4	1.2	11	3.4
Hi16 自殺	40	12.2	62	19.1	53	16.3	57	17.5	66	20.6

表 1 7 死亡数, 年齢階級・死因(死因简单分類)・性別

死因简单分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
死亡総数	計	5,071	3	—	—	—	—	3	—	1	4	2	7
	男	2,524	3	—	—	—	—	3	—	—	1	1	4
	女	2,547	—	—	—	—	—	—	—	1	3	1	3
01000 感染症及び寄生虫症	計	63	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01100 腸管感染症	計	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01200 結核	計	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01201 呼吸器結核	計	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男女	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01202 その他の結核	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01300 敗血症	計	28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01400 ウイルス性肝炎	計	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01401 B型ウイルス性肝炎	計	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男女	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01402 C型ウイルス性肝炎	計	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男女	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01403 その他のウイルス性 肝炎	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01500 ヒト免疫不全ウイルス [HIV]病	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01600 その他の感染症及び 寄生虫病	計	20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男女	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02000 新生物<腫瘍>	計	1,406	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
	男	762	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	644	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
02100 悪性新生物<腫瘍>	計	1,345	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
	男	729	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	616	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1

(注) 年齢階級別の 0-4 は再掲である。

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
8	14	29	37	68	93	143	245	453	545	817	1,014	965	483	140	—
6	9	16	19	37	59	95	174	286	313	458	509	389	118	27	—
2	5	13	18	31	34	48	71	167	232	359	505	576	365	113	—
—	—	—	2	2	1	1	4	5	10	11	15	9	1	2	—
—	—	—	2	—	—	1	3	4	9	4	4	4	1	1	—
—	—	—	—	2	1	—	1	1	1	7	11	5	—	1	—
—	—	—	—	1	—	—	—	1	3	1	2	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	1	3	—	1	—	—	—	—
—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	1	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	1	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	2	1	—	1	1	4	2	6	6	3	1	1	—
—	—	—	2	—	—	1	1	3	2	2	2	1	1	—	—
—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	4	4	2	—	1	—
—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—
—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	2	—	5	4	7	2	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	4	2	1	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	2	6	1	—	—	—
1	4	10	12	22	38	66	115	203	215	264	255	154	37	8	—
—	2	4	4	8	19	43	79	122	113	150	145	63	8	2	—
1	2	6	8	14	19	23	36	81	102	114	110	91	29	6	—
1	4	10	12	21	37	65	110	198	208	250	238	146	36	7	—
—	2	4	4	8	18	42	74	119	110	142	136	61	8	1	—
1	2	6	8	13	19	23	36	79	98	108	102	85	28	6	—

表 1 7 死亡数, 年齢階級・死因(死因简单分類)・性別

死因简单分類コード・分類名		区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
02101	口唇, 口腔及び咽頭の 悪性新生物<腫瘍>	計	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02102	食道の悪性新生物 <腫瘍>	計	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02103	胃の悪性新生物 <腫瘍>	計	124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	77	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02104	結腸の悪性新生物 <腫瘍>	計	129	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		男	53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
02105	直腸S状結腸移行部及び直 腸の悪性新生物<腫瘍>	計	59	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02106	肝及び肝内胆管の悪 性新生物<腫瘍>	計	76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02107	胆のう及びその他の胆道 の悪性新生物<腫瘍>	計	63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02108	膵の悪性新生物 <腫瘍>	計	147	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	68	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	79	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02109	喉頭の悪性新生物 <腫瘍>	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02110	気管, 気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	計	307	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	197	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	110	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02111	皮膚の悪性新生物 <腫瘍>	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02112	乳房の悪性新生物 <腫瘍>	計	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02113	子宮の悪性新生物 <腫瘍>	計	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
		女	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02114	卵巣の悪性新生物 <腫瘍>	計	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
		女	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02115	前立腺の悪性新生物 <腫瘍>	計	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

(注) 年齢階級別の 0-4 は再掲である。

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	-	-	-	1	1	3	4	4	3	6	5	2	-	-	-
-	-	-	-	1	-	3	4	4	1	4	3	1	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	2	2	1	-	-	-
-	-	1	-	-	-	4	4	6	9	9	-	2	-	-	-
-	-	1	-	-	-	4	3	4	6	7	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	2	-	1	-	-	-
-	-	1	-	4	1	9	8	20	19	19	27	13	2	1	-
-	-	-	-	-	-	6	6	12	16	13	18	5	-	1	-
-	-	1	-	4	1	3	2	8	3	6	9	8	2	-	-
-	-	1	3	3	5	5	6	16	13	18	21	26	9	2	-
-	-	1	1	2	3	4	5	10	5	8	7	6	1	-	-
-	-	-	2	1	2	1	1	6	8	10	14	20	8	2	-
-	1	1	-	3	3	2	9	12	9	10	7	1	1	-	-
-	1	-	-	1	-	2	5	6	5	7	5	-	-	-	-
-	-	1	-	2	3	-	4	6	4	3	2	1	1	-	-
-	-	-	-	1	5	1	5	7	10	14	18	14	1	-	-
-	-	-	-	1	4	1	4	5	8	7	8	7	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	2	2	7	10	7	1	-	-
-	-	-	-	-	-	1	3	8	12	13	14	8	3	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	3	7	8	11	2	-	-	-
-	-	-	-	-	1	1	1	5	5	5	3	6	3	-	-
-	1	1	1	2	6	7	15	20	25	32	19	15	1	2	-
-	1	1	-	2	4	6	9	10	9	13	8	5	-	-	-
-	-	-	1	-	2	1	6	10	16	19	11	10	1	2	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	2	2	1	7	8	29	51	51	64	57	30	5	-	-
-	-	1	2	1	6	4	22	35	31	41	35	16	3	-	-
-	-	1	-	-	1	4	7	16	20	23	22	14	2	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	2	1	4	1	5	4	8	6	2	3	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	2	1	4	1	5	4	8	6	2	3	1	1	-	-
-	1	1	3	1	2	3	2	2	6	2	6	2	1	-	-
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
-	1	1	3	1	2	3	2	2	6	2	6	2	1	-	-
-	-	-	-	-	1	1	3	4	2	5	1	-	-	-	-
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
-	-	-	-	-	1	1	3	4	2	5	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	2	2	7	7	8	10	5	2	-	-
-	-	-	-	-	-	2	2	7	7	8	10	5	2	-	-
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

表 1 7 死亡数, 年齢階級・死因(死因简单分類)・性別

死因简单分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	
02116 膀胱の悪性新生物 <腫瘍>	計	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	02117 中枢神経の悪性新生物<腫瘍>	計	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02118 悪性リンパ腫	計	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02119 白血病	計	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02120 他のリンパ組織, 造血組織及び 関連組織の悪性新生物<腫瘍>	計	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02121 その他の悪性新生物<腫瘍>	計	106	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
男		57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02200 その他の新生物 <腫瘍>	計	61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02201 中枢神経系のその他の 新生物<腫瘍>	計	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
02202 中枢神経系を除くその 他の新生物<腫瘍>	計	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
03000 血液及び造血器の疾患並び に免疫機能の障害	計	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
03100 貧血	計	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
03200 その他の血液及び造血器の 疾患並びに免疫機能の障害	計	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
04000 内分泌, 栄養及び代謝疾患	計	89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
04100 糖尿病	計	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
04200 その他の内分泌, 栄養 及び代謝疾患	計	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注) 年齢階級別の 0-4 は再掲である。

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	-	-	1	-	-	-	-	4	3	6	10	4	2	1	-
-	-	-	1	-	-	-	-	4	2	4	5	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	5	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	3	5	7	17	10	4	2	-	-
-	-	-	-	-	-	1	2	3	4	8	6	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	9	4	2	2	-	-
-	1	-	-	-	2	3	1	6	5	3	4	1	-	-	-
-	-	-	-	-	1	2	1	4	3	2	1	1	-	-	-
-	1	-	-	-	1	1	-	2	2	1	3	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	2	1	2	4	4	3	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	2	2	-	1	-	-
-	-	-	-	-	1	1	-	1	3	2	1	3	-	-	-
1	-	-	1	1	1	7	9	14	15	17	21	12	5	1	-
-	-	-	-	-	-	6	7	9	5	9	15	6	-	-	-
1	-	-	1	1	1	1	2	5	10	8	6	6	5	1	-
-	-	-	-	1	1	1	5	5	7	14	17	8	1	1	-
-	-	-	-	-	1	1	5	3	3	8	9	2	-	1	-
-	-	-	-	1	-	-	-	2	4	6	8	6	1	-	-
-	-	-	-	1	-	1	1	1	3	3	1	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	3	-	1	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	-	1	2	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	4	4	4	11	16	5	1	1	-
-	-	-	-	-	1	-	4	3	2	5	9	1	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	6	7	4	1	-	-
-	-	-	1	-	1	-	1	4	-	4	-	4	3	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	2	-	1	-
-	-	-	1	-	1	-	1	2	-	2	-	2	3	1	-
-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	4	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-
-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	4	-	3	-	-	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	2	-	1	-	-	1	1	-
-	-	-	1	2	4	2	7	5	8	14	18	16	11	1	-
-	-	-	-	1	3	2	5	5	5	7	5	6	3	-	-
-	-	-	1	1	1	-	2	-	3	7	13	10	8	1	-
-	-	-	1	2	1	2	4	3	5	9	10	11	6	-	-
-	-	-	-	1	1	2	4	3	3	4	3	4	2	-	-
-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	5	7	7	4	-	-
-	-	-	-	-	3	-	3	2	3	5	8	5	5	1	-
-	-	-	-	-	2	-	1	2	2	3	2	2	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	2	6	3	4	1	-

表 1 7 死亡数, 年齢階級・死因(死因简单分類)・性別

死因简单分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	
05000 精神及び行動の障害	計	79	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	37	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	42	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	05100 血管性及び詳細不明の 認知症	計	74	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		男	37	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	05200 その他の精神及び行動 の障害	計	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	257	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	
06000 神経系の疾患	男	112	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	
	女	145	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	06100 髄膜炎	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
06200 脊髄性筋萎縮症及び関 連症候群	男	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
06300 パーキンソン病	計	34	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	130	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
06400 アルツハイマー病	男	44	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	86	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
06500 その他の神経系の疾患	計	79	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	
	男	43	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	
	女	36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
07000 眼及び付属器の疾患	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
08000 耳及び乳様突起の疾患	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	1,407	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	
09000 循環器系の疾患	男	654	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	
	女	753	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	09100 高血圧性疾患	計	33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		男	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女	25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
09101 高血圧性心疾患及 び心腎疾患	男	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
09102 その他の高血圧性 疾患	計	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

(注) 年齢階級別の 0-4 は再掲である。

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	-	-	-	-	-	1	1	2	3	10	17	26	16	3	-
-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	7	10	11	5	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	3	7	15	11	3	-
-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	8	16	26	16	3	-
-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	7	10	11	5	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	6	15	11	3	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	1	-	-	-	-
-	-	2	-	-	1	2	10	23	27	44	61	57	25	4	-
-	-	2	-	-	1	2	3	14	17	16	26	23	6	1	-
-	-	-	-	-	-	-	7	9	10	28	35	34	19	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	2	6	4	1	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	1	5	1	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	3	1	4	9	8	6	3	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	6	2	4	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	3	6	2	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	6	10	20	32	37	21	4	-
-	-	-	-	-	-	-	-	4	7	2	13	12	5	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	18	19	25	16	3	-
-	-	1	-	-	1	2	5	10	9	14	21	14	1	-	-
-	-	1	-	-	1	2	1	5	7	7	11	7	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	4	5	2	7	10	7	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	4	7	20	26	37	58	98	149	218	282	294	168	42	-
1	1	3	4	16	19	27	47	65	82	111	132	108	28	8	-
-	-	1	3	4	7	10	11	33	67	107	150	186	140	34	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	8	15	6	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	14	4	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	9	4	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	8	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	6	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	2	-	-

表 1 7 死亡数, 年齢階級・死因(死因简单分類)・性別

死因简单分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
09200 心疾患(高血圧性を除く)	計	860	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
	男	393	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
	女	467	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	09201 慢性リウマチ性心疾患	計	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	09202 急性心筋梗塞	計	107	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	64	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	43	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	09203 その他の虚血性心疾患	計	264	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男	155	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
女	109	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
09204 慢性非リウマチ性心内膜疾患	計	52	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
男	19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
女	33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
09205 心筋症	計	19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
男	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
女	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
09206 不整脈及び伝導障害	計	83	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—
男	27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—
女	56	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
09207 心不全	計	310	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男	106	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女	204	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
09208 その他の心疾患	計	16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
09300 脳血管疾患	計	394	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男	200	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女	194	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
09301 くも膜下出血	計	44	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男	16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女	28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
09302 脳内出血	計	98	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男	63	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女	35	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
09303 脳梗塞	計	243	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男	114	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女	129	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
09304 その他の脳血管疾患	計	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
09400 大動脈瘤及び解離	計	83	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男	38	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女	45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 年齢階級別の 0-4 は再掲である。

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
1	1	3	4	11	16	25	37	65	84	125	174	169	116	27	—
1	1	2	3	8	11	17	29	37	50	61	79	67	20	5	—
—	—	1	1	3	5	8	8	28	34	64	95	102	96	22	—
—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	3	3	—	1	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	1	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	2	2	—	1	—
1	—	1	—	—	2	4	7	11	16	16	25	16	8	—	—
1	—	1	—	—	2	4	7	8	14	9	9	7	2	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	3	2	7	16	9	6	—	—
—	—	1	2	4	9	16	20	33	31	47	46	35	13	7	—
—	—	1	2	3	6	10	18	22	23	24	21	18	3	4	—
—	—	—	—	1	3	6	2	11	8	23	25	17	10	3	—
—	—	—	—	—	1	—	—	1	1	7	15	10	13	4	—
—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	3	8	4	1	1	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	4	7	6	12	3	—
—	—	—	—	1	—	1	—	2	4	2	3	3	2	—	—
—	—	—	—	1	—	1	—	1	3	1	2	1	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	1	2	2	—	—
—	—	1	—	3	1	2	3	2	9	13	18	18	9	3	—
—	—	—	—	2	1	2	1	—	3	4	7	4	2	—	—
—	—	1	—	1	—	—	2	2	6	9	11	14	7	3	—
—	1	—	2	1	3	—	6	15	21	38	61	80	70	12	—
—	1	—	1	—	1	—	3	5	5	19	28	32	11	—	—
—	—	—	1	1	2	—	3	10	16	19	33	48	59	12	—
—	—	—	—	2	—	2	—	1	1	2	3	4	1	—	—
—	—	—	—	2	—	—	—	—	1	1	3	—	1	—	—
—	—	—	—	—	—	2	—	1	—	1	—	4	—	—	—
—	—	1	2	6	8	8	11	21	47	75	79	86	39	11	—
—	—	1	1	6	6	7	10	17	27	45	42	32	5	1	—
—	—	—	1	—	2	1	1	4	20	30	37	54	34	10	—
—	—	—	2	3	3	—	1	2	11	3	9	7	2	1	—
—	—	—	1	3	1	—	1	1	3	—	3	3	—	—	—
—	—	—	1	—	2	—	—	1	8	3	6	4	2	1	—
—	—	1	—	1	4	6	6	4	11	22	22	14	5	2	—
—	—	1	—	1	4	6	5	4	9	15	11	7	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	1	—	2	7	11	7	5	2	—
—	—	—	—	2	1	2	4	14	24	48	43	65	32	8	—
—	—	—	—	2	1	1	4	12	14	29	23	22	5	1	—
—	—	—	—	—	—	1	—	2	10	19	20	43	27	7	—
—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	2	5	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	5	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—
—	—	—	1	2	2	3	6	9	12	10	12	19	6	1	—
—	—	—	—	1	2	2	5	9	3	3	4	7	1	1	—
—	—	—	1	1	—	1	1	—	9	7	8	12	5	—	—

表 1 7 死亡数, 年齢階級・死因(死因简单分類)・性別

死因简单分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	
09500 その他の循環器系の疾患	計	37	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
10000 呼吸器系の疾患	計	511	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	330	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	181	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	10100 インフルエンザ	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	10200 肺炎	計	187	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		男	123	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女	64	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	10300 急性気管支炎	計	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	10400 慢性閉塞性肺疾患	計	44	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		男	31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女	13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10500 喘息	計	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
10600 その他の呼吸器系の疾患	計	275	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	175	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	10601 誤嚥性肺炎	計	153	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		男	95	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女	58	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	10602 間質性肺疾患	計	70	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		男	45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女	25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	10603 その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	計	52	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男		35	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
女		17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
11000 消化器系の疾患	計	163	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	
	男	84	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	79	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	
	11100 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	計	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	11200 ヘルニア及び腸閉塞	計	26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		男	13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女	13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	11300 肝疾患	計	43	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
		男	25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女	18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1

(注) 年齢階級別の0-4は再掲である。

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	-	-	-	1	-	1	3	3	6	6	9	5	1	2	-
-	-	-	-	1	-	1	2	2	2	1	4	1	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	5	5	4	1	1	-
-	1	-	3	2	5	7	12	36	38	96	128	129	45	9	-
-	1	-	1	1	5	5	10	25	29	70	85	73	21	4	-
-	-	-	2	1	-	2	2	11	9	26	43	56	24	5	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	1	2	2	4	11	8	36	45	55	19	3	-
-	1	-	-	1	2	2	3	8	6	26	31	35	7	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	3	2	10	14	20	12	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	2	12	5	12	10	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	10	4	10	5	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	2	5	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
-	-	-	3	1	3	5	7	23	18	55	69	63	22	6	-
-	-	-	1	-	3	3	6	16	13	40	44	32	14	3	-
-	-	-	2	1	-	2	1	7	5	15	25	31	8	3	-
-	-	-	1	-	1	-	1	10	10	29	36	43	18	4	-
-	-	-	-	-	1	-	1	6	7	21	23	24	11	1	-
-	-	-	1	-	-	-	-	4	3	8	13	19	7	3	-
-	-	-	1	1	-	3	2	9	7	19	16	11	1	-	-
-	-	-	-	-	-	3	2	6	5	13	10	5	1	-	-
-	-	-	1	1	-	-	-	3	2	6	6	6	-	-	-
-	-	-	1	-	2	2	4	4	1	7	17	9	3	2	-
-	-	-	1	-	2	-	3	4	1	6	11	3	2	2	-
-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	1	6	6	1	-	-
-	-	-	1	5	2	5	12	17	18	30	32	26	11	3	-
-	-	-	1	3	2	3	9	11	12	20	8	13	2	-	-
-	-	-	-	2	-	2	3	6	6	10	24	13	9	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	7	7	5	1	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	4	3	-	-	-
-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	2	3	2	1	1	-
-	-	-	1	3	1	3	8	5	7	4	9	-	-	1	-
-	-	-	1	3	1	2	6	5	5	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	3	8	-	-	1	-

表 1 7 死亡数, 年齢階級・死因(死因简单分類)・性別

死因简单分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	
11301 肝硬変(アルコール性を除く)	計	22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	
	男	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	
	11302 その他の肝疾患	計	21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		男	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11400 その他の消化器系の疾患	計	92	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	46	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
12000 皮膚及び皮下組織の疾患	計	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
13000 筋骨格系及び結合組織の疾患	計	28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
14000 腎尿路生殖器系の疾患	計	150	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	75	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
14100 糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	計	21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
14200 腎不全	計	93	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	46	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
14201 急性腎不全	計	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
14202 慢性腎臓病	計	69	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	34	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
14203 詳細不明の腎不全	計	15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
14300 その他の腎尿路生殖器系疾患	計	36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
15000 妊娠, 分娩及び産じょく	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
16000 周産期に発生した病態	計	1	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	
	男	1	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	
16100 妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

(注) 年齢階級別の 0-4 は再掲である。

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	-	-	1	-	1	1	4	1	3	2	8	-	-	-	-
-	-	-	1	-	1	1	3	1	2	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	7	-	-	-	-
-	-	-	-	3	-	2	4	4	4	2	1	-	-	1	-
-	-	-	-	3	-	1	3	4	3	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	2	1	-	-	1	-
-	-	-	-	-	1	1	4	10	10	19	16	21	9	1	-
-	-	-	-	-	1	-	3	6	7	14	3	10	2	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	4	3	5	13	11	7	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	1	1	3	2	3	9	4	4	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	6	1	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	1	2	1	2	3	3	2	-	-	-
-	-	-	-	1	1	2	2	13	15	29	40	28	15	4	-
-	-	-	-	-	-	2	1	6	12	20	15	12	5	2	-
-	-	-	-	1	1	-	1	7	3	9	25	16	10	2	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	6	4	5	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	4	2	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	9	9	19	29	16	6	3	-
-	-	-	-	-	-	1	-	4	7	12	11	8	1	2	-
-	-	-	-	-	-	-	1	5	2	7	18	8	5	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	6	8	15	19	12	5	2	-
-	-	-	-	-	-	1	-	4	6	8	7	6	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	7	12	6	4	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	3	5	2	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	1	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	4	1	-	-	-
-	-	-	-	1	1	1	-	3	4	4	7	7	7	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	2	3	4	2	-	4	-	-
-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	5	7	3	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表 1 7 死亡数, 年齢階級・死因(死因簡単分類)・性別

死因簡単分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
16200 出産外傷	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16300 周産期に特異的な呼吸 障害及び心血管障害	計	1	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
	男	1	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
16400 周産期に特異的な感染 症	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16500 胎児及び新生児の出血 性障害及び血液障害	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16600 その他の周産期に発生 した病態	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17000 先天奇形, 変形及び染色体 異常	計	11	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1
	男	7	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
	女	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
17100 神経系の先天奇形	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17200 循環器系の先天奇形	計	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	男	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
17201 心臓の先天奇形	計	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17202 その他の循環器系 の先天奇形	計	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	男	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17300 消化器系の先天奇形	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17400 その他の先天奇形及び 変形	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17500 染色体異常, 他に分類さ れないもの	計	2	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
	男	1	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
18000 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常 検査所見で他に分類されないもの	計	484	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	154	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18100 老衰	計	437	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	121	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	316	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 年齢階級別の 0-4 は再掲である。

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	1	-	-	-	1	-	-	3	-	2	-	1	-	-
-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	1	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	-
-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	1	-	2	1	6	5	9	12	35	83	160	116	53	-
-	1	1	-	2	1	4	4	6	6	16	32	47	26	8	-
-	-	-	-	-	-	2	1	3	6	19	51	113	90	45	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	7	27	78	156	114	53	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	11	29	44	25	8	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	16	49	112	89	45	-

表 1 7 死亡数, 年齢階級・死因(死因简单分類)・性別

死因简单分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
18200 乳幼児突然死症候群	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18300 その他の症状, 徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	計	47	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20000 傷病及び死亡の外因	計	225	—	—	—	—	—	—	—	1	2	2	3
	男	121	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3
	女	104	—	—	—	—	—	—	—	1	2	1	—
20100 不慮の事故	計	130	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—
	男	66	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	64	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—
20101 交通事故	計	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男 女	6 5	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
20102 転倒・転落・墜落	計	21	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—
	男 女	8 13	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— 1	— —	— —
20103 不慮の溺死及び溺水	計	24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男 女	15 9	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
20104 不慮の窒息	計	46	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男 女	22 24	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
20105 煙, 火及び火災への 曝露	計	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男 女	2 1	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
20106 有害物質による不慮の中 毒及び有害物質への曝露	計	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男 女	1 1	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
20107 その他の不慮の事 故	計	23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
	男 女	12 11	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— 1	— —
20200 自殺	計	66	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3
	男	42	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3
	女	24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20300 他殺	計	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男 女	1 —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
20400 その他の外因	計	28	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—
	男	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	16	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—
22000 特殊目的用コード	計	171	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男	88	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	83	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 年齢階級別の 0-4 は再掲である。

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	1	1	—	2	1	6	4	8	5	8	5	4	2	—	—
—	1	1	—	2	1	4	3	6	3	5	3	3	1	—	—
—	—	—	—	—	—	2	1	2	2	3	2	1	1	—	—
6	6	10	10	12	11	10	14	23	24	28	33	19	10	1	—
5	3	4	7	6	7	4	10	15	9	15	20	9	3	—	—
1	3	6	3	6	4	6	4	8	15	13	13	10	7	1	—
1	—	—	4	2	3	6	9	12	16	22	27	16	9	1	—
1	—	—	2	1	1	2	7	8	5	13	16	7	3	—	—
—	—	—	2	1	2	4	2	4	11	9	11	9	6	1	—
1	—	—	—	—	1	1	2	1	2	—	2	1	—	—	—
1	—	—	—	—	—	—	2	1	1	—	1	—	—	—	—
—	—	—	—	—	1	1	—	—	1	—	1	1	—	—	—
—	—	—	—	—	1	1	—	1	1	3	2	6	5	—	—
—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	2	—	3	2	—	—
—	—	—	—	—	—	1	—	1	1	1	2	3	3	—	—
—	—	—	1	—	—	—	2	2	4	5	9	1	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	2	2	1	3	6	1	—	—	—
—	—	—	1	—	—	—	—	—	3	2	3	—	—	—	—
—	—	—	2	2	—	2	4	3	6	10	10	5	2	—	—
—	—	—	2	1	—	1	2	2	2	5	5	2	—	—	—
—	—	—	—	1	—	1	2	1	4	5	5	3	2	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	2	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
—	—	—	1	—	1	1	1	5	1	4	2	3	2	1	—
—	—	—	—	—	—	—	1	3	1	3	2	1	1	—	—
—	—	—	1	—	1	1	—	2	—	1	—	2	1	1	—
2	5	10	5	10	6	3	4	7	5	2	3	—	—	—	—
2	3	4	5	5	5	2	3	4	2	—	3	—	—	—	—
—	2	6	—	5	1	1	1	3	3	2	—	—	—	—	—
1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	1	—	1	—	2	1	1	4	3	4	3	3	1	—	—
1	—	—	—	—	1	—	—	3	2	2	1	2	—	—	—
1	1	—	1	—	1	1	1	1	1	2	2	1	1	—	—
—	—	1	—	—	1	2	1	13	18	24	42	39	22	8	—
—	—	1	—	—	1	2	1	8	14	14	22	16	9	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	5	4	10	20	23	13	8	—

表 1 7 死亡数，年齢階級・死因（死因简单分類）・性別

死因简单分類コード・分類名		区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
22100 重症急性呼吸器症候群	計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22200 その他の特殊目的コード	計		171	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	男		88	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女		83	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 年齢階級別の 0-4 は再掲である。

令和4年('22)

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	1	—	—	1	2	1	13	18	24	42	39	22	8	—
—	—	1	—	—	1	2	1	8	14	14	22	16	9	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	5	4	10	20	23	13	8	—

表 18 死因・死亡数・死亡割合，年次・死因順位別

各年

死因 順位	H30			R1			R2		
	死因	実数	割合 (%)	死因	実数	割合 (%)	死因	実数	割合 (%)
第1位	悪性新生物<腫瘍>	1,330	30.4	悪性新生物<腫瘍>	1,347	29.9	悪性新生物<腫瘍>	1,399	30.3
第2位	心疾患(高血圧性を除く。)	798	18.2	心疾患(高血圧性を除く)	775	17.2	心疾患(高血圧性を除く)	729	15.8
第3位	脳血管疾患	364	8.3	脳血管疾患	320	7.1	脳血管疾患	351	7.6
第4位	肺炎	280	6.4	肺炎	281	6.2	老衰	349	7.6
第5位	老衰	240	5.5	老衰	279	6.2	肺炎	236	5.1
第6位	不慮の事故	136	3.1	不慮の事故	140	3.1	不慮の事故	120	2.6
第7位	アルツハイマー病	98	2.2	血管性及び詳細不明の認知症	98	2.2	腎不全	93	2.0
第8位	腎不全	79	1.8	腎不全	90	2.0	アルツハイマー病	85	1.8
第9位	大動脈瘤及び解離	72	1.6	アルツハイマー病	77	1.7	血管性及び詳細不明の認知症	74	1.6
第10位	その他の新生物<腫瘍>	62	1.4	大動脈瘤及び解離	66	1.5	その他の新生物<腫瘍>	67	1.5
	死亡総数	4,377	100.0	死亡総数	4,507	100.0	死亡総数	4,617	100.0

死因 順位	R3			R4		
	死因	実数	割合 (%)	死因	実数	割合 (%)
第1位	悪性新生物<腫瘍>	1,374	29.2	悪性新生物<腫瘍>	1,345	26.5
第2位	心疾患(高血圧性を除く)	767	16.3	心疾患(高血圧性を除く)	860	17.0
第3位	老衰	405	8.6	老衰	437	8.6
第4位	脳血管疾患	358	7.6	脳血管疾患	394	7.8
第5位	肺炎	202	4.3	肺炎	187	3.7
第6位	不慮の事故	122	2.6	アルツハイマー病	130	2.6
第7位	アルツハイマー病	120	2.5	不慮の事故	130	2.6
第8位	腎不全	93	2.0	腎不全	93	1.8
第9位	大動脈瘤及び解離	77	1.6	大動脈瘤及び解離	83	1.6
第10位	血管性及び詳細不明の認知症	72	1.5	血管性及び詳細不明の認知症	74	1.5
	死亡総数	4,713	100.0	死亡総数	5,071	100.0

表 18 の死因順位に用いる分類項目

死因簡単分類コード・分類名	死因簡単分類コード・分類名
01100 腸管感染症	09400 大動脈瘤及び解離
01200 結核	10100 インフルエンザ
01300 敗血症	10200 肺炎
01400 ウイルス肝炎 ※平成 28 年まで	10300 急性気管支炎
01400 ウイルス性肝炎 ※平成 29 年から	10400 慢性閉塞性肺疾患
01500 ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	10500 喘息
02100 悪性新生物 ※平成 28 年まで	11100 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍
02100 悪性新生物<腫瘍> ※平成 29 年から	11200 ヘルニア及び腸閉塞
02200 その他の新生物 ※平成 28 年まで	11300 肝疾患
02200 その他の新生物<腫瘍> ※平成 29 年から	12000 皮膚及び皮下組織の疾患
03100 貧血	13000 筋骨格系及び結合組織の疾患
04100 糖尿病	14100 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患
05100 血管性及び詳細不明の認知症	14200 腎不全
06100 髄膜炎	15000 妊娠, 分娩及び産じょく
06200 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	16000 周産期に発生した病態
06300 パーキンソン病	17000 先天奇形, 変形及び染色体異常
06400 アルツハイマー病	18100 老衰
07000 眼及び付属器の疾患	18200 乳幼児突然死症候群
08000 耳及び乳様突起の疾患	20100 不慮の事故
09100 高血圧性疾患	20200 自殺
09200 心疾患(高血圧性を除く。)	20300 他殺
09300 脳血管疾患	

表 1 9 悪性新生物<腫瘍>の部位・死亡数（総数）・死亡割合，年次・死因順位別

各年

死因 順位	H30			R1			R2		
	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)
第1位	気管, 気管支 及び肺	272	21.5	気管, 気管支 及び肺	325	24.1	気管, 気管支 及び肺	292	20.1
第2位	胃	148	11.7	結腸	149	11.1	膵	145	10.0
第3位	結腸	139	11.0	胃	142	10.5	胃	138	9.5
第4位	膵	115	9.1	膵	134	9.9	結腸	133	9.1
第5位	胆のう及び その他の胆道	71	5.6	肝及び肝内胆管	83	6.2	肝及び肝内胆管	90	6.2
第6位	肝及び肝内胆管	66	5.2	胆のう及び その他の胆道	66	4.9	胆のう及び その他の胆道	83	5.7
第7位	乳房	63	5.0	乳房	57	4.2	乳房	75	5.2
第8位	直腸S状結腸移 行部及び直腸	58	4.6	直腸S状結腸移 行部及び直腸	50	3.7	悪性リンパ腫	57	3.9
第9位	前立腺	48	3.8	悪性リンパ腫	46	3.4	直腸S状結腸移 行部及び直腸	53	3.6
第10位	悪性リンパ腫	38	3.0	前立腺	44	3.3	前立腺	51	3.5
	悪性新生物<腫 瘍>死亡総数	1,268	100.0	悪性新生物<腫 瘍>死亡総数	1,347	100.0	悪性新生物<腫 瘍>死亡総数	1,456	100.0

死因 順位	R3			R4		
	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)
第1位	気管, 気管支 及び肺	302	22.0	気管, 気管支及 び肺	307	22.8
第2位	結腸	151	11.0	膵	147	10.9
第3位	膵	139	10.1	結腸	129	9.6
第4位	胃	138	10.0	胃	124	9.2
第5位	肝及び肝内胆管	89	6.5	肝及び肝内胆管	76	5.7
第6位	直腸S状結腸移 行部及び直腸	67	4.9	胆のう及びその 他の胆道	63	4.7
第7位	胆のう及び その他の胆道	60	4.4	直腸S状結腸移 行部及び直腸	59	4.4
第8位	乳房	58	4.2	悪性リンパ腫	49	3.6
第9位	悪性リンパ腫	49	3.6	前立腺	43	3.2
第10位	前立腺	46	3.3	乳房	38	2.8
	悪性新生物<腫 瘍>死亡総数	1,374	100.0	悪性新生物<腫 瘍>死亡総数	1,345	100.0

表 2 0 悪性新生物<腫瘍>の部位・死亡数(男)・死亡割合, 年次・死因順位別

各年

死因 順位	H30			R1			R2		
	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)
第1位	気管, 気管支 及び肺	170	24.2	気管, 気管支 及び肺	222	29.7	気管, 気管支 及び肺	204	24.5
第2位	胃	101	14.4	胃	92	12.3	胃	83	10.0
第3位	結腸	61	8.7	結腸	65	8.7	膵	69	8.3
第4位	膵	50	7.1	膵	62	8.3	肝及び肝内胆管	64	7.7
第5位	前立腺	48	6.8	肝及び肝内胆管	49	6.6	胆のう及び その他の胆道	54	6.5
第6位	肝及び肝内胆管	44	6.3	前立腺	44	5.9	結腸	52	6.3
第7位	直腸S状結腸移 行部及び直腸	35	5.0	直腸S状結腸移 行部及び直腸	29	3.9	前立腺	51	6.1
第8位	胆のう及び その他の胆道	33	4.7	胆のう及び その他の胆道	27	3.6	直腸S状結腸移 行部及び直腸	34	4.1
第9位	悪性リンパ腫	25	3.6	食道	25	3.3	食道	33	4.0
第10位	食道	24	3.4	膀胱	23	3.1	悪性リンパ腫	28	3.4
	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(男)	703	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(男)	747	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(男)	831	100.0

死因 順位	R3			R4		
	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)
第1位	気管, 気管支 及び肺	196	25.5	気管, 気管支及 び肺	197	27.0
第2位	胃	88	11.5	胃	77	10.6
第3位	結腸	76	9.9	膵	68	9.3
第4位	膵	69	9.0	結腸	53	7.3
第5位	肝及び肝内胆管	52	6.8	肝及び肝内胆管	45	6.2
第6位	直腸S状結腸移 行部及び直腸	47	6.1	前立腺	43	5.9
第7位	前立腺	46	6.0	胆のう及びその 他の胆道	33	4.5
第8位	胆のう及び その他の胆道	33	4.3	直腸S状結腸移 行部及び直腸	32	4.4
第9位	食道	29	3.8	悪性リンパ腫	26	3.6
第10位	悪性リンパ腫	24	3.1	食道	26	3.6
	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(男)	768	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(男)	729	100.0

表 2 1 悪性新生物<腫瘍>の部位・死亡数(女)・死亡割合, 年次・死因順位別

各年

死因 順位	H30			R1			R2		
	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)
第1位	気管, 気管支 及び肺	102	18.1	気管, 気管支 及び肺	103	17.2	気管, 気管支 及び肺	88	14.1
第2位	結腸	78	13.8	結腸	84	14.0	結腸	81	13.0
第3位	膵	65	11.5	膵	72	12.0	膵	76	12.2
第4位	乳房	63	11.2	乳房	57	9.5	乳房	73	11.7
第5位	胃	47	8.3	胃	50	8.3	胃	55	8.8
第6位	胆のう及び その他の胆道	38	6.7	胆のう及び その他の胆道	39	6.5	胆のう及び その他の胆道	29	4.6
第7位	直腸S状結腸移 行部及び直腸	23	4.1	肝及び肝内胆管	34	5.7	悪性リンパ腫	29	4.6
第8位	肝及び肝内胆管	22	3.9	悪性リンパ腫	24	4.0	肝及び肝内胆管	26	4.2
第9位	子宮	17	3.0	直腸S状結腸移 行部及び直腸	21	3.5	子宮	21	3.4
第10位	卵巣	15	2.7	白血病	17	2.8	直腸S状結腸移 行部及び直腸	19	3.0
	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(女)	565	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(女)	600	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(女)	625	100.0

死因 順位	R3			R4		
	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)
第1位	気管, 気管支 及び肺	106	17.5	気管, 気管支及 び肺	110	17.9
第2位	結腸	75	12.4	膵	79	12.8
第3位	膵	70	11.6	結腸	76	12.3
第4位	乳房	58	9.6	胃	47	7.6
第5位	胃	50	8.3	乳房	38	6.2
第6位	肝及び肝内胆管	37	6.1	子宮	32	5.2
第7位	胆のう及び その他の胆道	27	4.5	肝及び肝内胆管	31	5.0
第8位	子宮	26	4.3	胆のう及びその 他の胆道	30	4.9
第9位	悪性リンパ腫	25	4.1	直腸S状結腸移 行部及び直腸	27	4.4
第10位	直腸S状結腸移 行部及び直腸	20	3.3	悪性リンパ腫	23	3.7
	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(女)	606	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(女)	616	100.0

表 2 2 乳児・新生児死亡者数, 生存期間・性別

令和4年('22)

区分	総数	生存期間			4週以上 12か月未満
		4週未満	1週未満	1週以上 4週未満	
計	3	2	2	—	1
男	3	2	2	—	1
女	—	—	—	—	—

表 2 3 死産数, 妊娠期間・自然—人工・性別

令和4年('22)

区分		総数	12-15週	16-19週	20-23週	24-27週	28-31週	32-35週	36-39週	40週以上	不詳
総数	計	23	9	7	5	—	2	—	—	—	—
	男	12	1	7	4	—	—	—	—	—	—
	女	3	—	—	1	—	2	—	—	—	—
	不詳	8	8	—	—	—	—	—	—	—	—
自然 死産	計	7	1	4	—	—	2	—	—	—	—
	男	5	1	4	—	—	—	—	—	—	—
	女	2	—	—	—	—	2	—	—	—	—
	不詳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
人工 死産	計	16	8	3	5	—	—	—	—	—	—
	男	7	—	3	4	—	—	—	—	—	—
	女	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—
	不詳	8	8	—	—	—	—	—	—	—	—

表 2 4 平均婚姻年齢, 年次・旭川市—北海道—全国・初婚—再婚・夫—妻別

各年

区分			H30	R1	R2	R3	R4
旭川市	初婚	夫	29.7	29.2	29.8	29.8	30.2
		妻	28.7	28.2	28.7	28.7	28.7
	再婚	夫	42.6	42.6	43.3	43.7	42.7
		妻	40.7	40.0	40.6	41.3	40.5
北海道	初婚	夫	30.8	30.8	30.7	30.5	30.8
		妻	29.5	29.4	29.4	29.4	29.6
	再婚	夫	43.9	44.1	44.3	44.9	45.3
		妻	40.9	41.2	41.1	41.7	42.1
全国	初婚	夫	31.1	31.2	31.0	31.0	31.1
		妻	29.4	29.6	29.4	29.5	29.7
	再婚	夫	43.7	44.1	43.9	44.2	44.7
		妻	40.4	40.8	40.9	41.2	41.7

(注) 年齢は, 結婚式をあげた時又は同居を始めた時のうち早い方の年齢である。

第4章 事業統計

第4章 事業統計

第1節 各世代・疾病に応じた保健予防事業

1 母子保健事業

母子の健康向上を図るため、母子保健法に基づく健康診査、健康相談等各種事業を実施する。

表25 妊娠届出者数

各年度

区分	妊娠の届出をした者の数	妊娠週数											
		満11週以内		満12～19週		満20～27週		満28週以上		分娩後		不詳	
		実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数	割合(%)
H30	2,041	1,880	92.1	129	6.3	19	0.9	7	0.3	2	0.1	4	0.2
R1	1,984	1,868	94.2	79	4.0	19	1.0	8	0.4	6	0.3	4	0.2
R2	1,892	1,784	94.3	79	4.2	14	0.7	8	0.4	4	0.2	3	0.2
R3	1,696	1,615	95.2	58	3.4	10	0.6	7	0.4	4	0.2	2	0.1
R4	1,622	1,521	93.8	75	4.6	9	0.6	10	0.6	3	0.2	4	0.2

地域保健・健康増進事業報告

(注)1 割合(%)は小数点第二位を四捨五入しているため、その合計が100%にならないことがある。

2 不詳は市外とその他(海外で妊娠または出産したため、帰国後に母子手帳を交付した数)を合計した数。

表26 母子保健指導件数

各年度

区分	妊婦		産婦		乳児		幼児		電話相談
	被指導実人員	被指導延べ件数	被指導実人員	被指導延べ件数	被指導実人員	被指導延べ件数	被指導実人員	被指導延べ件数	延べ件数
H30	1,426	1,426	27	27	395	694	756	1,019	753
R1	1,373	1,373	14	14	298	557	712	946	877
R2	1,196	1,196	21	21	97	128	541	644	941
R3	—	1,028	—	17	90	153	506	571	128
R4	—	1,007	—	11	110	143	672	754	212

地域保健・健康増進事業報告

表27 母子健康教育件数

各年度

区分	思春期・未婚女学級		その他	
	開催回数	延べ参加者数	開催回数	延べ参加者数
H30	34	3,066	15	236
R1	34	2,962	10	202
R2	18	807	12	210
R3	39	1,547	14	240
R4	51	2,016	14	215

子育て支援部調べ

表 2 8 母子訪問件数

各年度

区分	妊婦		産婦		新生児 (未熟児を除く。)		未熟児		乳児(新生児 及び未熟児を除く。)		乳児		その他	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
H30	30	30	2,002	2,017	199	200	197	199	1,658	1,670	29	29	31	31
R1	22	22	1,905	1,920	159	159	177	178	1,614	1,629	20	20	24	24
R2	33	33	1,755	1,772	124	124	163	165	1,521	1,536	24	24	39	39
R3	16	16	1,392	1,411	47	47	139	141	1,247	1,264	27	34	45	54
R4	41	41	1,616	1,627	20	20	128	136	1,506	1,519	59	61	84	93

地域保健・健康増進事業報告

表 2 9 妊婦健康診査件数

各年度

区分	受診者数等					結果
	医療機関委託			HBs 抗原検査		HBs 抗原検査
	受診券交付数	受診実人員	延べ受診者数	受診券交付数	受診実人員	陽性者数
H30	2,128	2,114	23,642	2,128	2,013	7
R1	2,071	1,942	23,086	2,071	1,936	4
R2	1,976	1,941	21,889	1,976	1,855	3
R3	1,777	1,681	20,298	1,777	1,623	—
R4	1,691	1,689	19,451	1,691	1,613	1

地域保健・健康増進事業報告

表 3 0 産婦健康診査件数

各年度

区分	受診者数等		
	医療機関委託		
	受診券交付数	受診実人員	延べ受診者数
H30	988	803	1,399
R1	2,075	1,812	3,304
R2	1,984	1,719	3,188
R3	1,795	1,723	3,128
R4	1,698	1,588	2,886

地域保健・健康増進事業報告

(注) 平成 30 年 10 月より事業開始

表 3 1 乳児健康診査 (4 か月児健康診査)

各年度

区分	集団健康診査			指導区分別人員					精密検診 受診者数	精密健康診査結果		
	対象者数	受診者数	延べ 受診者数	問題 なし	要指導	要観察	要精密 検査	要治療		異常 なし	要観察	要医療
H30	2,139	2,096	2,162	905	893	233	65	—	60	16	33	11
R1	1,865	1,787	1,816	877	643	166	101	—	86	38	47	4
R2	2,358	2,057	2,101	1,028	671	312	46	—	42	12	24	6
R3	1,568	1,524	1,543	759	542	200	23	—	22	9	11	2
R4	1,854	1,778	1,814	845	553	218	162	—	140	57	66	17

子育て支援部調べ

(注) 1 精密検診受診者数は再健診で発行された人数も含む。

2 精密健康診査結果については、一人の受診者に対し複数の結果が計上される場合がある。

表32 幼児健康診査件数

各年度

		集団健康診査			指導区分別人員					精密検診 受診者数	精密健康診査結果		
		対象 者数	受診 者数	延べ 受診者数	問題 なし	要指導	要観察	要精密 検査	要治療		異常 なし	要観察	要医療
H 30	1歳6 か月児	2,222	2,168	2,184	748	745	588	87	—	64	13	44	7
	3歳6 か月児	2,365	2,334	2,337	805	821	266	442	—	343	51	209	83
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R 1	1歳6 か月児	1,917	1,887	1,930	728	605	517	37	—	44	8	27	4
	3歳6 か月児	2,032	1,923	1,947	661	674	176	412	—	328	72	200	56
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R 2	1歳6 か月児	2,164	1,948	2,036	812	617	459	60	—	52	9	31	12
	3歳6 か月児	2,512	2,191	2,219	751	725	234	481	—	410	74	264	72
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R 3	1歳6 か月児	1,867	1,728	1,734	756	350	566	56	—	53	16	27	10
	3歳6 か月児	2,039	1,909	1,912	643	575	286	405	—	352	94	194	64
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R 4	1歳6 か月児	1,795	1,755	1,796	733	354	569	99	—	76	21	46	10
	3歳6 か月児	1,892	1,813	1,818	647	538	281	347	—	289	56	166	67
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

子育て支援部調べ

(注)1 精密健康受診者数は再健診で発行された人数も含む。

2 精密健康診査結果については、一人の受診者に対し複数の結果が計上される場合がある。

表 3 3 1 歳 6 か月児健康診査結果

各年度

区分		一般健康診査の結果				精密検査の結果			
		受診者数	要注意	要精密検査	要治療	異常なし	要観察	要医療	未把握未受診
H30	身体発育	2,168	227	13	—	—	9	—	4
	運動発達	2,168	40	15	—	1	7	1	6
	精神発達	2,168	848	7	—	—	2	1	4
R1	身体発育	1,887	184	13	—	1	11	—	1
	運動発達	1,887	20	4	—	—	3	—	1
	精神発達	1,887	682	—	—	—	—	—	—
R2	身体発育	1,948	188	20	—	1	12	5	2
	運動発達	1,948	16	6	—	—	1	1	4
	精神発達	1,948	566	1	—	—	—	1	—
R3	身体発育	1,728	142	10	—	1	6	3	—
	運動発達	1,728	24	3	—	1	1	1	—
	精神発達	1,728	469	2	—	—	1	—	1
R4	身体発育	1,755	139	22	—	1	13	1	7
	運動発達	1,755	21	12	—	1	4	3	4
	精神発達	1,755	472	2	—	—	1	1	—

子育て支援部調べ

(注) 精神発達には、言語・情緒を含む。

表 3 4 3 歳 6 か月児健康診査結果

各年度

区分		一般健康診査の結果				精密検査の結果			
		受診者数	要注意	要精密検査	要治療	異常なし	要観察	要医療	未把握未受診
H30	身体発育	2,334	231	31	—	—	22	—	9
	精神発達	2,334	439	26	—	—	6	5	15
	視覚	2,334	21	346	—	44	163	70	69
	聴覚	2,334	9	23	—	3	8	4	8
	尿たん白	2,334	4	3	—	—	—	—	3
R1	身体発育	1,923	168	45	—	2	29	1	13
	精神発達	1,923	291	18	—	—	7	3	8
	視覚	1,923	11	290	—	44	153	47	46
	聴覚	1,923	2	13	—	2	—	5	6
	尿たん白	1,923	5	30	—	18	6	—	6
R2	身体発育	2,191	210	65	—	4	40	3	18
	精神発達	2,191	366	20	—	—	11	4	5
	視覚	2,191	9	354	—	47	196	62	49
	聴覚	2,191	16	54	—	14	9	—	31
	尿たん白	2,191	3	10	—	6	1	—	3
R3	身体発育	1,909	210	51	—	3	34	4	10
	精神発達	1,909	360	7	—	—	2	1	4
	視覚	1,909	13	323	—	59	150	57	57
	聴覚	1,909	5	22	—	7	2	—	13
	尿たん白	1,909	4	19	—	16	1	1	1
R4	身体発育	1,813	185	56	—	3	36	6	11
	精神発達	1,813	324	11	—	—	—	8	3
	視覚	1,813	4	263	—	43	116	52	52
	聴覚	1,813	2	11	—	3	2	1	5
	尿たん白	1,813	4	8	—	3	3	—	2

子育て支援部調べ

(注) 精神発達には、言語・情緒を含む。

表 3 5 幼児歯科健診結果

各年度

区分		対象者数	受診者数	未処置の う蝕のある者	df 歯が ない者	df 歯 総本数	咬合異常の ある者
H30	1 歳 6 か月児	2,168	2,165	41	2,124	114	36
	3 歳 6 か月児	2,334	2,314	287	2,222	1,284	238
R1	1 歳 6 か月児	1,917	1,887	29	1,850	89	30
	3 歳 6 か月児	2,032	1,923	170	1,830	884	210
R2	1 歳 6 か月児	2,001	1,946	26	1,921	68	42
	3 歳 6 か月児	2,309	2,169	214	2,088	706	198
R3	1 歳 6 か月児	1,728	1,727	16	1,711	40	25
	3 歳 6 か月児	1,909	1,873	133	1,653	398	203
R4	1 歳 6 か月児	1,795	1,754	25	1,729	84	21
	3 歳 6 か月児	1,892	1,795	134	1,611	664	209

子育て支援部調べ

表 3 6 先天性代謝異常要精密検査者数（北海道事業）

各年度

区分	H30	R1	R2	R3	R4
クレチン症	2	—	—	—	—
ホモシスチン尿症	—	—	—	—	—
ガラクトース血症	—	—	—	—	—
先天性副腎過形成症	—	—	—	—	—
フェニールケトン尿症	—	—	—	—	—
メイプルシロップ尿症	—	—	—	—	—

北海道保健福祉部及び道立衛生研究所調べ

表 3 7 不妊治療対策件数

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
特定不妊治療費助成申請	体外受精	83	82	57	85	14
	顕微授精	61	62	64	129	27
	その他	102	98	88	185	47
不育症治療費助成申請		10	13	8	11	7
相談	電話	84	59	90	125	33
	来所	17	32	16	14	—

子育て支援部調べ

表 3 8 不妊手術実施件数

令和4年(‘22)

区分		20歳未満	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳以上	計
男	第1号該当	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	第2号該当	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女	第1号該当	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	第2号該当	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		—	—	—	—	—	—	—	—	—

保健所調べ

(注)「第1号該当」とは母体の生命の危険を及ぼすおそれのあるものをいい、「第2号該当」とは母体の健康低下のおそれのあるものをいう。

表 3 9 人工妊娠中絶実施件数

令和4年('22)

区分		15歳未満	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳以上	計
満7週以前	第1号該当	—	31	106	75	99	85	49	4	—	449
	第2号該当	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	31	106	75	99	85	49	4	—	449
満8週～満11週	第1号該当	—	18	50	35	30	38	16	3	—	190
	第2号該当	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	18	50	35	30	38	16	3	—	190
満12週～満15週	第1号該当	—	4	1	—	3	—	1	—	—	9
	第2号該当	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	4	1	—	3	—	1	—	—	9
満16週～満19週	第1号該当	—	1	4	—	2	1	1	—	—	9
	第2号該当	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	1	4	—	2	1	1	—	—	9
満20週～満21週	第1号該当	—	1	1	1	1	2	1	—	—	7
	第2号該当	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	1	1	1	1	2	1	—	—	7
合計		—	55	162	111	135	126	68	7	—	664

保健所調べ

(注) 「第1号該当」とは身体的又は経済的理由によるものをいい、「第2号該当」とは暴行、脅迫等の理由によるものをいう。

2 健康増進事業

市民が自らの健康管理に関心を持ち、健康の保持増進及び生活習慣病予防に取り組むことができるよう、健康教育・健康相談・訪問指導等の保健事業を実施する。

表 4 0 健康手帳交付件数

各年度

区分	40～74歳	75歳以上	合計
H30	360 (5)	1	361 (5)
R1			
R2			
R3			
R4			

保健所調べ

(注) 1 括弧内は39歳以下の数である。交付数には再交付を含む。

2 令和元年度より、ホームページからのダウンロードを主とするため、集計していない。

表 4 1 集団健康教育件数

各年度

区分	開催回数	参加延べ人員
H30	156	1,670 (2,070)
R1	177	1,907 (2,663)
R2	19	343 (277)
R3	12	47 (186)
R4	20	35 (368)

保健所調べ

(注) 括弧内は39歳以下と65歳以上の数である。

表 4 2 健康相談件数

各年度

区分		重点健康相談	総合健康相談	合計
H30	開催回数	16	225	241
	被指導延べ人員	10 (6)	137 (207)	147 (213)
R1	開催回数	12	229	241
	被指導延べ人員	6 (6)	171 (402)	177 (408)
R2	開催回数	18	221	239
	被指導延べ人員	8 (10)	152 (293)	160 (303)
R3	開催回数	13	223	236
	被指導延べ人員	6 (7)	173 (316)	179 (323)
R4	開催回数	8	231	239
	被指導延べ人員	4 (4)	195 (358)	199 (362)

保健所調べ

- (注) 1 括弧内は 39 歳以下と 65 歳以上の数である。
 2 平成 30 年度より旭川市国保特定健診受診者を除く。
 3 令和元年度より生活保護受給者等健康診査受診者を除く。

表 4 3 訪問指導件数

各年度

区分	被指導実人員	被指導延べ人員
H30	7 (8)	13 (8)
R1	14 (126)	14 (128)
R2	— (5)	— (7)
R3	3 (2)	3 (2)
R4	4 (5)	5 (5)

保健所調べ

- (注) 1 括弧内は 39 歳以下と 65 歳以上の数である。
 2 平成 30 年度より旭川市国保特定健診受診者を除く。
 3 令和元年度より生活保護受給者等健康診査受診者を除く。

表 4 4 生活保護受給者等健康診査受診件数

各年度

区分	受診者数	階層化状況※		
		情報提供	動機付け支援	積極的支援
H30	56	37	9	10
R1	66	44	11	11
R2	48	36	5	7
R3	81	52	9	20
R4	101	68	18	15

保健所調べ(※75 歳以上の者は全て情報提供としている。)

表 4 5 生活保護受給者等健康診査における主な検査項目別の受診者及び検査結果別人員

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
健診受診者数		56	66	48	81	101
服薬中もしくは高血圧症が疑われる者		18	11	12	14	32
服薬中もしくは脂質異常症が疑われる者		17	24	17	31	38
服薬中もしくは糖尿病が疑われる者		2	2	—	5	5
腎機能障害(疑いを含む。)		12	9	7	11	16
肝機能障害(疑いを含む。)		5	5	3	10	10
喫煙	あり	20	24	14	46	45
	なし	36	42	34	35	56

保健所調べ

表 4 6 特定健診・特定保健指導受診件数

各年度

区分	対象者数	受診者数	受診率 (%)	階層化状況			
				積極的支援	動機付け支援	情報提供	計
H30	50,688	12,626	24.9	225	951	11,450	12,626
R1	49,916	12,530	25.1	216	972	11,342	12,530
R2	48,837	12,558	25.7	222	894	11,442	12,558
R3	46,970	12,844	27.3	236	961	11,647	12,844
R4	44,824	13,349	29.8	230	938	12,181	13,349

福祉保険部調べ

表 4 7 特定健診・特定保健指導における主な検査項目別の受診者及び検査結果別人員

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
特定健診受診者数		12,626	12,530	12,558	12,844	13,349
服薬中もしくは高血圧症が疑われる者		6,144	6,374	6,724	7,085	7,231
服薬中もしくは脂質異常症が疑われる者		7,329	7,535	7,593	7,553	7,740
服薬中もしくは糖尿病が疑われる者		1,296	1,398	1,476	1,722	1,782
腎機能障害(疑いを含む。)		1,963	2,001	1,903	2,064	2,126
肝機能障害(疑いを含む。)		854	897	904	1,016	927
喫煙	あり	1,744	1,700	1,686	1,833	1,939
	なし	10,882	10,830	10,872	11,011	11,410

保健所調べ

(注) 平成 30 年度より、「腎機能障害(疑い含む。)」の集計方法を変更

3 がん検診事業

がんの早期発見を図るため、各種がん検診を実施する。

表 4 8 胃がん検診受診者数

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
対象者数		119,558	119,771	119,872	119,488	116,992
受診者	受診者数	8,635	7,789	6,293	6,364	6,698
	受診率(%)	7.2	6.5	5.2	5.3	5.7
要精密検査	要精検者数	671	535	304	290	370
	要精検率(%)	7.8	6.9	4.8	4.6	5.5
精密検査	受診者数	420	364	182	183	242
	受診率(%)	62.6	68.0	59.9	63.1	65.4
要精密検査者の結果別人員	異常認めず	19	16	5	5	2
	がん	8	5	3	8	8
	がん(疑)	—	1	1	—	—
	がん以外の疾患	393	342	173	170	232
	未受診	251	171	122	107	128
前年度要精検者の追跡結果	本年度がんを把握した者	2	6	3	2	3
	現在も精検未受診	76	77	69	32	26

保健所調べ

(注) 対象者数は平成 20 年度厚生労働省(がん検診事業の評価に関する委員会)で示された算定方式を基に算出

表 4 9 肺がん検診受診者数

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
対象者数		119,771	120,025	119,872	119,488	116,992
受診者	X線検査	10,837	10,262	8,637	8,789	9,355
	うち喀痰細胞診検査	107	101	59	79	61
	受診率(%)	9.0	8.5	7.2	7.4	8.0
要精密検査	要精検者数	301	319	105	115	178
	要精検率(%)	2.8	3.1	1.2	1.3	1.9
精密検査	受診者数	148	159	73	65	119
	受診率(%)	49.2	49.8	69.5	56.5	66.9
要精密検査者の結果別人員	異常認めず	48	44	20	17	37
	がん	5	10	5	4	5
	がん(疑)	—	1	—	—	—
	がん以外の疾患	95	104	48	44	77
	未受診	153	160	32	50	59
前年度要精検者の追跡結果	本年度がんを把握した者	4	3	2	2	5
	現在も精検未受診	83	88	71	15	10

保健所調べ

(注) 対象者数は平成 20 年度厚生労働省(がん検診事業の評価に関する委員会)で示された算定方式を基に算出

表 50 大腸がん検診受診者数

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
対象者数		119,771	120,025	119,872	119,488	116,992
受診者	受診者数	15,013	14,461	12,950	13,050	13,793
	受診率(%)	12.5	12.0	10.8	10.9	11.8
要精密検査	要精検者数	1,228	1,316	1,132	1,023	1,056
	要精検率(%)	8.2	9.1	8.7	7.8	7.7
精密検査	受診者数	653	786	574	552	555
	受診率(%)	53.2	59.7	50.7	54.0	52.6
要精密検査者の結果別人員	異常認めず	118	140	109	83	99
	がん	37	48	28	35	33
	がん(疑)	7	7	2	-	4
	がん以外の疾患	491	591	435	434	419
	未受診	575	530	558	471	501
前年度要精検者の追跡結果	本年度がんを把握した者	8	16	12	11	21
	現在も精検未受診	243	216	235	235	200

保健所調べ

(注) 対象者数は平成 20 年度厚生労働省(がん検診事業の評価に関する委員会)で示された算定方式を基に算出

表 5 1 子宮がん検診受診者数

各年度

区分			H30	R1	R2	R3	R4
対象者数			42,849	42,304	41,762	41,301	41,171
頸部 細胞診	受診者	受診者数	12,165	11,571	10,785	11,370	11,514
		受診率(%)	28.4	27.4	25.8	27.5	28.0
	要精密検査	要精検者数	153	117	151	112	157
		要精検率(%)	1.3	1.0	1.4	1.0	1.4
	精密検査	受診者数	68	45	65	40	60
		受診率(%)	44.4	38.5	43.0	35.7	38.2
	要精密検査者の結果別人員	異常認めず	10	10	11	4	10
		がん	3	3	3	-	-
		がん(疑)	29	13	23	17	16
		がん以外の疾患	26	19	28	19	34
未受診		85	72	86	72	97	
体部 細胞診	受診者数		1,720	1,665	1,666	1,770	1,726
	要精密検査	要精検者数	71	65	62	55	72
		要精検率(%)	4.1	3.9	3.7	3.1	4.2
	精密検査	受診者数	8	6	16	9	13
		受診率(%)	11.3	9.2	25.8	16.4	18.1
	要精密検査者の結果別人員	異常認めず	1	4	7	3	6
		がん	3	-	2	1	1
		がん(疑)	-	-	-	-	-
		がん以外の疾患	4	2	7	5	6
		未受診	63	59	46	46	59
前年度要 精検者の 追跡結果	本年度がんを把握した者	頸部	-	2	1	-	-
		体部	1	-	-	-	1
	現在も精検未受診	頸部(件)	91	62	48	46	72
		体部(件)	109	63	54	39	46

保健所調べ

(注) 1 対象者数は平成 20 年度厚生労働省(がん検診事業の評価に関する委員会)で示された算定方式を基に算出

2 体部細胞診は、頸部細胞診の受診者のうち、問診結果に応じて受診者が同意する場合に追加で実施

3 平成 30 年 1 月から、子宮がん検診の受診対象年齢を「20 歳以上(20 歳代は隔年, 30 歳以上は毎年)」から「20 歳以上(隔年)」に変更

表 5 2 乳がん検診受診者数

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
対象者数		37,900	37,963	37,932	37,864	36,625
受診者	受診者数	9,476	8,944	7,878	8,568	8,624
	受診率(%)	25.0	23.6	20.8	22.6	23.5
要精密検査	要精検者数	345	222	244	253	247
	要精検率(%)	3.6	2.5	3.1	3.0	2.9
精密検査	受診者数	246	136	127	166	156
	受診率(%)	71.3	61.3	52.0	65.6	63.2
要精密検査者の結果別人員	異常認めず	25	23	18	17	19
	がん	51	27	27	43	31
	がん(疑)	5	4	2	2	2
	がん以外の疾患	165	82	80	104	104
	未受診	99	86	117	87	91
前年度要精検者の追跡結果	本年度がんを把握した者	8	6	3	11	4
	現在も精検未受診	49	49	63	72	52

保健所調べ

(注) 対象者数は平成 20 年度厚生労働省(がん検診事業の評価に関する委員会)で示された算定方式を基に算出

4 結核対策事業

結核のまん延を防止するため、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、一般住民等に対する健診等を実施するとともに結核患者に対する医療費を負担する。

表 5 3 結核患者数(年齢階級別)

各年

区分	H30		R1		R2		R3		R4	
	登録患者数 (年末現在)	新規登録患者数 (年計)	登録患者数 (年末現在)	新規登録患者数 (年計)	登録患者数 (年末現在)	新規登録患者数 (年計)	登録患者数 (年末現在)	新規登録患者数 (年計)	登録患者数 (年末現在)	新規登録患者数 (年計)
総数	70	26	62	23	58	24	47	18	40	17
0～4 歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5～9 歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10～14 歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15～19 歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20～29 歳	3	—	3	1	1	—	—	—	—	—
30～39 歳	5	5	5	1	5	2	5	2	4	—
40～49 歳	3	—	3	—	6	2	4	—	4	2
50～59 歳	3	—	4	2	4	1	2	1	4	1
60～69 歳	2	1	2	—	3	2	6	3	4	1
70 歳～	54	20	45	19	39	17	30	12	24	13
不詳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
潜在性結核 感染症(別掲)	14	8	3	3	5	6	11	8	7	12

結核発生動向調査

表 5 4 結核登録患者数（活動性分類）

各年

区分		H30	R1	R2	R3	R4		
活動性結核	総数	21	13	17	11	9		
	肺結核 活動性	総数	20	9	12	6	8	
		登録時喀痰塗抹陽性	総数	9	4	7	2	4
			初回治療	9	4	7	2	4
			再治療	—	—	—	—	—
		登録時その他の結核菌陽性	4	4	3	3	4	
	登録時菌陰性その他	7	1	2	1	—		
肺外結核活動性	1	4	5	5	1			
不活動性結核		46	38	33	30	24		
活動性不明		3	11	8	6	7		
潜在性結核感染症		治療中	4	1	4	9	6	
		観察中	10	2	1	2	1	

結核発生動向調査

表 5 5 結核新登録患者数（活動性分類）

各年

区分		H30	R1	R2	R3	R4		
活動性結核	総数	26	23	24	18	17		
	肺結核活動性	総数	25	18	19	12	13	
		喀痰塗抹陽性	総数	11	8	12	8	6
			初回治療	11	8	12	8	6
			再治療	—	—	—	—	—
		その他の結核菌陽性	7	9	3	4	7	
	菌陰性その他	7	1	4	—	—		
肺外結核活動性	1	5	5	6	4			
潜在性結核感染症								
		治療中	8	3	6	8	12	

結核発生動向調査

表 5 6 結核管理検診数

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4	
対象者数		2	5	10	7	7	
受診者数		2	3	7	6	7	
受診率(%)		100.0	60.0	70.0	85.7	100.0	
判定結果	要医療者		—	—	—	—	—
	回復者	発病のおそれのある者	1	3	3	4	6
		3年以内の者	—	—	—	—	—
	登録除外		1	—	4	2	1
合計		2	3	7	6	7	

保健所調べ

表 5 7 結核患者家族等検診数

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
対象者数		161	134	304	137	207
受診者数		160	120	289	126	199
受診率(%)		99.4	89.6	95.1	92.0	96.1
判定結果	要医療者	3	1	2	—	4
	発病のおそれのある者	6	1	4	2	12
	その他	151	118	283	124	183
	合計	160	120	289	126	199

保健所調べ

表 5 8 結核罹患率(人口10万対)

各年度

区分	H30	R1	R2	R3	R4
全国総数	12.3	11.5	10.1	9.2	8.2
北海道	8.5	7.4	7.3	6.5	5.5
旭川市	7.7	6.9	7.2	5.5	5.2

表 5 9 一般住民健康診断(胸部エックス線間接撮影)実施数

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
間接撮影	対象数 A	110,404	111,560	112,380	112,962	113,111
	実施数 B	6,612	6,133	2,006	3,597	4,881
	率(%) B/A	6.0	5.5	1.8	3.2	4.3
要精密検査数 C		376	292	90	165	236
要精密検査率(%) C/B		5.7	4.8	4.5	4.6	4.8
精密検査	受診者数 D	292	195	64	130	174
	受診率(%) D/C	77.7	66.8	71.1	78.8	73.7
要医療者数		1	—	—	—	—
要観察者数		—	—	—	—	—

保健所調べ

5 感染症対策

感染症の予防，患者に対する適切な医療処置及びまん延防止のため，感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき，患者発生時，平常時等の状況に応じた対策を実施する。

表 6 0 感染症患者発生数

各年

区分	H30			R1			R2			R3			R4			
	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	
一類感染症	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
二類感染症	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	結核	22,448	684	35	21,672	667	27	17,786	637	30	16,299	614	26	14,798	531	29
	ジフテリア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群 (SARS)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群 (MERS)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ (H5N1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ (H7N9)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三類感染症	コレラ	4	-	-	5	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
	細菌性赤痢	268	15	8	140	8	-	87	4	-	7	-	-	16	-	-
	腸管出血性大腸菌感染症	3,854	193	9	3,744	280	79	3,094	160	7	3,243	241	13	3,370	168	4
	腸チフス	35	2	-	37	2	-	21	-	-	4	-	-	16	-	-
	パラチフス	23	-	-	21	-	-	7	-	-	-	-	-	10	-	-

つづく

区分	H30			R1			R2			R3			R4		
	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市
E型肝炎	446	85	14	493	69	12	454	83	7	460	61	8	435	44	5
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A型肝炎	926	8	-	425	6	-	120	4	-	71	2	-	69	3	-
エキノкокクス症	19	18	-	28	26	-	24	23	3	35	30	-	28	23	2
黄熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
オウム病	6	-	-	13	-	-	7	-	-	9	-	-	12	1	-
オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
回帰熱	6	6	-	7	7	2	15	15	3	10	10	-	25	25	-
キャサナル森林病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Q熱	3	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
狂犬病	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
コクシジオイデス症	2	-	-	2	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
エムポックス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
ジカウイルス感染症	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	77	-	-	101	-	-	78	-	-	110	-	-	118	-	-
腎症候性出血熱(HFRS)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ダニ媒介脳炎	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
炭疽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
チクングニア熱	4	1	-	49	-	-	3	-	-	-	-	-	5	-	-
つつが虫病	456	-	-	404	-	-	538	-	-	544	-	-	492	-	-
デング熱	201	2	-	461	11	-	45	-	-	8	-	-	98	1	-
東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日本紅斑熱	305	-	-	318	-	-	422	-	-	490	-	-	457	-	-
日本脳炎	-	-	-	9	-	-	5	-	-	3	-	-	5	-	-
ハンタウイルス肺症候群(HPS)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Bウイルス病	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鼻疽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ブルセラ症	3	-	-	2	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-
ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
発しんチフス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

区分	H30			R1			R2			R3			R4			
	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	
四類感染症	ボツリヌス症	2	-	-	3	-	-	4	-	-	5	-	-	1	-	-
	マラリア	50	1	-	57	-	-	21	-	-	30	3	-	31	-	-
	野兔病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ライム病	13	5	1	17	13	2	27	24	5	23	20	1	14	9	2
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	類鼻疽	2	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
	レジオネラ症	2,142	37	3	2,316	65	3	2,059	44	5	2,133	53	1	2,143	58	8
	レプトスピラ症	32	-	-	32	-	-	17	-	-	34	-	-	38	-	-
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
五類感染症	アメーバ赤痢	843	19	1	853	20	-	611	18	1	537	15	1	533	13	-
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く。)	277	13	2	331	5	-	246	4	1	203	4	-	211	6	1
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2,289	48	2	2,333	60	2	1,956	75	2	2,066	85	3	2,015	117	4
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	141	2	-	78	1	-	34	-	-	25	1	-	41	1	-
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎, 西部ウマ脳炎, ダニ媒介脳炎, 東部ウマ脳炎, 日本脳炎, ヘンズェラウマ脳炎及びリフトバレー脳炎を除く。)	679	16	3	959	33	13	491	14	6	338	9	2	399	9	3
	クリプトスポリジウム症	25	7	1	19	7	1	6	4	-	5	1	-	7	3	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	221	16	2	193	8	1	157	6	-	179	10	1	172	6	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	694	18	2	894	39	5	718	33	3	622	24	2	708	22	2
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む。)	1,301	29	1	1,231	39	5	1,094	22	1	1,053	26	1	893	24	1
	ジアルジア症	68	3	-	53	3	1	28	-	-	32	1	-	32	1	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	488	23	2	543	27	3	253	7	-	194	5	-	211	11	1
	侵襲性髄膜炎菌感染症	37	1	-	48	2	-	14	1	-	1	-	-	8	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	3,328	107	5	3,344	134	10	1,655	53	1	1,405	59	7	1,347	56	4
	水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)	466	18	2	492	21	2	362	17	-	301	15	-	327	19	-
	先天性風しん症候群	-	-	-	4	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
梅毒	7,007	136	17	6,642	135	6	5,867	122	8	7,978	169	5	13,221	599	36	

区分	H30			R1			R2			R3			R4			
	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	
五類感染症	播種性クリプトコックス症	182	4	—	156	2	—	152	2	1	163	4	—	159	3	—
	破傷風	134	12	2	126	9	3	104	3	—	93	11	1	96	3	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	80	3	—	80	—	—	136	3	—	124	1	—	133	—	—
	百日咳	12,115	256	64	16,845	554	30	2,819	148	8	707	26	—	491	24	3
	風しん	2,941	29	1	2,298	43	1	101	2	—	12	—	—	15	1	—
	麻しん	279	1	—	744	6	1	10	—	—	6	—	—	6	1	—
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	24	2	—	24	5	1	10	1	—	6	—	—	13	—	—
新型インフルエンザ等感染症	該当なし ※(注)3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
指定感染症	該当なし ※(注)3															

感染症発生動向調査

- (注)1 感染症法施行規則の一部を改正する省令により、百日咳が五類感染症(定点把握)から五類感染症(全数把握)に追加された。(施行日平成30年1月1日)
- 2 感染症法施行規則の一部を改正する省令により、急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)が五類感染症に追加された。(施行日平成30年5月1日)
- 3 新型コロナウイルス感染症を除く。

表 6 1 感染症衛生教育件数

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
感染症	回数	18	9	—	—	—
	延べ人員	1,932	692	—	—	—
エイズ(再掲)	回数	14	7	—	—	—
	延べ人員	1,497	504	—	—	—

保健所調べ

表 6 2 HIV抗体検査受検者数, 年代別

各年度

区分	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	計
H30	14	100	56	47	10	6	3	236
R1	10	72	35	34	21	5	2	179
R2	2	18	13	6	3	2	2	46
R3	—	17	10	13	4	—	—	44
R4	2	24	15	12	10	4	3	70

保健所調べ

表 6 3 肝炎検査受検者数

各年度

区分	H30	R1	R2	R3	R4
受検者数	62	48	34	25	38

保健所調べ

表 6 4 C型肝炎ウイルス検査受検者数

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
受検者数		61	48	32	21	35
検査結果	現在, C型肝炎ウイルスに感染していない可能性が極めて高いと判定された者	61	48	31	21	34
	現在, C型肝炎ウイルスに感染している可能性が極めて高いと判定された者	—	—	1	—	1

保健所調べ

表 6 5 HBs抗原検査受検者数

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R3
受検者数		62	48	34	23	35
検査結果	陰性	62	46	33	23	33
	陽性	—	2	1	—	2

保健所調べ

6 エキノコックス症対策

エキノコックス症を予防するため、旭川市エキノコックス症対策実施要領に基づき、衛生教育、健康診断及び媒介動物検査を実施する。

表66 エキノコックス症健康診断数

区分		H30	R1	R2	R3	R4
一次検診	受診者数	43	26	17	31	125
	陰性	43	26	17	31	125
	陽性	—	—	—	—	—
	要観察	—	—	—	—	—
二次検診	受診者数	—	—	—	—	—
	異常なし(除外)	—	—	—	—	—
	異常なし(要観察)	—	—	—	—	—
	要精密検査	—	—	—	—	—

保健所調べ

表67 エキノコックス症媒介動物検査数

区分		H30	R1	R2	R3	R4
きつね	部検数	5	5	4	5	2
	虫体確認数	2	3	3	1	—
豚	虫体確認数	859	688	207	168	116

保健所調べ

7 予防接種

感染のおそれのある疾病の発生やまん延を防ぐため、予防接種法に基づき、予防接種を実施する。

表68 予防接種(定期)実施者数

区分		H30	R1	R2	R3	R4	
三種混合(DPT) 〔ジフテリア 百日せき 破傷風〕 四種混合(DPT-IPV) 〔ジフテリア 百日せき 破傷風 急性灰白髄炎〕 二種混合(DT) 〔ジフテリア 破傷風〕	第1期 (DPT)	初回1回目	—	—	—	—	
		初回2回目	—	—	—	—	
		初回3回目	—	—	—	—	
		追加	—	—	—	—	
	第1期 (DPT-IPV)	初回1回目	2,092	1,935	1,900	1,819	1,591
		初回2回目	2,109	1,947	1,897	1,820	1,586
		初回3回目	2,084	1,963	1,931	1,789	1,609
追加	2,080	2,117	2,057	1,810	1,658		
第2期(DT)	2,221	2,113	2,168	2,044	1,917		
急性灰白髄炎 (IPV)	初回1回目	—	—	—	—	—	
	初回2回目	3	—	—	—	—	
	初回3回目	7	—	—	—	—	
	追加	33	2	—	—	—	
ヒトパピローマ ウイルス感染症	1回目	6	21	168	249	876	
	2回目	6	19	97	257	823	
	3回目	5	12	57	207	583	
結核	2,117	1,957	1,919	1,791	1,606		

つづく

区分		H30	R1	R2	R3	R4	
インフルエンザ		54,675	57,838	68,782	61,204	62,244	
高齢者の肺炎球菌感染症		9,973	3,215	4,345	3,867	3,561	
麻しん風しん	第1期	2,147	2,020	1,963	1,691	1,741	
	第2期	2,247	2,230	2,227	2,163	2,003	
麻しん	第1期	—	—	—	—	—	
	第2期	—	—	—	—	—	
風しん	第1期	—	—	—	—	—	
	第2期	—	—	—	—	—	
	第5期	—	461	782	270	378	
ヒブ感染症	初回1回目	2,087	1,948	1,887	1,809	1,606	
	初回2回目	2,080	1,932	1,898	1,814	1,580	
	初回3回目	2,086	1,902	1,926	1,815	1,576	
	追加	2,118	1,939	2,043	1,779	1,623	
小児の肺炎球菌 感染症	初回1回目	2,090	1,948	1,888	1,807	1,606	
	初回2回目	2,082	1,938	1,892	1,815	1,580	
	初回3回目	2,087	1,951	1,883	1,813	1,576	
	追加	2,125	2,037	1,970	1,752	1,645	
水痘	1回目	2,132	2,038	1,976	1,696	1,753	
	2回目	1,874	1,946	1,965	1,661	1,552	
日本脳炎	第1期	初回1回目	6,686	4,709	4,472	2,136	2,324
		初回2回目	6,435	4,740	4,504	2,076	2,219
		追加	6,227	5,433	4,388	2,113	2,435
	第2期	1,647	3,022	4,142	2,064	2,908	
B型肝炎	1回目	2,088	1,938	1,887	1,808	1,603	
	2回目	2,075	1,929	1,900	1,800	1,579	
	3回目	2,073	1,875	1,873	1,745	1,598	
ロタリックス	1回目			453	928	877	
	2回目			372	926	855	
ロタテック	1回目			402	855	707	
	2回目			324	849	696	
	3回目			244	838	701	

地域保健・健康増進事業報告

- (注)1 平成28年4月1日から、北海道を予防接種法第5条第2項の規定に基づく「日本脳炎の予防接種を行う必要がないと認められる区域」に指定しないこととなったため、日本脳炎が定期接種に追加された。
- 2 予防接種法施行令の一部改正により、B型肝炎が定期接種に追加された。(施行日平成28年10月1日)
- 3 予防接種法施行令の一部改正により、令和7年3月31日までの間に限り、風しん(第5期)が定期接種に追加された。(施行日平成31年2月1日、令和4年4月1日)
- 4 予防接種法施行令の一部改正により、ロタリックスとロタテックが定期接種に追加された。(施行日令和2年10月1日)
- 5 予防接種法施行令の一部改正により、令和7年3月31日までの間に限り、ヒトパピローマウイルス感染症の定期接種の対象者が追加された。(施行日令和4年4月1日)

8 精神保健

精神障害者の地域生活の支援及び社会復帰を促進するため、地域における関係機関との連携による精神保健活動及び保健師等による相談、指導等の事業を実施する。

表 6 9 精神障害者数（病類別）

各年度末

区分		H30	R1	R2	R3	R4
総数		9,426	7,854	9,743	9,549	9,478
脳器質性精神障害	F00 アルツハイマー病の認知症	387	333	390	371	391
	F01 血管性認知症	82	67	88	75	75
	その他	427	391	462	438	432
	小計	896	791	940	884	898
精神作用物質による 精神及び行動の障害	F10 アルコール使用	135	121	147	128	125
	F15 覚せい剤使用	56	49	58	50	54
	その他	18	21	18	22	12
	小計	209	191	223	200	191
F2 統合失調症		2,937	2,279	2,927	2,819	2,674
F3 気分(感情)障害		2,950	2,527	3,128	3,087	3,077
F4 神経症性障害		832	696	866	868	842
F5 生理的障害及び身体的要因の行動症候群		13	18	19	19	22
F6 成人の人格及び行動の障害		42	28	31	28	31
F7 知的障害		128	114	138	145	146
F8 心理的発達の障害		393	349	430	366	337
F9 小児期及び青年期の行動及び情緒障害・特定不能の精神障害		205	165	195	177	185
G てんかん		637	511	649	584	565
その他		184	185	197	372	510

保健所調べ

(注)1 医療機関からの届出及び個人から自立支援医療等申請に基づき、保健所で把握した数である。

2 ICD-10(2003)に準拠した病類の区分を採用した。

3 令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、把握可能な対象に変動があった。

表 7 0 精神障害者数（新規）

各年度末

区分		H30	R1	R2	R3	R4
総数		1,042	1,034	1,059	1,224	1,596
脳器質性精神障害	F00 アルツハイマー病の認知症	110	108	106	121	156
	F01 血管性認知症	28	15	27	19	28
	その他	88	93	104	90	101
	小計	226	216	237	230	285
精神作用物質による 精神及び行動の障害	F10 アルコール使用	30	28	29	28	31
	F15 覚せい剤使用	5	8	9	2	6
	その他	2	7	6	11	2
	小計	37	43	44	41	39
F2 統合失調症		125	132	154	149	181
F3 気分(感情)障害		282	296	279	371	467
F4 神経症性障害		103	101	85	133	141
F5 生理的障害及び身体的要因の行動症候群		2	8	6	6	8
F6 成人の人格及び行動の障害		6	2	4	4	12
F7 知的障害		23	29	28	31	37
F8 心理的発達の障害		47	59	62	44	51
F9 小児期及び青年期の行動及び情緒障害・特定不能の精神障害		32	33	38	31	54
G てんかん		72	52	39	44	85
その他		87	63	83	140	236

保健所調べ

(注) 1 医療機関からの届出及び個人から自立支援医療等申請に基づき、保健所で把握した数である。

2 ICD-10(2003)に準拠した病類の区分を採用した。

表 7 1 精神障害者数（受療別）

各年度末

区分		H30	R1	R2	R3	R4
総数		9,426	7,854	9,743	9,549	9,478
入院	措置入院	369	391	391	355	342
	措置入院	6	6	5	6	6
	医療保護入院	363	385	386	349	336
	その他の入院	—	—	—	—	—
通院	通院	8,227	6,403	8,697	8,074	8,133
	自立支援医療による通院	8,133	6,403	8,697	8,074	8,133
	その他の通院	94	—	—	—	—
その他		830	1,060	655	1,120	1,003

保健所調べ

(注) 令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、把握可能な対象に変動があった。

表 7 2 精神保健事業

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
精神保健相談	実人員	764	732	753	635	582
	延べ人員	2,140	1,889	1,758	1,461	1,478
精神保健訪問	実人員	57	46	30	21	13
	延べ人員	152	134	78	59	50

保健所調べ

(注) 複数職員で対応した場合は、その人員数を計上している。

表 7 3 精神障害者保健福祉手帳

各年度末

区分		H30	R1	R2	R3	R4
手帳所持者数	1 級	318	307	283	265	263
	2 級	1,867	1,875	1,943	1,969	2,069
	3 級	829	954	1,024	1,164	1,312
新規交付数 (再掲)	1 級	28	15	15	8	8
	2 級	96	91	101	83	96
	3 級	138	172	166	171	202

福祉保険部調べ

9 歯科保健

生涯を通じた歯の健康づくりを推進し、歯科保健の充実を図るため、各年代に応じた啓発、相談、指導等を実施する。

表 7 4 歯科保健事業実施人数（健康増進事業関連分を除く。）

各年度

区分			H30	R1	R2	R3	R4
検診・保健指導延べ人数	集団	総数	4,522	3,799	4,115	3,600	3,549
		妊産婦	—	—	—	—	—
		乳幼児	4,522	3,799	4,115	3,600	3,549
		その他	—	—	—	—	—
	個別	総数	847	819	412	366	373
		妊産婦	363	369	296	285	271
		委託	363	369	296	285	271
		乳幼児	438	389	94	69	87
		その他	46	61	22	12	15
		委託	6	2	10	5	7
	個別訪問	実人数	—	—	—	—	—
		延べ人数	—	—	—	—	—
予防処置・治療延べ人数	予防処置	総数	731	623	—	—	—
		妊産婦	—	—	—	—	—
		乳幼児	731	623	—	—	—
		その他	—	—	—	—	—
	治療	延べ人数	2,362	2,483	1,822	1,424	1,771
委託		2,362	2,483	1,822	1,424	1,771	
集団歯科保健指導	開催回数	20	10	2	2	4	
	参加延べ人数	406	463	36	26	64	

保健所調べ

表 7 5 歯科保健事業実施人数（健康増進事業関連分に限る。）

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4		
検診・保健指導	個別	実施延べ人数	10	6	8	6	4	
	個別訪問	実人数	—	—	—	—	—	
		延べ人数	—	—	—	—	—	
集団歯科保健指導		開催回数	1	3	—	—	2	
		参加延べ人数	2	85	—	—	49	
歯周疾患検診		受診者数	54	46	39	62	68	
		指導区分	要精検者	39	31	29	46	42
			要指導者	11	12	7	11	18
			異常認めず	4	3	3	5	8
		精密検査	歯周疾患	23	17	25	34	…
			歯周疾患以外	6	11	1	6	…
			異常認めず	1	1	1	2	…
			未受診	8	2	1	3	…
	未把握	1	—	1	1	…		

保健所調べ

(注) 歯周疾患検診の精密検査の状況については受診の翌年度に調査・把握

10 栄養改善活動

市民に対してよりよい食習慣の定着と健康増進の意識向上を図るため、健康増進法に基づく給食施設指導及び栄養指導を実施する。

表 7 6 栄養指導実施状況

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4		
集団栄養指導	総数	回数	349	320	36	44	77	
		人員	11,968	8,865	414	1,005	1,498	
	母子	回数	245	212	19	6	18	
		人員	8,224	5,959	191	203	296	
	学童・思春期	回数	11	5	1	4	5	
		人員	671	147	6	115	149	
	成人・高齢者	回数	33	42	6	12	8	
		人員	1,269	955	141	196	212	
	地区組織	回数	20	22	10	2	16	
		人員	572	438	76	36	243	
	啓発普及(旭川食生活改善協議会委託分)	回数	40	39	—	20	30	
		人員	1,232	1,366	—	455	598	
	個別栄養指導	総数	回数	881	831	759	629	413
			人員	2,160	1,905	1,686	1,850	1,927
訪問(再掲)			40	52	98	57	4	
母子		回数	469	422	423	399	357	
		人員	1,322	1,181	1,221	1,517	1,856	
		訪問(再掲)	2	6	17	6	4	
成人・高齢者		回数	412	409	336	230	56	
		人員	838	724	465	333	71	
		訪問(再掲)	38	46	81	51	—	

保健所調べ

(注) 令和4年度については、成人・高齢者に、特定保健指導件数を含まない。

表 7 7 給食施設個別指導実施件数

各年度

区分		1回 300食以上 又は1日 750食以上		1回 100食以上 又は1日 250食以上		1回 50食以上 又は1日 100食以上	
		施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数
H 30	総数	46	2	91	66	74	5
	病院	9	—	15	—	11	—
	学校・学校給食センター	35	—	5	—	11	1
	児童福祉施設	—	—	40	40	27	1
	社会福祉施設	—	—	30	25	25	3
	その他	2	2	1	1	—	—
R1	総数	44	42	84	27	82	4
	病院	7	7	17	17	11	1
	学校・学校給食センター	34	34	7	6	9	—
	児童福祉施設	—	—	36	1	31	—
	社会福祉施設	—	—	24	3	31	3
	その他	3	1	—	—	—	—
R2	総数	43	3	93	1	74	4
	病院	8	3	15	—	11	—
	学校・学校給食センター	34	—	6	—	9	3
	児童福祉施設	—	—	43	—	25	—
	社会福祉施設	—	—	27	—	29	1
	その他	1	—	2	1	—	—
R3	総数	43	1	93	3	73	9
	病院	8	1	14	—	10	—
	学校・学校給食センター	34	—	6	—	10	3
	児童福祉施設	—	—	44	1	24	—
	社会福祉施設	—	—	27	1	29	6
	その他	1	—	2	1	—	—
R4	総数	44	4	92	18	76	6
	病院	9	1	12	—	11	—
	学校・学校給食センター	34	3	6	6	12	—
	児童福祉施設	—	—	45	12	24	1
	社会福祉施設	—	—	27	—	29	5
	その他	1	—	2	—	—	—

保健所調べ

表 7 8 栄養関連各種申請・調査等事務処理件数

各年度

区分			H30	R1	R2	R3	R4
職域栄養士研修	回数		1	1	・	・	・
	人員		30	39	・	・	・
給食施設従事者研修会	回数		1	—	—	1	1
	人員		138	—	—	109	110
国民健康・栄養調査	地区数		—	1	—	—	1
	人員		—	13 世帯 24 人	—	—	13 世帯 21 人
免許申請等	管理栄養士	件数	29	24	24	25	25
	栄養士	件数	77	70	68	58	47
	調理師	件数	85	102	76	78	79
	調理師試験	件数	84	94	70	79	74
特定給食施設 各種届出受理	開始届	件数	8	4	4	—	2
	変更届	件数	37	35	12	9	27
	休止・廃止届	件数	5	1	3	1	—

保健所調べ

(注) 職域栄養士研修は、令和2年4月に給食施設従事者研修会と統合している。

11 特定医療費（指定難病）等支給

国及び北海道が認定する特定医療費（指定難病）等に該当する患者の支給に関する申請等の受付を行う。

表 7 9 特定医療費（指定難病）受給者証交付数

各年度

疾病分類区分		H30	R1	R2	R3	R4
総数		3,484	3,455	3,731	3,704	3,860
1	球脊髄性筋萎縮症	3	3	4	4	4
2	筋萎縮性側索硬化症	23	19	21	22	26
3	脊髄性筋萎縮症	3	4	4	4	4
4	原発性側索硬化症	—	2	2	1	—
5	進行性核上性麻痺	23	29	32	30	29
6	パーキンソン病	522	492	528	500	503
7	大脳皮質基底核変性症	13	10	13	10	16
8	ハンチントン病	1	1	1	1	2
9	神経有棘赤血球症	—	—	—	—	—
10	シャルコー・マリー・トゥース病	1	1	2	3	3
11	重症筋無力症	61	57	61	60	67
12	先天性筋無力症候群	—	—	—	—	—
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	90	93	95	101	110
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	21	23	23	20	22
15	封入体筋炎	5	5	5	5	4
16	クロウ・深瀬症候群	1	1	2	2	2
17	多系統萎縮症	53	56	56	49	49
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	115	112	118	108	108
19	ライソゾーム病	4	4	5	7	6
20	副腎白質ジストロフィー	—	1	1	1	1
21	ミトコンドリア病	2	2	2	2	3
22	もやもや病	34	34	38	31	33

つづく

疾病分類区分		H30	R1	R2	R3	R4
23	プリオン病	1	1	1	2	—
24	亜急性硬化性全脳炎	1	1	1	1	1
25	進行性多巣性白質脳症	—	—	—	—	—
26	HTLV-1 関連脊髄症	2	3	3	3	5
27	特発性基底核石灰化症(ファール病)	—	—	—	—	—
28	全身性アミロイドーシス	8	8	10	11	17
29	ウルリッヒ病	—	—	—	—	—
30	遠位型ミオパチー	—	—	1	—	—
31	ベスレムミオパチー	—	—	—	—	—
32	自己食空胞性ミオパチー	—	—	—	—	—
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	—	—	—	—	—
34	神経線維腫症	7	7	8	10	10
35	天疱瘡	14	12	11	12	10
36	表皮水疱症	2	2	2	4	2
37	膿胞性乾癬(汎発型)	14	12	12	16	17
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	—	1	—	—
39	中毒性表皮壊死症	—	1	—	—	—
40	高安動脈炎	14	11	14	17	17
41	巨細胞性動脈炎	1	2	4	3	3
42	結節性多発動脈炎	8	8	9	12	10
43	顕微鏡的多発血管炎	23	21	20	24	31
44	多発血管炎性肉芽腫症	11	13	15	17	16
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	17	19	21	21	23
46	悪性関節リウマチ	10	10	12	11	9
47	パージャヤー病	14	10	10	6	6
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	1	2	2	3	3
49	全身性エリテマトーデス	199	195	207	200	210
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	86	88	93	100	102
51	全身性強皮症	84	87	87	82	87
52	混合性結合組織病	25	23	26	24	24
53	シェーグレン症候群	250	234	246	231	226
54	成人スチル病	9	8	9	7	8
55	再発性多発軟骨炎	2	1	1	1	1
56	ベーチェット病	68	64	69	64	65
57	特発性拡張型心筋症	66	68	79	78	80
58	肥大型心筋症	51	66	64	63	66
59	拘束型心筋症	—	—	—	—	—
60	再生不良性貧血	36	39	39	39	35
61	自己免疫性溶血性貧血	12	10	8	7	9
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	4	4	2	2	2
63	特発性血小板減少性紫斑病	74	77	88	76	89
64	血栓性血小板減少性紫斑病	—	2	3	5	4
65	原発性免疫不全症候群	6	6	6	6	7
66	IgA 腎症	22	23	26	31	42
67	多発性嚢胞腎	36	39	43	43	51
68	黄色靱帯骨化症	6	7	10	8	9
69	後縦靱帯骨化症	90	84	92	70	65

疾病分類区分		H30	R1	R2	R3	R4
70	広範脊柱管狭窄症	4	4	4	3	3
71	特発性大腿骨頭壊死症	77	72	83	75	67
72	下垂体性 ADH 分泌異常症	21	26	25	24	33
73	下垂体性 TSH 分泌亢進症	—	—	—	—	—
74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	6	4	5	6	7
75	クッシング病	4	4	5	5	4
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1	—	—	—	—
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	18	18	18	19	17
78	下垂体前葉機能低下症	41	41	43	44	45
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	—	—	1	2	4
80	甲状腺ホルモン不応症	—	—	—	—	—
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	7	7	7	8	9
82	先天性副腎低形成症	—	—	—	—	—
83	アジソン病	5	4	3	3	4
84	サルコイドーシス	89	84	97	94	97
85	特発性間質性肺炎	50	34	41	49	47
86	肺動脈性肺高血圧症	4	8	10	9	12
87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	—	—	—	—	—
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	9	9	11	14	15
89	リンパ脈管筋腫症	—	—	—	—	—
90	網膜色素変性症	62	57	57	53	51
91	バッド・キアリ症候群	—	—	—	—	—
92	特発性門脈圧亢進症	—	1	1	1	1
93	原発性胆汁性胆管炎(平成 29 年 4 月 1 日～)	100	94	92	83	81
94	原発性硬化性胆管炎	2	2	3	4	5
95	自己免疫性肝炎	50	58	56	57	56
96	クローン病	169	178	192	184	193
97	潰瘍性大腸炎	396	394	430	446	461
98	好酸球性消化管疾患	5	4	4	4	4
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	—	—	—	—	—
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	—	—	—	—	—
101	腸管神経節細胞僅少症	—	—	—	—	—
102	ルビンシュタイン・ティビ症候群	—	—	—	—	—
103	CFC 症候群	—	—	—	—	—
104	コステロ症候群	—	—	—	—	—
105	チャージ症候群/チャージ連合	—	—	—	—	—
106	クリオピリン関連周期熱症候群	—	—	—	—	—
107	若年性特発性関節炎(平成 30 年 4 月 1 日～)	—	—	—	—	—
108	TNF 受容体関連周期性症候群	—	—	—	1	1
109	非典型溶血性尿毒症症候群	—	—	—	—	—
110	ブラウ症候群	—	—	—	—	—
111	先天性ミオパチー	—	—	—	1	1
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	—	—	—	—	—
113	筋ジストロフィー	11	14	15	13	13
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	—	—	—	—	—

疾病分類区分		H30	R1	R2	R3	R4
115	遺伝性周期性四肢麻痺	—	—	—	—	—
116	アトピー性脊髄炎	—	—	—	—	—
117	脊髄空洞症	2	1	2	2	3
118	脊髄髄膜瘤	—	—	—	—	—
119	アイザックス症候群	—	—	—	—	—
120	遺伝性ジストニア	—	—	—	—	—
121	神経フェリチン症	—	—	—	—	—
122	脳表ヘモジデリン沈着症	2	2	2	2	2
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	—	—	—	—	—
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	—	1	1	1	1
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	—	—	—	—	—
126	ペリー症候群	—	—	—	—	—
127	前頭側頭葉変性症	1	3	2	2	1
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	—	—	—	—	—
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	—	—	—	—	—
130	先天性無痛無汗症	—	—	—	—	—
131	アレキサンダー病	—	—	—	—	—
132	先天性核上性球麻痺	—	—	—	—	—
133	メビウス症候群	—	—	—	—	—
134	中核視神経形成異常症/ドモルシア症候群	—	1	1	1	1
135	アイカルディ症候群	—	—	—	—	—
136	片側巨脳症	—	—	—	—	—
137	限局性皮膚異形成	—	—	—	—	—
138	神経細胞移動異常症	—	1	2	2	2
139	先天性大脳白質形成不全症	—	—	—	—	—
140	ドラベ症候群	—	—	—	—	—
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	—	—	—	—	—
142	ミオクロニー欠伸てんかん	—	—	—	—	—
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	—	—	—	—	—
144	レノックス・ガストー症候群	4	4	3	3	4
145	ウエスト症候群	—	—	—	1	1
146	大田原症候群	—	—	—	—	—
147	早期ミオクロニー脳症	—	—	—	—	—
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	—	—	—	—	—
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	—	—	—	—	—
150	環状 20 番染色体症候群	—	—	—	—	—
151	ラスマッセン脳炎	1	1	1	1	1
152	PCDH19 関連症候群	—	—	—	—	—
153	難治性頻回部分発作重積型急性脳炎	—	—	—	—	—
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	—	—	—	—	—
155	ランドウ・クレフナー症候群	—	—	—	—	—
156	レット症候群	1	2	2	2	2
157	スタージ・ウェーバー症候群	—	—	—	—	—
158	結節性硬化症	—	—	—	1	2
159	色素性乾皮症	—	—	—	—	—
160	先天性魚鱗癬	2	3	3	3	3
161	家族性良性慢性天疱瘡	—	—	—	—	—

疾病分類区分		H30	R1	R2	R3	R4
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	12	13	19	22	23
163	特発性後天性全身性無汗症	2	3	4	2	3
164	眼皮膚白皮症	—	—	—	—	—
165	肥厚性皮膚骨膜炎	—	—	—	—	—
166	弾性線維性仮性黄色腫	—	—	—	1	—
167	マルファン症候群	5	6	7	8	9
168	エーラス・ダンロス症候群	—	—	1	1	1
169	メンケス病	—	—	—	—	—
170	オクシピタル・ホーン症候群	—	—	—	—	—
171	ウィルソン病	2	2	3	2	3
172	低ホスファターゼ症	—	—	—	—	—
173	VATER 症候群	—	—	—	—	—
174	那須・ハコラ病	—	—	—	—	—
175	ウィーバー症候群	—	—	—	—	—
176	コフィン・ローリー症候群	—	—	—	—	—
177	ジュベール症候群関連疾患(平成 30 年 4 月 1 日～)	—	—	—	—	—
178	モワット・ウィルソン症候群	—	—	—	—	—
179	ウィリアムズ症候群	—	—	—	—	—
180	ATR-X症候群	—	—	—	—	—
181	クルーゾン症候群	1	1	1	1	1
182	アペール症候群	—	—	—	—	—
183	ファイファー症候群	—	—	—	—	—
184	アントレー・ピクスラー症候群	—	—	—	—	—
185	コフィン・シリス症候群	—	—	—	—	—
186	ロスムンド・トムソン症候群	—	—	—	—	—
187	歌舞伎症候群	—	—	—	—	—
188	多脾症候群	—	—	—	—	—
189	無脾症候群	—	—	—	—	—
190	鰓耳腎症候群	—	—	—	—	—
191	ウェルナー症候群	2	2	2	2	2
192	コケイン症候群	—	—	—	—	—
193	ブラダー・ウィリ症候群	—	—	—	1	1
194	ソトス症候群	—	—	—	—	—
195	ヌーナン症候群	—	—	—	—	—
196	ヤング・シンプソン症候群	—	—	—	—	—
197	1p36 欠失症候群	—	—	—	—	—
198	4p欠失症候群	—	—	—	—	—
199	5p欠失症候群	—	—	—	—	—
200	第 14 番染色体父親性ダイソミー症候群	—	—	—	—	—
201	アンジェルマン症候群	—	—	—	—	—
202	スミス・マギニス症候群	—	—	—	—	—
203	22q11.2 欠失症候群	—	—	—	—	—
204	エマスエル症候群	—	—	—	—	—
205	脆弱X症候群関連疾患	—	—	—	—	—
206	脆弱X症候群	—	—	—	—	—
207	総動脈幹遺残症	—	—	—	—	—

疾病分類区分		H30	R1	R2	R3	R4
208	修正大血管転位症	1	—	—	—	—
209	完全大血管転位症	—	1	1	1	2
210	単心室症	—	—	1	1	1
211	左心低形成症候群	—	—	—	—	—
212	三尖弁閉鎖症	—	—	—	1	1
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	—	—	—	—	—
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	—	—	—	—	—
215	ファロー四徴症	1	1	1	2	4
216	両大血管右室起始症	2	2	2	3	3
217	エプスタイン病	—	—	—	—	—
218	アルポート症候群	—	—	—	—	—
219	ギャロウェイ・モワト症候群	—	—	—	—	—
220	急速進行性糸球体腎炎	3	4	5	7	7
221	抗糸球体基底膜腎炎	1	1	1	2	2
222	一次性ネフローゼ症候群	17	20	23	42	59
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	—	—	—	—	—
224	紫斑病性腎炎	—	—	1	1	4
225	先天性腎性尿崩症	—	—	—	—	—
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	—	1	2	2	1
227	オスラー病	1	2	3	5	4
228	閉塞性細気管支炎	—	—	—	—	—
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	1	1	1	1	1
230	肺胞低換気症候群	—	—	—	1	1
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	—	—	—	1	1
232	カーニー複合	—	—	—	—	—
233	ウォルフラム症候群	—	—	—	—	—
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	—	—	—	—	—
235	副甲状腺機能低下症	—	—	—	—	—
236	偽性副甲状腺機能低下症	—	—	—	—	—
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	—	—	—	—	—
238	ビタミンD 抵抗性くる病/骨軟化症	—	—	1	1	2
239	ビタミンD 依存性くる病/骨軟化症	—	—	—	—	—
240	フェニルケトン尿症	1	1	1	1	1
241	高チロシン血症1型	—	—	—	—	—
242	高チロシン血症2型	—	—	—	—	—
243	高チロシン血症3型	—	—	—	—	—
244	メープルシロップ尿症	—	—	—	—	—
245	プロピオン酸血症	—	—	—	—	—
246	メチルマロン酸血症	—	—	—	—	—
247	イソ吉草酸血症	—	—	—	—	—
248	グルコーストランスポーター1欠損症	—	—	—	—	—
249	グルタル酸血症1型	—	—	—	—	—
250	グルタル酸血症2型	—	—	—	—	—
251	尿素サイクル異常症	—	—	—	—	—
252	リジン尿性蛋白不耐症	—	—	—	—	—
253	先天性葉酸吸収不全	—	—	—	—	—
254	ポルフィリン症	—	—	—	—	—

疾病分類区分		H30	R1	R2	R3	R4
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	—	—	—	—	—
256	筋型糖原病	—	—	—	—	—
257	肝型糖原病	—	—	—	—	—
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	—	—	—	—	—
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	—	—	—	—	—
260	シトステロール血症	—	—	—	—	—
261	タンジール病	—	—	—	—	—
262	原発性高カイロミクロン血症	—	—	—	—	—
263	脳腱黄色腫症	—	—	—	—	—
264	無βリポタンパク血症	—	—	—	—	—
265	脂肪萎縮症	—	—	—	—	—
266	家族性地中海熱	2	3	4	6	8
267	高IgD症候群	—	—	—	—	—
268	中條・西村症候群	—	—	—	—	—
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	—	—	—	—	—
270	慢性再発性多発性骨髄炎	3	3	4	4	4
271	強直性脊椎炎	3	5	9	14	13
272	進行性骨化性線維異形成症	—	—	—	—	—
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	1	1	1	1	2
274	骨形成不全症	1	1	1	1	1
275	タナトフォリック骨異形成症	—	—	—	—	—
276	軟骨無形成症	—	—	—	—	—
277	リンパ管腫症／ゴーハム病	1	1	1	1	2
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	—	—	—	—	—
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	—	—	—	—	—
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	1	1	2	2	2
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1	1	1	3	2
282	先天性赤血球形形成異常性貧血	—	—	—	—	—
283	後天性赤芽球癆	2	2	2	3	2
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	—	—	—	—	—
285	ファンコニ貧血	—	—	—	—	—
286	遺伝性鉄芽球性貧血	—	—	—	—	—
287	エプスタイン症候群	—	—	—	—	—
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症(平成29年4月1日～)	2	2	2	2	2
289	クローンカイト・カナダ症候群	—	—	—	1	1
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	—	—	—	—	—
291	ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)	—	—	—	—	—
292	総排泄腔外反症	—	—	—	—	—
293	総排泄腔遺残	—	—	—	—	—
294	先天性横隔膜ヘルニア	—	—	—	—	—
295	乳幼児肝巨大血管腫	—	—	—	—	—
296	胆道閉鎖症	1	1	3	2	1
297	アラジール症候群	1	1	1	1	1
298	遺伝性膵炎	—	—	—	—	—
299	嚢胞性線維症	—	—	—	—	—
300	IgG4関連疾患	2	2	3	5	9

疾病分類区分		H30	R1	R2	R3	R4
301	黄斑ジストロフィー	—	—	—	—	—
302	レーベル遺伝性視神経症	—	—	—	—	—
303	アッシュヤー症候群	—	—	—	—	—
304	若年発症型両側性感音難聴	—	—	—	—	—
305	遅発性内リンパ水腫	—	—	—	—	—
306	好酸球性副鼻腔炎	16	16	25	48	63
307	カナバン病	—	—	—	—	—
308	進行性白質脳症	—	—	—	—	—
309	進行性ミオクローヌスてんかん	—	—	—	—	—
310	先天異常症候群	—	—	—	—	—
311	先天性三尖弁狭窄症	—	—	—	—	—
312	先天性僧帽弁狭窄症	—	—	—	—	—
313	先天性肺静脈狭窄症	—	—	—	—	—
314	左肺動脈右肺動脈起始症	—	—	—	—	—
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B 関連腎症	—	—	—	—	—
316	カルニチン回路異常症	—	—	—	—	—
317	三頭酵素欠損症	—	—	—	—	—
318	シトリン欠損症	—	—	—	—	—
319	セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症	—	—	—	—	—
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	—	—	—	—	—
321	非ケトーシス型高グリシン血症	—	—	—	—	—
322	β -ケトチオラーゼ欠損症	—	—	—	—	—
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	—	—	—	—	—
324	メチルグルタコン酸尿症	—	—	—	—	—
325	遺伝性自己炎症疾患	—	—	—	—	—
326	大理石骨病	—	—	—	—	—
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	—	—	—	—	—
328	前眼部形成異常	—	—	—	—	—
329	無虹彩症	1	—	1	1	1
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症(平成30年4月1日～)	—	—	—	—	—
331	特発性多中心性キャッスルマン病	2	1	1	3	1
332	膠様液状角膜ジストロフィー	/	—	—	—	—
333	ハッチソン・ギルフォード症候群	/	—	—	—	—
334	脳クレアチン欠乏症候群	/	/	/	—	—
335	ネフロン癆	/	/	/	—	—
336	家族性低 β ピポタンパク血症1(ホモ接合体)	/	/	/	—	—
337	ホモシスチン尿症	/	/	/	—	—
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	/	/	/	—	—

北海道保健福祉部調べ

(注)1 平成29年度から307～330の疾病分類区分が追加された。

2 平成30年度から331の疾病分類区分が追加された。

3 令和元年度から333の疾病分類区分が追加された。

4 令和3年度から334～338の疾病分類区分が追加された。

表 8 0 特定疾患医療受給者証交付数（国指定疾患）

各年度

疾病分類区分		H30	R1	R2	R3	R4
総数		3	2	2	2	2
1	スモン	2	1	1	1	1
2	難治性肝炎のうち劇症肝炎	1	1	1	1	1
3	重症急性膵炎	—	—	—	—	—
4	プリオン病	—	—	—	—	—
5	重症多形滲出性紅斑(急性期)	—	—	—	—	—

北海道保健福祉部調べ

(注)1 「難治性肝炎のうち劇症肝炎」及び「重症急性膵炎」については、平成 27 年 1 月以降更新のみ。

2 「プリオン病」は、ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。

表 8 1 特定疾患医療受給者証交付数（北海道単独事業）

各年度

疾病分類区分		H30	R1	R2	R3	R4
総数		131	114	118	132	97
1	シェーグレン症候群(道)	47	42	42	48	41
2	自己免疫性溶血性貧血(道)	1	—	—	—	—
3	先天性副腎皮質酵素欠損症(道)	—	—	—	—	—
4	アジソン病(道)	—	—	—	—	—
5	自己免疫性肝炎(道)	15	7	7	10	7
6	突発性難聴	15	15	16	16	8
7	ステロイドホルモン産生異常症	21	22	22	27	23
8	難治性肝炎	7	6	7	8	5
9	後縦靭帯骨化症(特例)	—	1	1	1	1
10	突発性間質性肺炎(特例)	12	11	12	11	4
11	肥大型心筋症(特例)	13	10	10	10	7
12	原発性硬化性胆管炎(道)	—	—	—	—	—
13	ウィルソン病(道)	—	—	—	—	—
14	胆道閉鎖症(道)	—	—	—	—	—
15	溶血性貧血	—	—	1	1	1
16	発作性夜間ヘモグロビン尿症(道)	—	—	—	—	—

北海道保健福祉部調べ

表 8 2 ウイルス性肝炎進行防止対策・橋本病重症患者対策医療受給者証交付数（北海道単独事業）

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
1	ウイルス性肝炎(B・C型)	162	152	150	158	160
2	橋本病	1	1	1	2	2

北海道保健福祉部調べ

表 8 3 ウイルス性肝炎進行防止対策医療給付事業（肝炎治療特別促進事業）医療受給者証交付数

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
肝炎治療特別促進事業		494	535	545	496	478

北海道保健福祉部調べ

12 難病相談支援事業

難病患者の療養上の不安解消を図り、在宅療養や社会参加への支援を行うため、難病患者及びその家族に対する相談及び指導等を実施する。

表 8 4 難病相談支援事業実績

各年度

区分	面接相談		電話相談		訪問指導		難病連絡会議	患者グループ支援
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	延べ回数	延べ回数
H30	69	70	7	13	4	7	4	3
R1	71	72	2	3	4	7	3	3
R2	57	58	22	25	-	-	2	-
R3	6	6	4	7	-	-	3	1
R4	11	11	4	4	-	-	1	1

保健所調べ

13 小児慢性特定疾病等医療給付

小児慢性特定疾病等に係る医療費の負担軽減を図るため、児童福祉法、母子保健法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、18歳未満の児童等に対し医療費の自己負担分の一部補助を行う。

表 8 5 小児慢性特定疾病医療費助成受給者数

各年度

区分	計	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患
R1	327	42	27	17	32	57	10	14	11	13	2	47	25	19	3	5	3
R2	341	42	29	17	40	67	11	15	10	10	2	48	25	18	2	4	1
R3	375	44	29	16	44	73	13	21	13	10	2	48	34	20	2	4	2
R4	348	39	25	11	40	69	17	20	7	10	1	44	35	20	3	5	2

子育て支援部調べ

(注) 平成30年度より対象疾患が14疾患群から16疾患群となる。

表 8 6 育成医療・養育医療・結核療育医療受給者数

各年度

区分	育成医療									養育医療	結核療育医療
	計	肢体不自由	視覚障害	聴覚平衡機能障害	音声言語機能障害	心臓機能障害	腎機能障害	小腸機能障害	その他		
H30	158	38	49	—	29	15	2	1	24	93	—
R1	119	22	34	1	23	19	1	—	19	83	—
R2	91	11	33	2	21	12	1	—	11	74	—
R3	94	8	31	1	19	9	1	—	25	63	—
R4	59	4	27	—	14	2	—	—	12	47	—

子育て支援部調べ

14 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の事業を行う（平成 27 年 1 月 1 日より実施）。

表 8 7 小児慢性特定疾病相談室相談件数

各年度

区分	相談業務	関係機関連携	ケース会議等	合計
H30	350	338	45	733
R1	357	453	61	871
R2	376	578	36	990
R3	336	675	39	1,050
R4	383	789	51	1,223

子育て支援部調べ

15 シックハウス症候群・化学物質過敏症等相談

シックハウス症候群，化学物質及びアレルギー並びに電磁波に関する健康相談を実施する。

表 8 8 シックハウス症候群・化学物質過敏症等相談件数

各年度

区分	受付件数(延べ数)				相談の内訳(延べ数)						
	電話	来所	訪問	計	症状	検査	予防対策	医療機関	知識	その他	計
H30	19	4	—	23	2	2	10	3	1	10	28
R1	24	1	—	25	8	—	6	6	1	7	28
R2	30	2	—	32	10	2	5	7	2	15	41
R3	20	—	—	20	2	1	2	2	1	13	21
R4	20	2	—	22	5	—	4	2	3	17	31

保健所調べ

(注) 令和元年度より相談件数のみ計上し、要望や問合せは除く。

16 原爆被爆者健康管理対策事業

原爆被爆者に対して，健康管理事業を行う。

表 8 9 原爆被爆者の状況

各年度末

区分	登録総数	内訳		
		手帳所持者	健康診断受診者証所持者	被爆者二世
H30	20	15	—	5
R1	20	14	—	5
R2	19	13	—	6
R3	19	13	—	6
R4	20	13	—	7

保健所調べ

表 9 0 被爆者健康診断受診状況

各年度

区分	定期健康診断		希望による健康診断	
	定期(第1回)	定期(第2回)	普通検診	がん検診
H30	5	3	2	2
被爆者健康手帳所持者	4	2	2	2
健康診断受診者証所持者	—	—	—	—
被爆者二世	1	1		
R1	3	3	3	3
被爆者健康手帳所持者	3	2	3	3
健康診断受診者証所持者	—	—	—	—
被爆者二世	—	1		
R2	4	3	2	2
被爆者健康手帳所持者	3	2	2	2
健康診断受診者証所持者	—	—	—	—
被爆者二世	1	1		
R3	3	5	2	2
被爆者健康手帳所持者	2	3	2	2
健康診断受診者証所持者	—	—	—	—
被爆者二世	1	2		
R4	2	5	1	1
被爆者健康手帳所持者	2	3	1	1
健康診断受診者証所持者	—	—	—	—
被爆者二世	—	2		

保健所調べ

表 9 1 原爆被爆者がん検診（部位別）

各年度

区分	受診者数	部位別					
		胃がん	肺がん	乳がん (女性のみ)	子宮がん (女性のみ)	大腸がん	多発性 骨髄種
H30	2	2	2	—	—	2	2
被爆者健康手帳所持者	2	2	2	—	—	2	2
健康診断受診者証所持者	—	—	—	—	—	—	—
R1	3	1	3	—	—	3	3
被爆者健康手帳所持者	3	1	3	—	—	3	3
健康診断受診者証所持者	—	—	—	—	—	—	—
R2	2	1	2	—	—	2	2
被爆者健康手帳所持者	2	1	2	—	—	2	2
健康診断受診者証所持者	—	—	—	—	—	—	—
R3	2	1	1	—	—	2	1
被爆者健康手帳所持者	2	1	1	—	—	2	1
健康診断受診者証所持者	—	—	—	—	—	—	—
R4	1	—	1	—	—	1	1
被爆者健康手帳所持者	1	—	1	—	—	1	1
健康診断受診者証所持者	—	—	—	—	—	—	—

保健所調べ

第2節 医療サービスに関する事業

1 休日・夜間等急病及び歯科対策事業

休日及び夜間等における市民の急病等に対応するため、医師会及び歯科医師会の協力を得て診療体制を確保する。

表92 初療医療機関・受診科別受診者数

各年度

区分	初療医療機関	内科	小児科	外科	その他	合計
H30	当番医療機関	16,551	14,499	8,300	—	39,350
	夜間急病センター	2,777	1,207	483	457	4,924
R1	当番医療機関	14,996	13,636	8,187	—	36,819
	夜間急病センター	2,586	1,097	599	589	4,871
R2	当番医療機関	5,387	4,338	6,601	—	16,326
	夜間急病センター	1,337	471	540	434	2,782
R3	当番医療機関	5,738	5,853	6,295	—	17,886
	夜間急病センター	1,337	711	417	370	2,835
R4	当番医療機関	7,915	7,531	6,533	—	21,979
	夜間急病センター	1,172	575	462	377	2,586

保健所調べ

(注)1 平成30年4月以降の夜間急病センターの業務については、市立旭川病院に移管し、機能(呼称を含む。)を継続している。

表93 初療医療機関からの転送者数

各年度

区分	特殊診療科	二次医療機関	他の一次医療機関	その他の医療機関	合計
H30	243	813	10	38	1,104
R1	247	404	9	41	701
R2	191	310	9	44	554
R3	193	292	4	21	510
R4	190	323	3	16	532

保健所調べ

(注)「特殊診療科」とは、精神科、皮膚・泌尿器科、産婦人科、眼科及び耳鼻咽喉科の5科をいう。毎日各担当科の当番医療機関が待機し、初療医療機関での診療等の結果、必要であれば患者を受け入れ、診療を行う。

表94 休日等歯科対策事業診療日数及び受診者数

各年度

区分	休日救急歯科診療	心身障がい者歯科診療	合計	
H30	診療日数	74	141	215
	受診者数	585	1,777	2,362
R1	診療日数	77	143	220
	受診者数	705	1,778	2,483
R2	診療日数	73	142	215
	受診者数	398	1,424	1,822
R3	診療日数	72	162	234
	受診者数	480	944	1,424
R4	診療日数	73	191	264
	受診者数	438	1,333	1,771

保健所調べ

2 医療薬事

適正な医療の提供や医薬品の適切な管理、販売等を図るため、関係法令に基づき、医療機関等に対して適切な指導を行う。

(1) 医療関係

表95 保健医療関連施設数

各年10月1日現在

区分	病院	一般診療所			歯科診療所	助産所	介護老人保健施設	介護医療院	訪問看護ステーション	施術所	歯科技工所	衛生検査所
		計	有床	無床								
H30	39	240	35	205	170	2	11	1	32	339	157	2
R1	39	232	32	200	173	2	11	3	36	334	156	2
R2	39	225	29	196	171	2	11	4	41	339	157	2
R3	36	227	28	199	170	2	11	4	42	346	158	2
R4	36	218	25	193	169	2	11	4	47	357	157	2

病院、一般診療所及び歯科診療所は医療施設調査、それ以外の施設は保健所調べ

表96 病院・一般診療所・歯科診療所施設数、開設者別

各年10月1日現在

区分		総数		国	公的医療機関	社会保険関係団体	公益法人	医療法人	社会福祉法人	医療生協	会社	その他法人	個人
		人口10万対											
H30	病院	39	11.5	2	4	—	—	31	1	—	—	—	1
	一般診療所	240	71.0	3	5	1	2	159	23	1	—	—	46
	歯科診療所	170	50.3	—	—	—	1	58	—	—	—	—	111
R1	病院	39	11.6	2	4	—	—	31	1	—	—	—	1
	一般診療所	230	68.7	3	5	1	2	153	22	1	—	—	43
	歯科診療所	170	50.3	—	—	—	1	61	—	—	—	—	108
R2	病院	39	11.8	2	4	—	—	32	1	—	—	—	—
	一般診療所	225	68.3	3	4	1	2	148	22	1	1	—	43
	歯科診療所	171	51.9	—	—	—	1	60	—	—	—	—	110
R3	病院	36	10.9	2	4	—	—	29	1	—	—	—	—
	一般診療所	227	69.0	3	4	1	2	149	22	1	1	—	44
	歯科診療所	170	51.7	—	—	—	1	64	—	—	—	—	105
R4	病院	36	11.0	2	4	—	—	29	1	—	—	—	—
	一般診療所	218	67.0	3	3	1	1	143	23	1	—	—	43
	歯科診療所	169	51.9	—	—	—	—	65	—	—	—	—	104

医療施設調査

表 9 7 病院・一般診療所病床数，病床の種類別

各年 10 月 1 日現在

区分		病院						一般診療所	
		総数	精神	感染症	結核	療養	一般	総数	
								療養(再掲)	
H30	病床数	7,045	938	6	20	1,662	4,419	534	102
	人口 10 万対	2,072.7	277.5	1.8	5.9	491.7	1,307.4	158.0	30.2
R1	病床数	6,995	938	6	20	1,612	4,419	479	66
	人口 10 万対	2,088.1	280.0	1.8	6.0	481.2	1,319.1	143.0	19.7
R2	病床数	6,935	938	6	20	1,584	4,387	422	56
	人口 10 万対	2,105.9	285	2	6	481	1,332	128	17
R3	病床数	6,934	936	6	20	1,611	4,361	403	45
	人口 10 万対	2,107.6	284.5	1.8	6.1	489.7	1,325.5	122.5	13.7
R4	病床数	6,886	936	9	20	1,572	4,349	353	26
	人口 10 万対	2,118.5	287.9	2.7	6.1	483.6	1,337.9	108.6	7.9

医療施設調査

表 9 8 医療関係者数

各年末

区分		医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
H28	人数	1,339	254	867	204	162	5,127	1,637	489	177
	人口 10 万対	390.4	74.1	252.8	59.5	47.2	1,494.8	477.3	142.3	51.5
H30	人数	1,364	254	879	189	156	5,263	1,509	488	205
	人口 10 万対	403.6	75.1	260.1	55.9	46.2	1,557.1	446.4	143.7	60.4
R2	人数	1,364	246	876	187	156	5,365	1,407	523	197
	人口 10 万対	414.2	74.7	266.0	56.7	47.3	1,629.1	427.2	158.8	59.8
R4	人数	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	人口 10 万対	…	…	…	…	…	…	…	…	…

医師・歯科医師・薬剤師統計，各業務従事者届(医師，歯科医師及び薬剤師以外の人口 10 万対は保健所調べ)

(注) 1 「医師」，「歯科医師」及び「薬剤師」には，未就業者を含む。

2 令和 4 年は，厚生労働省及び北海道が未公表のため不明である。

3 平成 30 年より「医師・歯科医師・薬剤師届出調査」から「医師・歯科医師・薬剤師統計」へ名称が変更された。

表 9 9 医療関係施設検査状況

各年度

区分		施設数 (年度末)	検査等 総数	医療法第 25 条による 立入検査件数		医療法第 27 条による 使用検査件数		その他 件数	
				要綱に基づくもの	要綱に基づかないもの	新規	変更		
				総数	952	115	43		28
H30	病院	39	54	39	2	4	9	—	
	一般診療所	240	25	4	16	—	5	—	
	歯科診療所	174	10	—	10	—	—	—	
	助産所	2	—	—	—	—	—	—	
	歯科技工所	156	3					3	
	施術所	あん摩等	208	13					13
		柔道整復	131	9					9
	衛生検査所	2	1					1	

つづく

区分	施設数 (年度末)	検査等 総数	医療法第 25 条による 立入検査件数		医療法第 27 条による 使用検査件数		その他 件数		
			要綱に基づくもの	要綱に基づかないもの	新規	変更			
R1	総数	939	96	42	19	4	13	18	
	病院	39	56	39	4	2	11	-	
	一般診療所	232	19	3	12	2	2	-	
	歯科診療所	173	3	-	3	-	-	-	
	助産所	2	-	-	-	-	-	-	
	歯科技工所	157	3					3	
	施術所	あん摩等	200	8					8
		柔道整復	134	7					7
	衛生検査所	2	-					-	
R2	総数	942	62	-	10	2	31	19	
	病院	38	31	-	-	2	29	-	
	一般診療所	230	7	-	5	-	2	-	
	歯科診療所	173	5	-	5	-	-	-	
	助産所	2	-	-	-	-	-	-	
	歯科技工所	158	2					2	
	施術所	あん摩等	201	8					8
		柔道整復	138	8					8
	衛生検査所	2	1					1	
R3	総数	956	56	-	18	1	15	22	
	病院	36	16	-	-	1	15	-	
	一般診療所	236	9	-	9	-	-	-	
	歯科診療所	172	9	-	9	-	-	-	
	助産所	2	-	-	-	-	-	-	
	歯科技工所	158	3					3	
	施術所	あん摩等	207	13					13
		柔道整復	143	6					6
	衛生検査所	2	-					-	
R4	総数	956	69	-	18	1	25	25	
	病院	36	25	-	-	-	25	-	
	一般診療所	230	11	-	10	1	-	-	
	歯科診療所	171	8	-	8	-	-	-	
	助産所	2	-	-	-	-	-	-	
	歯科技工所	157	5					5	
	施術所	あん摩等	208	7					7
		柔道整復	150	12					12
	衛生検査所	2	1					1	

保健所調べ

(注) 「要綱」とは、医療法第 25 条第 1 項に基づく立入検査要綱をいう。

(2) 薬事関係

表100 薬事関係施設立入検査状況

各年度

区分		H30			R1			R2			R3			R4			
		施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	
薬局		189	63	37	186	46	33	190	31	27	190	31	17	192	8	3	
医薬品	卸売販売業	64	22	7	59	18	10	58	4	-	56	6	3	51	2	-	
	薬種商販売業	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	-	
	店舗販売業	91	31	14	86	13	12	85	15	13	82	13	8	82	5	2	
	特例販売業1種	1	-	-	1	1	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	
	配置販売業	27	3	3	28	4	4	26	-	-	22	-	-	22	-	-	
	専業	製造販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		製造業	3	-	-	3	-	-	4	-	-	3	-	-	2	-	-
	薬局	製造販売業	13	4	-	11	1	-	11	1	-	11	1	-	10	-	-
製造業		13	4	-	11	1	-	11	1	-	11	1	-	10	-	-	
医療機器	販売業	高度管理医療機器等	276	68	19	275	51	10	275	42	10	280	31	5	293	12	-
		管理医療機器	762	55	15	760	27	5	763	20	4	755	29	11	731	2	-
	貸与業(賃貸業)	高度管理医療機器等	259	65	17	259	50	10	258	37	7	262	31	5	267	11	-
		管理医療機器	234	40	10	232	19	4	227	10	3	227	19	5	215	1	-
	製造販売業		2	-	-	2	-	-	3	-	-	3	-	-	-	-	-
	製造業		4	-	-	5	-	-	5	-	-	4	-	-	-	-	-
	修理業		40	8	1	40	7	2	40	6	2	40	2	-	-	-	-
医薬部外品	製造販売業	2	-	-	2	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	
	製造業	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	
化粧品	製造販売業	7	-	-	7	-	-	7	-	-	7	-	-	-	-	-	
	製造業	6	-	-	6	-	-	6	-	-	6	-	-	-	-	-	
採血業		2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

保健所調べ

表101 毒物劇物取扱施設立入検査状況

各年度

区分	H30			R1			R2			R3			R4			
	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	
総数	183	69	14	175	66	15	174	15	5	171	15	4	173	16	6	
製造業	2	—	—	1	—	—	1	—	—	1	—	—	1	—	—	
輸入業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
販売業	一般	122	24	4	118	23	8	119	6	3	117	7	1	120	10	3
	農業用品目	36	6	1	34	6	2	34	9	2	34	7	2	34	5	3
	特定品目	16	2	—	15	—	—	14	—	—	13	1	1	11	—	—
業務上取扱者	電気めっき事業	2	—	—	2	—	—	1	—	—	1	—	—	1	—	—
	金属熱処理事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	毒物劇物運送事業	1	—	—	1	—	—	1	—	—	1	—	—	1	—	—
	しろあり防除事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	法22条第5項の者	…	37	9	…	37	5	—	—	—	…	—	—	…	1	—
特定毒物研究者	4	—	—	4	—	—	4	—	—	4	—	—	5	—	—	

保健所調べ

(注)「法第22条第5項の者」には届出義務がないため把握できない。

表102 麻薬取扱施設立入検査状況

各年度

区分	H30			R1			R2			R3			R4			
	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	
総数	369	206	18	365	226	28	367	173	6	376	146	3	370	166	2	
元卸売業者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
卸売業者	6	7	—	6	9	—	6	8	—	6	5	—	6	5	—	
小売業者	169	121	7	168	133	4	170	116	6	175	100	3	176	111	2	
診療施設	病院	39	65	9	39	67	14	38	45	—	36	34	—	36	37	—
	一般診療所	117	11	2	115	7	3	114	3	—	119	6	—	113	12	—
	歯科診療所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	飼育動物診療施設	25	—	—	25	1	—	25	—	—	25	—	—	24	1	—
	介護老人保健施設	4	2	—	4	1	—	5	—	—	5	—	—	5	—	—
	介護医療院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
研究者	9	—	—	8	8	7	9	1	—	10	1	—	10	—	—	

保健所調べ

表 1 0 3 向精神薬取扱施設立入検査状況

各年度

区分	H30			R1			R2			R3			R4			
	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	
総数	720	133	3	705	113	5	706	36	1	707	36	—	697	9	—	
卸売業者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
小売業者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
免許 みなし	薬局	189	63	—	186	46	1	190	31	1	190	31	—	192	7	—
	卸売販売業	64	22	—	59	18	—	58	4	—	56	5	—	51	2	—
診療 施設	病院	39	39	—	39	39	1	38	—	—	36	—	—	36	—	—
	一般診療所	240	4	3	232	3	1	230	1	—	236	—	—	230	—	—
	歯科診療所	174	—	—	173	—	—	173	—	—	172	—	—	171	—	—
	飼育動物診療施設	…	—	—	…	—	—	…	—	—	…	—	—	…	—	—
	介護老人保健施設	11	5	—	11	5	1	11	—	—	11	—	—	11	—	—
	介護医療院	1	—	—	3	2	1	4	—	—	4	—	—	4	—	—
試験研究施設	2	—	—	2	—	—	2	—	—	2	—	—	2	—	—	

保健所調べ

表 1 0 4 覚せい剤等取扱施設立入検査状況

各年度

区分	H30			R1			R2			R3			R4		
	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数
覚せい剤	1	—	—	3	1	—	3	—	—	3	—	—	3	—	—
施用機関	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
研究者	1	—	—	3	1	—	3	—	—	3	—	—	3	—	—
覚せい剤原料	659	28	—	650	34	3	652	11	1	657	12	—	650	13	—
取扱者	5	5	—	5	5	—	5	1	—	5	—	—	5	5	—
研究者	—	—	—	1	—	—	1	—	—	3	—	—	1	—	—
薬局	189	18	—	186	21	3	190	10	1	190	11	—	192	4	—
診療施設															
病院	39	5	—	39	8	—	38	—	—	36	1	—	36	4	—
一般診療所	240	—	—	232	—	—	230	—	—	236	—	—	230	—	—
歯科診療所	174	—	—	173	—	—	173	—	—	172	—	—	171	—	—
介護老人保健施設	11	—	—	11	—	—	11	—	—	11	—	—	11	—	—
介護医療院	1	—	—	3	—	—	4	—	—	4	—	—	4	—	—

保健所調べ

表 1 0 5 献血者数

各年度

区分	献血者数				換算献血数
	計	200ml	400ml	成分	
H30	25,768	1,539	19,068	5,161	44,836
R1	25,328	1,322	18,219	5,787	43,547
R2	26,243	1,091	17,342	7,810	43,585
R3	25,367	1,226	16,228	7,913	41,595
R4	25,906	986	16,740	8,180	42,646

北海道赤十字血液センター旭川事業所調べ

(注) 「換算献血数」とは、200ml 献血者数+400ml 献血者数×2+成分献血者数である。

(3) 医療相談窓口

表 1 0 6 医療相談窓口対応件数

各年度

区分	医科等			歯科			合計
	相談等	苦情	計	相談等	苦情	計	
H30	261	76	337	6	6	12	349
R1	247	96	343	18	6	24	367
R2	169	91	260	13	11	24	284
R3	181	70	251	10	5	15	266
R4	210	62	272	10	6	16	288

保健所調べ

(4) 介護保険事業（保健所関係分）

表107 実地指導状況

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
介護老人 保健施設	施設数(年度末)	11	11	11	11	11
	入所定員(年度末)	922	922	922	922	922
	実地指導施設数	5	6	—	—	—
	是正改善指導施設数(文書指摘)	4	—	—	—	—
介護療養型 医療施設	施設数(年度末)	3	3	3	2	2
	入所定員(年度末)	239	131	131	59	59
	実地指導施設数	3	2	—	—	—
	是正改善指導施設数(文書指摘)	1	—	—	—	—
介護医療院	施設数(年度末)	3	4	4	4	4
	入所定員(年度末)	86	146	146	195	195
	実地指導施設数	—	1	—	—	—
	是正改善指導施設数(文書指摘)	—	—	—	—	—
訪問看護	事業所数(年度末)	35	37	40	43	47
	実地指導事業所数	11	16	—	—	—
	是正改善指導事業所数(文書指摘)	2	1	—	—	1
訪問リハビリ テーション	事業所数(年度末)	8	9	10	11	12
	実地指導事業所数	5	8	—	—	—
	是正改善指導事業所数(文書指摘)	1	1	—	—	—
居宅療養 管理指導	事業所数(年度末)	19	18	14	14	14
	実地指導事業所数	19	22	—	—	—
	是正改善指導事業所数(文書指摘)	4	5	—	—	—
通所リハビリ テーション	事業所数(年度末)	—	1	1	1	1
	実地指導事業所数	8	9	—	—	—
	是正改善指導事業所数(文書指摘)	2	—	—	—	—
短期入所 療養介護	事業所数(年度末)	—	—	—	—	—
	実地指導事業所数	7	10	—	—	—
	是正改善指導事業所数(文書指摘)	1	—	—	—	—

保健所調べ

(注)1 「事業所数」は通常指定の集計であり、「実地指導事業所数」及び「是正改善指導事業所数」は、通常指定とみなし指定の集計である。

2 令和2年度、令和3年度及び令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実地指導は全面中止としている。

第3節 生活衛生・食品保健関連

1 生活衛生

衛生水準の維持向上を図るために、関係法令に基づき、生活衛生に係る営業施設等の監視指導を実施する。

表108 環境衛生施設数及び監視数

各年度

区分	H30		R1		R2		R3		R4		
	施設数	監視数	施設数	監視数	施設数	監視数	施設数	監視数	施設数	監視数	
総数	2,201	605	2,167	461	2,171	228	2,185	184	2,150	306	
旅館	計	154	62	162	71	165	36	170	29	169	37
	旅館・ホテル	100	58	101	61	100	30	102	23	100	31
	ホテル										
	旅館										
	簡易宿所	54	4	61	10	65	6	68	6	69	6
下宿	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
興行場	9	2	7	10	7	1	7	—	6	—	
公衆浴場	計	77	46	71	59	66	49	66	42	64	50
	普通	20	21	18	20	14	18	14	15	14	18
	福利厚生	6	5	6	4	6	4	6	2	6	4
	その他	51	20	47	35	46	27	46	25	44	28
理容所	414	129	397	68	397	13	394	11	390	9	
美容所	792	210	796	137	811	40	822	47	841	46	
クリーニング所	クリーニング所	63	60	62	2	59	—	59	—	57	53
	取次所	260	7	235	24	219	4	212	2	171	29
	コインランドリー	22	9	27	5	32	5	35	3	38	4
温泉	源泉	自噴	—	—	—	2	—	2	—	2	—
		動力	6	2	6	6	7	8	7	2	7
	利用許可施設	8	9	8	12	8	9	8	7	8	9
墓地	22	1	22	—	22	—	22	—	22	—	
火葬場	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	
納骨堂	82	2	82	1	84	3	86	4	86	3	
特定建築物	160	19	160	31	160	29	160	16	157	17	
建築物衛生登録業者	111	31	111	18	110	14	112	14	111	26	
プール	12	12	12	12	12	12	12	—	12	12	
化製場等施設	計	8	2	8	4	9	4	10	6	8	8
	化製場	2	1	2	—	2	—	2	1	1	—
	死亡獣畜取扱場	1	—	1	1	1	1	1	1	1	1
	準用施設	2	1	2	—	2	1	2	1	1	1
畜舎	3	—	3	3	4	2	5	3	5	6	

保健所調べ

(注) 旅館業法の一部改正(平成30年6月15日施行)により、平成30年度からホテル及び旅館を旅館・ホテルに統合。

表 1 0 9 水道普及状況

各年度末

区分	行政区域内 総人口 A	計画給水 人口	現在給水 人口 B	普及率 (%) B/A	認可等施設				その他の施設	
					計	上水道	簡易 水道	専用 水道	簡易専用 水道	供給施設
H30	335,323	378,760	318,339	94.9	15	1	2	12	444	6
R1	332,610	378,760	316,416	95.1	15	1	2	12	443	6
R2	329,822	378,760	314,438	95.3	16	1	2	13	437	6
R3	326,057	378,760	311,508	95.5	16	1	2	13	437	6
R4	322,527	378,760	308,796	95.7	16	1	2	13	439	6

水道統計調査

表 1 1 0 環境衛生教育

各年度

区分	H30	R1	R2	R3	R4
回数	4	4	2	—	4
延べ人数	143	140	53	—	103

保健所調べ

2 食品保健

食品等による衛生上の危害を未然に防止するため、食品衛生法等に基づき、製造販売等の監視、収去検査等を実施する。

表 1 1 1 食品衛生法の許可・届出を要する営業施設数・監視数

(1)旧法に基づく営業許可

各年度

区分	H30		R1		R2		R3		R4	
	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数
総数	6,388	2,759	6,397	2,470	6,147	2,037	3,893	755	3,112	524
飲食店営業	3,845	1,248	3,785	1,121	3,659	1,017	3,026	359	2,399	216
喫茶店営業	461	174	454	254	444	155	72	32	60	8
菓子製造業	359	219	369	178	344	132	295	67	250	53
氷雪製造業	2	—	2	—	2	1	2	—	2	—
氷雪販売業	2	1	2	1	1	1	—	—	・	・
清涼飲料水製造業	25	21	25	17	25	13	20	7	19	7
缶詰又は瓶詰食品製造業	7	9	7	9	8	8	6	8	6	4
みそ製造業	16	11	15	10	14	9	11	9	10	5
しょう油製造業	4	6	3	5	3	3	3	1	2	2
ソース類製造業	10	9	10	10	9	8	5	7	4	2
酒類製造業	4	4	4	2	4	5	4	2	1	—
あん類製造業	4	1	4	2	4	1	4	1	2	1
豆腐製造業	14	13	14	19	11	11	7	11	6	7
納豆製造業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
麺類製造業	30	20	30	14	33	13	27	6	20	10
そうざい製造業	77	77	81	54	81	51	65	24	54	28
食用油脂製造業	5	4	5	—	4	—	3	1	2	—
添加物製造業	2	—	2	—	2	1	2	—	1	—
食品の放射線照射業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
乳処理業	7	30	7	25	7	15	6	12	5	14
特別牛乳搾取処理業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
乳製品製造業	15	35	14	28	14	16	10	12	9	15
アイスクリーム類製造業	8	19	8	18	7	11	6	5	5	7
乳類販売業	517	271	533	230	483	158	—	18	・	・
マーガリン又はショートニング製造業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
乳酸菌飲料製造業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
集乳業	1	5	1	4	1	4	1	3	1	4
食肉処理業	52	43	51	37	51	23	43	18	31	20
食肉製品製造業	8	16	8	8	8	2	8	6	7	2
食肉販売業	426	211	448	165	448	171	109	54	101	35
魚介類販売業	428	247	453	195	419	166	109	63	79	54
魚介類競り売営業	2	22	2	22	2	9	1	6	1	13
魚肉練り製品製造業	7	8	7	9	7	4	6	4	6	5
食品の冷凍又は冷蔵業	50	35	53	33	52	29	42	19	29	12

食品衛生関係事業実績調査

(2)新法に基づく営業許可

各年度

区分	H30		R1		R2		R3		R4	
	施設数	延べ 監視数	施設数	延べ 監視数	施設数	延べ 監視数	施設数	延べ 監視数	施設数	延べ 監視数
総数							794	881	1,598	1,100
飲食店営業							610	659	1,244	778
調理の機能を有する自動販売機により食品を調理し、調理された食品を販売する営業							—	—	—	—
菓子製造業							61	68	133	95
氷雪製造業							—	—	—	—
清涼飲料水製造業							4	7	6	4
密封包装食品製造業							3	3	3	3
みそ又はしょうゆ製造業							2	2	3	2
酒類製造業							—	—	3	4
豆腐製造業							2	3	2	—
納豆製造業							—	—	—	—
麺類製造業							6	9	17	16
そうざい製造業							10	12	16	14
複合型そうざい製造業							2	4	3	4
食用油脂製造業							1	1	2	1
添加物製造業							—	—	1	1
食品の放射線照射業							—	—	—	—
乳処理業							1	1	1	6
特別牛乳搾取処理業							—	—	—	—
乳製品製造業							4	4	4	6
アイスクリーム類製造業							1	1	2	7
集乳業							—	—	—	—
食肉処理業							1	1	7	8
食肉製品製造業							—	—	2	2
食肉販売業							31	37	52	49
魚介類販売業							21	26	41	53
魚介類競り売り営業							1	4	1	13
水産製品製造業							6	7	12	8
冷凍食品製造業							18	20	26	15
複合型冷凍食品製造業							—	—	—	—
液卵製造業							—	—	—	—
漬物製造業							3	6	7	7
食品の小分け業							6	6	10	4

食品衛生関係事業実績調査

(3)営業の届出

各年度

区分	H30		R1		R2		R3		R4	
	施設数	延べ 監視数	施設数	延べ 監視数	施設数	延べ 監視数	施設数	延べ 監視数	施設数	延べ 監視数
総数	—	—	—	—	—	—	1,478	180	1,540	408
魚介類販売業(包装)							100	15	46	19
食肉販売業(包装)							129	17	67	23
乳類販売業							230	39	149	48
冰雪販売業							1	—	1	—
コップ式自動販売機							317	24	334	70
弁当販売業							9	—	9	—
野菜果物販売業							23	5	31	32
米穀類販売業							28	—	31	—
通信販売・訪問販売による 販売業							2	—	2	—
コンビニエンスストア							149	12	202	24
百貨店、総合スーパー							61	16	63	45
自動販売機による販売業							44	7	50	13
その他の食料・飲料販売 業							261	35	321	94
添加物製造・加工業							1	—	1	—
健康食品の製造・加工業							—	—	—	—
コーヒー製造・加工業							17	3	26	—
農産保存食料品製造・加 工業							8	1	15	2
調味料製造・加工業							5	2	18	11
糖類製造・加工業							1	—	1	—
精穀・製粉業							4	—	4	1
製茶業							4	1	4	—
海藻製造・加工業							5	—	5	—
卵選別包装業							3	—	3	1
その他の食料品製造・加 工業							8	2	13	9
行商							3	—	26	—
集団給食施設							58	—	107	13
器具・容器包装の製造・加 工業							5	—	5	—
露店、仮設店舗等							—	—	—	—
その他							2	1	6	3

食品衛生関係事業実績調査

表 1 1 2 北海道条例の許可又は登録を要する営業施設数・監視数

各年度

区分	H30		R1		R2		R3		R4		
	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	
総数	945	462	953	392	885	329	863	38	—	—	
製造業	水産加工品製造業	23	23	25	21	24	12	25	5	・	・
	その他の製造業	37	27	37	12	32	12	32	4	・	・
食品販売業	880	412	887	359	823	305	800	29	・	・	
行商	5	—	4	—	6	—	6	—	・	・	
かき処理業	—	—	—	—	—	—	—	—	・	・	

食品衛生関係事業実績調査

(注) 北海道条例は R3. 5. 31 付けで廃止されたため、R3 の施設数は R3. 5. 31 時点の施設数。

表 1 1 3 集団給食施設数・監視数

各年度

区分	H30		R1		R2		R3		R3		
	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	
総数	315	196	311	172	311	—	290	—	107	13	
給食施設	学校	57	57	53	53	53	—	48	—	47	9
	病院診療所	38	38	38	38	38	—	38	—	1	—
	その他の給食施設	220	101	220	81	220	—	204	—	59	4

食品衛生関係事業実績調査

表 1 1 4 食中毒発生事例

各年

区分	事件 番号	発生 年月日	発生 場所	摂食 者数	患者数	死亡 者数	原因食品	病因物質	原因 施設	摂食 場所
H30	1	H30.4.1	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	2	H30.5.8	旭川市	…	72	-	飲食店が調理提供した食品	ウエルシュ菌	仕出屋	事業所
	3	H30.5.9	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	4	H30.6.5	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	5	H30.11.20	不明	…	3	-	不明	カンピロバクター 属菌	不明	不明
R1	1	H31.3.10	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	2	H31.4.6	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	3	H31.4.15	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	4	H31.4.23	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	5	R1.7.2	旭川市	…	147	-	味付けおから	セレウス菌	製造所	家庭
	6	R1.9.1	旭川市	…	2	-	飲食店が調理提供した食品	カンピロバクター属菌	飲食店	飲食店
	7	R1.9.30	旭川市	…	3	-	飲食店が調理提供した食品	カンピロバクター属菌	飲食店	飲食店
	8	R1.10.13	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	9	R1.11.6	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	10	R1.11.9	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	11	R1.11.23	旭川市	…	3	-	飲食店が調理提供した食品	カンピロバクター属菌	飲食店	飲食店
R2	1	R2.1.24	不明	…	1	-	不明	カンピロバクター属菌	不明	不明
	2	R2.3.27	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
R3	1	R3.6.5	旭川市	…	17	-	飲食店が調理提供した食品	ノロウイルス	飲食店	家庭
	2	R3.10.4	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	3	R3.10.19	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
R4	1	R4.5.22	旭川市	3	3	-	スイセン	植物性自然毒	家庭	家庭
	2	R4.5.26	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	3	R4.6.2	不明	…	2	-	不明	カンピロバクター属菌	不明	不明
	4	R4.6.27	旭川市	…	4	-	飲食店が調理提供した食品	カンピロバクター属菌	飲食店	飲食店
	5	R4.9.17	旭川市	…	1	1	イヌサフラン	植物性自然毒	不明	不明

保健所調べ

表 1 1 5 食品等収去検査数

各年度

区分	H30					R1					R2				
	収去 検体 総数	細菌検査		理化学検査		収去 検体 総数	細菌検査		理化学検査		収去 検体 総数	細菌検査		理化学検査	
		試験 件数	不適 件数	試験 件数	不適 件数		試験 件数	不適 件数	試験 件数	不適 件数		試験 件数	不適 件数	試験 件数	不適 件数
総数	205	379	1	4,039	-	193	346	-	4,649	-	110	201	-	3,344	-
魚介類	1	1	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
魚介類	いくら・すじこ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加工品	たらこ	8	-	-	8	-	8	-	-	8	-	-	-	-	-
(かん詰・びん詰を除く。)	かずのこ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	7	7	-	21	-	8	8	-	24	-	-	-	-	-
冷凍食品		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肉卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		8	32	-	8	-	8	24	-	8	-	-	-	-	-
穀類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		32	92	-	1,742	-	8	-	-	1,528	-	8	-	-	1,528
野菜類・果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		51	16	-	2,019	-	45	16	-	2,771	-	31	16	-	1,617
菓子類		23	46	-	-	-	24	72	-	-	-	12	36	-	-
氷菓		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
清涼飲料水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒精飲料		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷雪		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の食品		41	105	-	96	-	58	144	-	132	-	40	102	-	96
添加物	化学的合成品及びその製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の添加及びその製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具及び容器包装		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
おもちゃ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳等	生乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	牛乳	32	76	1	136	-	33	81	-	177	-	19	47	-	103
	加工乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の乳	2	4	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳飲料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	アイスクリーム類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	はっ酵乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳酸菌飲料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の乳製品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

つづく

各年度

区分	R3					R4				
	収去 検体 総数	細菌検査		理化学検査		収去 検体 総数	細菌検査		理化学検査	
		試験 件数	不適 件数	試験 件数	不適 件数		試験 件数	不適 件数	試験 件数	不適 件数
総数	63	834	-	1,722	-	317	388	-	5,448	-
魚介類	1	1	-	1	-	1	1	-	1	-
魚介類	いくら・すじこ	-	-	-	-	2	-	-	2	-
加工品	たらこ	-	-	-	-	6	-	-	6	-
(かん詰・びん詰を除く。)	かずのこ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	3	3	-	9	-	3	3	-	9
冷凍食品		-	-	-	-	-	-	-	-	-
肉卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		-	-	-	-	120	24	-	294	-
穀類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		8	-	-	1,528	-	29	63	-	1,549
野菜類・果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		26	784	-	60	-	49	10	-	3,328
菓子類		-	-	-	-	-	24	72	-	-
氷菓		-	-	-	-	-	-	-	-	-
清涼飲料水		-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒精飲料		-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷雪		-	-	-	-	-	-	-	-	-
水		-	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品		-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の食品		6	-	-	24	-	58	156	-	150
添加物	化学的合成品及びその製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の添加及びその製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具及び容器包装		-	-	-	-	-	-	-	-	-
おもちゃ		-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳等	生乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	牛乳	19	46	-	100	-	25	59	-	109
	加工乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳飲料	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	アイスクリーム類	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	はっ酵乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳酸菌飲料	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の乳製品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

食品衛生関係事業実績調査

表 1 1 6 食品衛生教育実施数

各年度

区分	H30	R1	R2	R3	R4
回数	35	35	15	13	15
延べ人員	1,731	1,515	751	594	921

保健所調べ

3 試験検査

食品等の安全確保及び感染症等の原因究明を図るため、各種生物及び理化学検査を実施する。

表 1 1 7 臨床検査検体数及び生活環境検査検体数

各年度

区分			H30		R1		R2		R3		R4	
			依頼検査	行政検査	依頼検査	行政検査	依頼検査	行政検査	依頼検査	行政検査	依頼検査	行政検査
臨床検査	便	赤痢菌	519	70	520	54	545	13	550	—	476	18
		サルモネラ属菌	440	35	374	54	327	13	393	—	303	18
		腸管出血性大腸菌	519	99	518	456	545	25	550	152	476	25
		黄色ブドウ球菌	—	35	—	54	—	13	—	—	—	18
		カンピロバクター	—	35	—	59	—	13	—	1	—	21
		その他の細菌	—	35	—	54	—	13	—	—	—	18
		ノロウイルス	—	110	—	55	—	13	—	72	—	125
		その他のウイルス	—	—	—	25	—	4	—	—	—	22
	鼻咽頭拭い液等	新型コロナウイルス			—	154	4	8,175	—	29,706	—	21,720
	血液検査	HIV	233	—	179	—	46	—	44	—	70	—
梅毒		196	—	168	—	43	—	43	—	65	—	
乳・乳製品	細菌検査	一般細菌数	—	46	—	32	—	19	—	27	—	34
		大腸菌群	15	34	—	22	—	19	—	19	—	25
	理化学検査	比重	—	34	—	22	—	19	—	19	—	25
		酸度	—	46	—	32	—	19	—	27	—	34
		乳脂肪分	—	34	—	22	—	19	—	19	—	25
		無脂乳固形	—	34	—	22	—	19	—	19	—	25
		アルコール試験	—	24	—	20	—	9	—	16	—	18
食品等検査	細菌検査	一般細菌数	31	81	17	46	13	46	7	—	17	97
		大腸菌・大腸菌群	19	96	7	24	8	66	3	11	4	113
		腸管出血性大腸菌	1	—	1	—	1	—	1	—	1	—
		黄色ブドウ球菌	7	58	4	54	3	34	1	—	3	105
		サルモネラ属菌	—	—	—	8	—	—	—	—	—	8
		腸炎ビブリオ	1	9	—	9	—	8	—	9	—	6
		その他の細菌	1	—	—	6	—	—	—	—	—	—
	感染症・食中毒等	—	166	—	53	—	2	—	—	—	—	
	拭取検査	—	20	—	52	—	10	—	10	—	19	
	理化学検査	保存料	1	43	1	32	1	38	1	23	—	62
		甘味料	—	37	—	32	—	32	—	17	—	56
		品質保持剤	—	23	—	32	—	—	—	—	—	21
		発色剤	1	16	—	8	—	—	—	—	1	8
防かび剤		—	7	—	6	—	7	—	4	—	7	
残留農薬		1	19	4	15	1	16	1	14	1	25	
放射性物質		36	26	25	13	39	8	35	8	37	20	
容器・包装	ホルムアルデヒド	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

つづく

区分		H30		R1		R2		R3		R4		
		依頼 検査	行政 検査	依頼 検査	行政 検査	依頼 検査	行政 検査	依頼 検査	行政 検査	依頼 検査	行政 検査	
水	飲用井戸等	一般細菌数試験	1	—	2	—	2	—	1	—	3	—
		大腸菌試験	20	—	7	—	16	—	11	—	18	—
		その他の細菌検査	27	—	24	—	20	—	17	—	28	1
		化学試験	1	—	—	—	1	—	2	—	—	—
		定性試験	1	—	—	—	—	—	1	4	—	—
		定量試験	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—
		簡易試験	19	—	24	—	13	—	13	—	15	—
		一般試験	318	4	338	—	229	—	196	2	179	—
		水道水試験	9	—	7	—	8	—	8	—	8	—
	微量元素試験	4	—	6	—	6	—	8	—	—	—	
	飲料以外の生活用水試験	9	—	10	—	8	—	9	—	9	—	
	プール水	—	16	—	16	—	16	—	—	—	15	
浴槽水等	—	91	—	91	—	103	—	70	—	88		
室内空気中化学物質	ホルムアルデヒド定量試験(アセトアルデヒドを含む。)	115	—	184	—	157	—	79	—	134	—	
	揮発性有機化合物定量試験	115	—	183	—	161	—	80	—	124	—	

保健所調べ

4 動物愛護

市民と動物が共生する心豊かな社会を実現し、市民が安心して健康に暮らせるまちづくりに寄与するため、関係法令に基づき、動物愛護精神や犬猫の適正飼養の普及啓発、譲渡事業の推進、狂犬病予防対策等専門的で総合的なサービスを提供する。

また、住みよい環境を確保するため、関係法令に基づき、市民の要望に応じた衛生害虫等の相談等を行う。

表 1 1 8 野犬掃とう、犬猫引取及び処分状況

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4	
犬	野犬掃とう数	51	26	31	25	29	
	引取数	32	69	16	44	10	
	負傷犬収容	2	5	—	—	—	
	計	85	100	47	69	39	
	処分内容	返還	46	24	28	22	25
		譲渡	33	72	18	43	18
		殺処分	—	—	—	—	—
収容中死亡		2	4	—	1	—	
猫	引取数	70	117	87	118	86	
	飼主不明	107	90	158	97	66	
	負傷猫収容	25	18	22	26	26	
	計	202	225	267	241	178	
	処分内容	返還	4	9	6	7	9
		譲渡	172	198	231	204	139
		殺処分	5	1	—	—	—
収容中死亡		18	18	24	25	26	
他の負傷動物の収容		—	2	1	—	—	

保健所調べ

表 1 1 9 畜犬の取締及び猫の飼い方指導状況

各年度

区分		H30	R1	R2	R3	R4
犬	苦情件数	110	94	88	104	94
	調査件数	123	99	81	102	90
	指導件数	22	18	28	30	25
	加害届	3	6	9		
	被害届	3	2	5		
	咬傷事故発生届				5	8
猫	苦情件数	141	162	211	170	120
	調査件数	84	121	154	123	90
	指導件数	7	3	11	12	—

保健所調べ

(注)R3年度から、旭川市動物の愛護及び管理に関する条例が施行され、加害届及び被害届が廃止されるとともに、咬傷事故発生届が新たに新設された。

表 1 2 0 犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

各年度

区分	H30	R1	R2	R3	R4
犬の新規登録(件)	1,214	1,038	1,212	1,177	1,123
狂犬病予防注射(件)	11,334	11,305	11,354	11,208	11,214

保健所調べ

表 1 2 1 害虫の駆除状況（殺虫剤散布等）

各年度

区分	H30	R1	R2	R3	R4
衛生害虫(件)	-	-	-	-	-
危険害虫(件)	123	11	35	46	31
不快害虫(件)	-	-	-	-	-
殺菌消毒(件)	89	-	-	-	-
計	212	11	35	46	31

保健所調べ

表 1 2 2 ねずみの駆除状況（殺そ剤配布）

各年度

区分	H30	R1	R2	R3	R4
配布依頼戸数(戸)	24	11	6	12	7
配布数量(袋)	36	21	9	20	9

保健所調べ

5 苦情受付状況

表 1 2 3 苦情受付件数

各年度

区分	受付総数	食品関係	生活衛生関係			
		食品	死亡獣畜等	営業施設	排水	衛生害虫
H30	131	88	-	22	-	21
R1	145	109	-	24	-	12
R2	108	89	-	10	-	9
R3	105	95	-	7	-	3
R4	76	62	-	7	-	7

保健所調べ

第 4 節 食肉衛生検査所

安全で衛生的な食肉を生産・流通させるため、牛・豚等の食肉検査及びと畜場の衛生監視・指導を実施する。

表 1 2 4 と畜施設の概要

各年度

区分	施設数			経営形態			処理能力	開催日数	
	計	一般	簡易	公営	会社	組合 その他	小動物 換算計 頭/日	日/週	日/年間
H30	1	1	-	-	1	-	900	5	244
R1	1	1	-	-	1	-	900	5	242
R2	1	1	-	-	1	-	900	5	244
R3	1	1	-	-	1	-	900	5	244
R4	1	1	-	-	1	-	900	5	245

食肉衛生検査所調べ

表 1 2 5 と畜検査頭数

各年度

区分	計	牛		とく		馬		豚	めん羊	山羊	小動物 換算計
		肉用	乳用	大	小	大	小				
H30	89,700	5,033	14,166	60	15	4	-	69,163	1,257	2	128,226
R1	81,825	5,423	14,848	65	16	4	-	60,006	1,458	5	122,505
R2	91,621	5,661	14,328	70	12	3	-	70,217	1,326	4	131,745
R3	93,065	6,144	14,227	79	8	5	-	71,385	1,211	6	133,975
R4	97,206	6,281	14,839	118	141	2	-	74,551	1,262	12	139,686

食肉衛生検査所調べ

(注) 「とく」とは、生後1年未満の牛をいう。

表 1 2 6 と殺禁止・廃棄処分数

各年度

区分		牛	とく	馬	豚	めん羊	山羊	
H30	検査頭数総数	19,199	75	4	69,163	1,257	2	
	と殺禁止頭数	-	-	-	-	-	-	
	全部廃棄頭数	416	7	-	575	3	1	
	疾病別全部廃棄頭数	細菌病	-	-	-	7	-	-
		ウイルスリケッチア病	-	-	-	-	-	-
		原虫病	-	-	-	-	-	-
		寄生虫病	-	-	-	-	-	-
		その他	416	7	-	568	3	1
	一部廃棄実頭数	12,199	53	4	28,017	225	-	
	疾病別一部廃棄頭数	一部廃棄総件数	16,412	67	4	30,199	242	-
		細菌病	20	-	-	-	-	-
		ウイルスリケッチア病	-	-	-	-	-	-
		原虫病	-	-	-	-	-	-
		寄生虫病	61	-	-	859	-	-
その他		16,331	67	4	29,340	242	-	
R1	検査頭数総数	20,271	81	4	60,006	1,458	5	
	と殺禁止頭数	-	-	-	-	-	-	
	全部廃棄頭数	433	4	-	604	4	-	
	疾病別全部廃棄頭数	細菌病	-	-	-	3	-	-
		ウイルスリケッチア病	-	-	-	-	-	-
		原虫病	-	-	-	-	-	-
		寄生虫病	-	-	-	-	-	-
		その他	433	4	-	601	4	-
	一部廃棄実頭数	13,140	62	3	24,701	245	-	
	疾病別一部廃棄頭数	一部廃棄総件数	17,614	83	3	26,947	269	-
		細菌病	16	-	-	-	-	-
		ウイルスリケッチア病	-	-	-	-	-	-
		原虫病	-	-	-	-	-	-
		寄生虫病	63	-	-	688	-	-
その他		17,535	83	3	26,259	269	-	

つづく

区分		牛	とく	馬	豚	めん羊	山羊	
R2	検査頭数総数	19,989	82	3	70,217	1,326	4	
	と殺禁止頭数	—	—	—	1	—	—	
	全部廃棄頭数	315	2	—	388	14	—	
	疾病別全部廃棄頭数	細菌病	—	—	—	—	—	—
		ウイルスリケッチア病	—	—	—	—	—	—
		原虫病	—	—	—	—	—	—
		寄生虫病	—	—	—	—	—	—
		その他	315	2	—	388	14	—
	一部廃棄実頭数	12,451	58	2	23,099	205	—	
	疾病別一部廃棄頭数	一部廃棄総件数	16,672	67	2	25,011	216	—
		細菌病	19	—	—	—	—	—
		ウイルスリケッチア病	—	—	—	—	—	—
		原虫病	—	—	—	—	—	—
寄生虫病		63	—	—	207	1	—	
その他		16,590	67	2	24,804	215	—	
R3	検査頭数総数	20,371	87	5	71,385	1,211	6	
	と殺禁止頭数	—	—	—	—	—	—	
	全部廃棄頭数	311	3	1	307	4	—	
	疾病別全部廃棄頭数	細菌病	—	—	—	—	—	—
		ウイルスリケッチア病	—	—	—	—	—	—
		原虫病	—	—	—	—	—	—
		寄生虫病	—	—	—	—	—	—
		その他	311	3	1	307	4	—
	一部廃棄実頭数	12,227	61	3	23,558	192	—	
	疾病別一部廃棄頭数	一部廃棄総件数	16,280	77	3	25,584	206	—
		細菌病	28	—	—	—	—	—
		ウイルスリケッチア病	—	—	—	—	—	—
		原虫病	—	—	—	—	—	—
寄生虫病		64	—	—	168	3	—	
その他		16,188	77	3	25,416	203	—	
R4	検査頭数総数	21,120	259	2	74,551	1,262	12	
	と殺禁止頭数	—	—	—	—	—	—	
	全部廃棄頭数	404	3	—	346	5	—	
	疾病別全部廃棄頭数	細菌病	—	—	—	—	—	—
		ウイルスリケッチア病	50	1	—	—	—	—
		原虫病	—	—	—	—	—	—
		寄生虫病	—	—	—	—	—	—
		その他	354	2	—	346	5	—
	一部廃棄実頭数	14,695	113	2	29,967	275	—	
	疾病別一部廃棄頭数	一部廃棄総件数	19,710	132	2	32,653	304	—
		細菌病	38	—	—	—	—	—
		ウイルスリケッチア病	—	—	—	—	—	—
		原虫病	—	—	—	—	—	—
寄生虫病		50	—	—	116	—	—	
その他		19,622	132	2	32,537	304	—	

食肉衛生検査所調べ

(注) 「とく」とは、生後1年未満の牛をいう。

(注) R4年度から牛伝染性リンパ腫による全部廃棄を「ウイルスリケッチア病」に計上している。

第5節 保健医療従事者等人材育成事業

保健医療従事者等を育成するため、研修受入れ等を実施する。

表127 学生実習受入れ状況（延べ人数）

各年度

区分	H30	R1	R2	R3	R4
医師学生	7	9	6	6	4
保健師学生	10	15	16	17	32
助産師学生	7	8	—	—	9
看護師学生	189	176	205	187	204
管理栄養士学生	10	10	—	—	—
臨床検査技師学生	26	29	—	—	—
歯科衛生士学生	44	32	32	36	26
薬剤師学生	19	11	—	—	1
獣医師学生	4	32	—	2	8
その他	9	4	—	—	—
合計	325	326	259	248	284

保健所調べ

表128 医師・歯科医師臨床研修受入状況（延べ人数）

各年度

区分	H30	R1	R2	R3	R4
医師	—	—	—	—	—
歯科医師	3	4	1	3	—
合計	3	4	1	3	—

保健所調べ



旭川市シンボルキャラクター

あさっぴん



旭川市キャラクター

ゆっきりん

旭川市保健衛生年報

令和4年統計
(令和4年度事業統計)

通巻第23号

令和6年(2024年)3月発行

編集・発行

旭川市保健所 保健総務課

〒070-8525

旭川市7条通9丁目 旭川市総合庁舎

電話 0166-26-1111 (代表)

FAX 0166-26-7733

URL <http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp>

E-mail hokensoumu@city.asahikawa.lg.jp

